

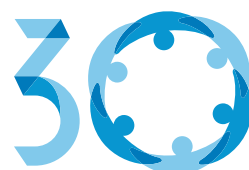


会報

一般社団法人
兵庫県電業協会



輝く人と街 ここから明日へ 未来へ



阪神・淡路大震災30年
1995.1.17

2025.1.No.44

目次

1	あいさつ	
(1)	会長挨拶	1
(2)	兵庫県知事挨拶	2
(3)	神戸市長挨拶	3
(4)	兵庫県まちづくり部長挨拶	4
(5)	加田顧問(参議院議員)挨拶	5
(6)	松本顧問(兵庫県議会議員)挨拶	6
2	施設紹介	
(1)	「兵庫県立総合衛生学院」の電気設備について(兵庫県)	7
(2)	「神戸市役所 連絡棟」の設備概要について(神戸市)	12
3	技術報告	
	変圧器は省エネの新時代へ！	
	トッランナー変圧器 第三次判断基準2026年度スタート	
	株式会社日立産機システム	18
4	会議	
(1)	第72回通常総会・新年賀詞交歓会	22
(2)	理事会・委員会	25
5	事業報告1(総務委員会関係)	
(1)	令和6年度 電業協会・空調衛生工業協会と兵庫県との行政懇談会	28
(2)	地区懇談会	38
(3)	県民局等への訪問活動	39
(4)	永年勤続優良従業員表彰	40
6	事業報告2(技術・安全委員会関係)	
(1)	令和6年度 1級電気工事施工管理技術検定受験対策講習会	41
(2)	令和6年度 安全衛生推進大会	42
(3)	こども110番の車パトロール事業・事業所防犯責任者設置事業	45
(4)	災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	46
(5)	令和6年度 暴力団追放対策講習会	47
7	事業報告3(経営委員会関係)	
(1)	工業高校生のインターンシップの受入れ	48
(2)	高校生ものづくりコンテスト(電気工事部門)特別審査員の派遣	52
(3)	リスク発生時の対応研修会・令和6年度経営講演会	53
(4)	県管理道路河川等公共施設愛護活動	54
8	3委員会の令和7年度の主な取り組み予定事業	55
9	部会、同好会活動	
(1)	青年部会のページ(青年部会員名簿)	57
(2)	新生のじぎく会だより	64
10	一般社団法人 日本電設工業協会の動き	65
11	兵庫県の入札・契約制度	66
12	協会の動き	
(1)	新入会員の紹介	68
(2)	受賞おめでとうございます	69
(3)	会務日誌	71
(4)	協会役員名簿	74
(5)	会員(正会員・賛助会員)名簿	75
	編集後記	86

表紙写真

「ルミナリエとポートタワー」(神戸市)

2025年は、あの「阪神・淡路大震災」から30年の節目を迎えます。

追悼と復興の願いを込めたイルミネーション行事「神戸ルミナリエ」がメリケンパークでも開催されました。

昨年4月のリニューアルオープンにより新たに設置された屋上デッキや、“かがやき”がテーマの光のミュージアムなど、進化した「神戸ポートタワー」とともに、これからも神戸の街を、そして訪れる全ての人々の心を照らし続けます。

新年ご挨拶

一般社団法人 兵庫県電業協会

会長 小坂 哲二



新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

会員並びに賛助会員の皆様におかれましては、当協会の事業や諸活動に対して、ご理解とご協力、さらには多くのご支援をいただき厚く感謝申し上げます。

また、兵庫県をはじめ関係諸官庁、自治体の皆様におかれましては、平素から当協会の事業運営に格別のご支援、ご鞭撻を賜り深く御礼と感謝を申し上げます。

さて、今年はその未曾有の都市型災害である「阪神・淡路大震災」から30年の節目の年に当たります。

地震発生時に当協会事務局が入居していたJR三ノ宮駅前の建物は使用不能となったため、理事であった東洋電気工事株式会社が所有されていた神戸市西区森友の建物を借用して、震災から2週間後の1月末から約4か月の間、業務を行ないました。

会員の社屋被害は全壊・全焼が23社、半壊・半焼が11社、一部損壊が13社という甚大な被害を受けました。目を閉じて当時を思い起こしますと、不眠不休で復旧業務に携わった日々が走馬灯のように蘇ります。

今日、当協会では兵庫県と災害発生時に電気設備施設の復旧業務を行うための応援協定を締結しています。今後とも情報伝達訓練を重ね、毎年のように起こる災害に迅速に対応できるよう体制を充実してまいります。

また、今年2025年は昭和改元から100年の節目、いわゆる「昭和100年」でもあります。翌年、国では歴史や文化、それに人々の暮らしの変遷など、時代を振り返るための記念事業の実施が予定されています。

当協会は3年前の2022年6月に創立40周年を迎えました。「協会100年」には程遠い道のりですが、体制基盤が強固で会員間の交流が活発な、歴史と伝統のある協会づくりを目指して日々の業務に鋭意取り組んでまいります。

一方、今年は「大阪・関西万博」が開催されます。テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」、世界中の人々がこの関西を訪れ、未来の可能性を感じ、交流を楽しむ場となりますことを大いに期待申し上げます。

電設業界の明るい未来を築くことは今の我々に課せられた責務であります。

どうか皆様、より良き業界を目指し続けることに、これからも変わらぬお付き合いをお願い申し上げますとともに、兵庫県電業協会そして会員企業各位の今後ますますの発展と皆様のご健康、ご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

躍動する兵庫へ さらなる挑戦

兵 庫 県 知 事

齋藤元彦



新年あけましておめでとうございます。

県民の皆様のご負託をいただき、昨年11月より知事として2期目のスタートを切りました。新たな施策や改革に取り組んだ1期目の挑戦を緩めることなく、兵庫の未来を切り拓いていきます。

第1は、若者が輝く兵庫づくり。教育費の負担軽減や教育環境の充実、不登校対策の強化、不妊治療支援の充実など、若者の不安を解消し、一人ひとりが力を発揮できる環境を整えます。

第2は、誰もが活躍できる兵庫づくり。万博を機に、地場産業や農業、芸術文化など県内各地の活動現場へ国内外から多くの人々を誘うひょうごフィールドパビリオンのほか、次世代産業や有機農業の振興など、多様な活躍の場を広げます。

第3は、安全安心に暮らせる兵庫づくり。阪神・淡路大震災から30年の節目を迎える中、震災の経験と教訓を次の世代につなぐ取組を強化します。特殊詐欺被害対策などの暮らしの安全を守る取組にも力を入れます。

果敢な挑戦で新しい時代をひらく「躍動する兵庫」の実現には、県民の皆様と力を合わせたオール兵庫での取組が欠かせません。どうぞご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

新年に寄せて

神戸市長

久元 喜造



新しい年を迎えるにあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

本年1月17日で、阪神・淡路大震災から30年が経過します。神戸は、市民の皆さんが力をあわせて助け合うとともに、国内外のたくさんの方々から温かい支援をいただき、復興を果たしてきました。そしてこの間、大容量送水管の整備や防潮堤の整備・遠隔操作化など、災害に強いまちづくりを着実に進めるとともに、国内外の被災地支援、復興支援に積極的に取り組んできました。

この経験、教訓を次世代に継承し、広く国内外に発信するため、本年1月から12月にかけて震災30年事業を実施し、この1年を未来に向けた年としていきます。

また、春からはいよいよ神戸空港での国際チャーター便の運用が始まります。すでに複数の航空会社から就航計画が発表されており、神戸の陸・海・空の要衝としての機能がさらに強化されます。加えて、大阪・関西国際万博の機会を捉え、神戸市においても、観光・ビジネス需要の創出を推進し、市内経済のさらなる活性化を図ります。

一方で、日本の人口は2008年をピークに減少しており、神戸市の人口も同じ傾向をたどっています。このような時代において、神戸市がまちづくりに追い求めるのは、未来にわたってこのまちを引き継いでいく「持続可能性」、まさに「SDGs」の価値観です。これからも神戸市は、豊かな自然の活用や保全、都心部の緑化に取り組み、神戸の文化や歴史を大切にしながら、持続可能なまちづくりを進めていきます。

併せて、誰もが安心して産み育てられるよう、妊娠・出産期から学齢期における切れ目のない子育て支援を充実するとともに、次代を担うこどもたちの教育の推進、健康・福祉の増進などに一層取り組んでいきます。

今後も、時代の変化や要請を的確に捉え、未来を見据えたまちづくりに全力で取り組み、「海と山が育むグローバル貢献都市」の実現を確かなものにしていきます。皆さんには、神戸市政に対しまして引き続きご理解とご協力を賜りますとともに、現在策定に向けて取り組んでいる新たな総合基本計画にご意見をいただき、ともに神戸のまちづくりを進めていただきますようお願い申し上げます。

末筆ではありますが、本年が皆さんにとって、素晴らしい一年となりますことをお祈りいたします。

新年のご挨拶

兵庫県まちづくり部長

松 浦 純



謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素は、兵庫県のまちづくり行政の推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

近年、大規模地震や激甚化する災害発生リスクが多様化しています。能登半島地震の発生や南海トラフ地震臨時情報の発令に伴い、県民の災害意識が高まっている中、今年は、阪神・淡路大震災から30年の節目を迎えます。被災県として、様々なイベント等を通じて震災の経験と教訓を次世代へ繋げながら、安全・安心な社会づくりへ貢献していきます。

また本県では、「まちづくり基本方針」に基づき、「安全・安心」「魅力・挑戦」「持続・循環」の3つのテーマで、まちづくり施策を総合的に展開します。

<安全・安心>

- 一、能登半島地震で顕在化した課題等を踏まえ、更なる住宅や建築物の耐震化を推進します。
また、危険な盛土等による災害から人命を守るため、今年4月から盛土規制法に基づく規制区域の指定および運用を開始します。
- 二、高齢者や障害者等が安心して移動できるよう、鉄道駅舎へのエレベーター設置など、公共交通のバリアフリー化を促進します。
- 三、県営住宅の建替を効率的・効果的に進めるに当たり、県営住宅初のPFI手法による建替事業を県営青木高層・鉄筋住宅において実施し、民間が持つノウハウの活用、投資の呼び込みにより、まちの賑わいを創出します。

<魅力・挑戦>

- 一、安心して子育てができる住宅・住環境の確保に向けて、県営住宅の更なる活用や、阪神間をモデルとした「子育て住宅促進区域」での住宅取得補助など、県営住宅と民間住宅の両面から支援を実施します。
- 二、市街化調整区域の土地利用ニーズが多様化していることを受け、昨年9月に、令和7年度末を目途に加西市域の市街化区域と市街化調整区域の区分を廃止する方針を定めました。今後、同市における区域区分の廃止を含む、都市計画区域マスタープランの見直しを、市町と連携しながら進めます。
- 三、県立都市公園の魅力向上に向け、幅広い関係者の意見を踏まえながら、各公園の整備・管理に取り組みます。
また、「人と自然の共生の理念」をレガシーとして継承・発展するため、淡路夢舞台、国営明石海峡公園等をメイン会場とし、3月20日から39日間「花みどりフェア」を開催します。

<持続・循環>

- 一、空き家の更なる流通・利活用を促進するため、空き家をカフェ等に用途変更することを可能とする空家活用特区の指定を推進するとともに、民間事業者と連携しながら空き家再生の支援に取り組みます。
- 二、建設業界における働きやすい環境づくりに向けて、週休2日制の確保を着実に実施します。
また、LED照明の採用等を積極的に行うなど、昨今の省エネ化の動きを捉えた県有施設の新築・改修工事に取り組みます。

今後、人と地域がいきいきと輝く「躍動する兵庫」の実現を目指してまいりますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとって充実した素晴らしい年となりますことを心より祈念いたします。

新春ご挨拶

参議院議員

加 田 裕 之

(当協会顧問)



日頃よりご厚誼賜ります小坂哲二会長はじめ、一般社団法人兵庫県電業協会の皆様方におかれましては輝かしい新年を迎えられ誠にありがとうございます。

今年は、私が政治を志すきっかけとなった阪神・淡路大震災から三十年の節目を迎えます。あの時の初志を忘れず、我が郷土・兵庫県、そして日本の「未来を守る！」決意をもって新年を迎えました。

震災当時、私は県広報誌の仕事をしており、避難所のボランティアや復興に立ち向かう被災者の姿などを取材する中で政治の果たす役割の大きさを痛感し、自分自身に何ができるのかを自問自答して政治を志す決意を致しました。

以来、衆議院議員秘書、兵庫県議会議員四期の経験を積み、令和元年夏の参議院議員選挙に於いて一般社団法人兵庫県電業協会の皆様にご支援ご協力を賜り、現在は参議院議員として国政の場で働かせていただいております。

今任期も残すところ半年となりました。コロナ禍に於いては県内各市町や団体の皆様から寄せられる声を伺い、委員会や自民党の会合などで現状を訴え、その対応策を求めるなどコロナ対策に多くの時間を割くことになりましたが、この五年半、県内各地で伺った課題の解決や初志である防災・減災対策、被災者に寄り添う災害対応などに全力で取り組んできました。

また、令和三年の岸田内閣発足に際しては法務大臣政務官を拝命し、政府の一員の立場で仕事をさせていただいたことは貴重な経験となり、一昨年には与党を代表して参議院本会議に登壇するなど国会の場でも重要な役割を任せていただく機会も増えてまいりました。

さて、先にも述べましたが今年はあの震災から三十年を迎えます。普段、当たり前のように使われている電気ですが、近年の頻発する自然災害により社会インフラとしての重要性が改めて認識されています。また、エネルギー価格の高騰は大きな課題となっております。

そのような中、資源のない我が国が発展を続けるには、安定したエネルギー供給の確保が最重要であり、私も「エネルギーの安全・安心」を守るため多くの政策課題に真正面から取り組んでおります。

災害時の電気設備の機能維持やライフラインの安全対策、更には脱炭素社会の実現を目指す再生可能エネルギーの活用や省エネルギー対策など、会員企業の皆様が業界の大きな使命として変化に即応できる良質な電気設備を社会に提供するべく、それぞれの経営努力とともに協会活動を通じてのレベルの向上により、社会や顧客の信頼とニーズに応えておられますことに敬意を表し感謝申し上げます。

皆様の経営力、高い技術力をもって電気設備による快適な国民生活を守るため、今後益々のご発展とご活躍をお祈りし新年のご挨拶と致します。

新年のごあいさつ

兵庫県議会議員

松 本 隆 弘

(当協会顧問)



新年あけましておめでとうございます。

皆様方にはご家族お揃いでお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の県議会議員補欠選挙におきまして、皆様方から多くのご支援をいただき再選を果たすことができました。ここに改めて感謝申し上げます。

これまで5期20年間、自由民主党議員団の一員として、生まれ育った明石、そして兵庫のために心血を注いでまいりました。6期目を迎えた今、県民の皆様からの負託を全身で受け止め、これまでに培った経験と築いてきた人脈を活かして、兵庫の更なる躍進に尽力すべく決意を新たにしております。

さて、今年は「阪神・淡路大震災」から30年の節目を迎えます。もはや遠い過去の出来事のように街は復興し、あの悲惨なコロナ禍を乗り越えた我々の脳裏からは、年々記憶が薄れかけていることは否めません。

しかし、昨年の元日には「能登半島地震」が発生し、追い打ちをかけるように9月には同地域で「奥能登豪雨」が発生するなど、自然災害は身近で、そして繰り返し起こっています。

防災先進県と言われる我が兵庫では、災害に強い社会基盤の整備を全国をリードして進めていかなければなりません。なお、私の活動の場である兵庫県庁の議会棟も、耐震診断の結果、強度不足から県公館に議場を映して開催しており、近く改修工事が行われる予定です。

30年前の、寝食を忘れて無我夢中で復旧・復興に取り組んだあの日々を思い返し、安全・安心な兵庫の実現に向けて、誠心誠意、議員としての責務を果たしてまいります。

協会会員の皆様方も、電気という社会に貢献する仕事を担われる職業人として、また、ひとりの社会人、家庭人として、この兵庫のためにとにもご尽力いただきますようお願いいたします。

協会顧問として、当協会が担う社会的使命の大きさを改めて反芻すると同時に、ともに手を携え、電設業界のますますの発展に尽力いたしたいと念じています。

兵庫県電業協会の今後ますますのご活躍に大いに期待を申し上げ、そして関係の皆様方のご健勝とご多幸を祈念し、新年の挨拶といたします。

「兵庫県立総合衛生学院」の電気設備について

兵庫県まちづくり部設備課 西本 直義

1. はじめに

兵庫県立総合衛生学院は、助産師、看護師、歯科衛生士をめざす人材育成のため、昭和47(1972)年4月に設立以後、平成31(2019)年4月には、超高齢社会の大きな課題である介護人材の確保に県も直接取り組むため、新校舎として中山手分校を設け、新たに「介護福祉学科」を開設し、社会に貢献し得る有能な人材を育成することにより、保健・医療・福祉の普及向上を図る、県内唯一の県立の専門学校です。

兵庫県立総合衛生学院の老朽化に伴い、新長田キャンパスプラザとして新長田駅南地区に様々な教育機関が集う教育複合ビルを整備し、兵庫県立大学（企業人材育成のリカレント学習拠点、産学融合型ベンチャー・スタートアップ支援拠点、産学連携・研究推進機構の神戸地区拠点）と兵庫教育大学（臨床心理学コース、夜間クラス）が移転してくる予定となっています。



新長田キャンパスプラザ（完成後）

2. 施設の概要

【建築概要】

所在地：神戸市長田区腕塚町五丁目5番1

消防用途：第7項

延べ面積：12,415.51㎡

構造階数：鉄骨造9階建

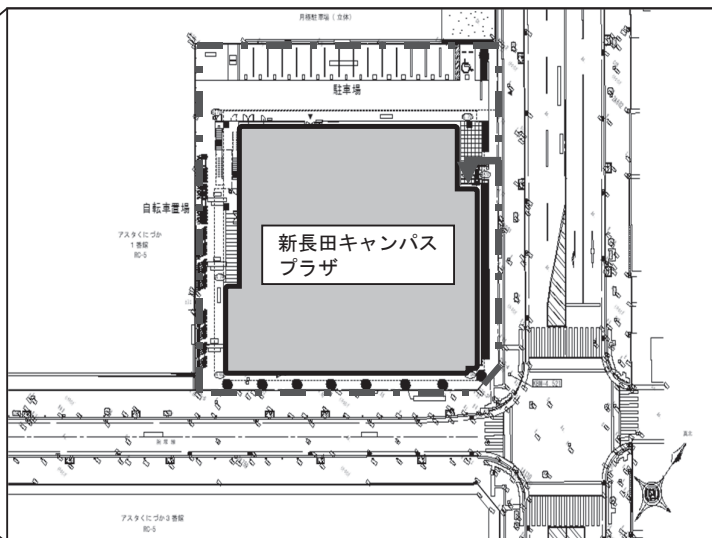
総事業費：約64億円

9階	大講堂兼体育館
8階	兵庫教育大学
7階	
6階	
5階	兵庫県立大学
4階	総合衛生学院
3階	
2階	
1階	
新長田キャンパスプラザ	

【施設概要】



付近見取図



配置図

3. 施設整備のコンセプト

- (1) 環境に配慮した施設づくり
- (2) 人にやさしい施設づくり
- (3) 災害に強い施設づくり

をコンセプトに施設を整備しています。

(1) 環境に配慮した施設づくり

LED照明、トイレ・共用部のセンサー、タイマーによる照明の点滅制御、トッランナー変圧器等の高効率機器の導入を行い、省エネルギーに配慮しています。また、再生可能エネルギーとして太陽光発電設備（10kW）を設置しています。

(2) 人にやさしい施設づくり

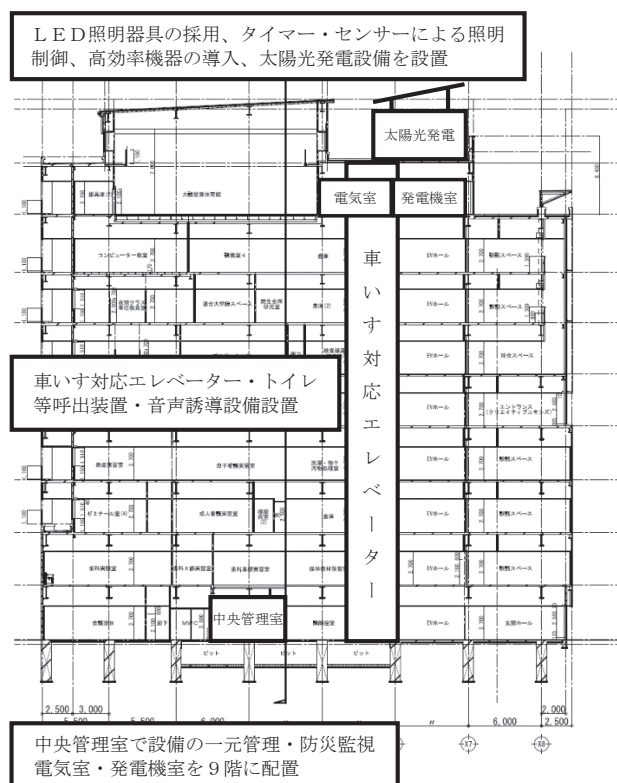
車いす対応のエレベーターを設置するとともにトイレ等呼出装置を多目的トイレに設置しています。また、建物入口に音声誘導設備を設置し視覚障害者の目標物確認に役立てています。

(3) 災害に強い施設づくり

1階中央管理室において設備機器の一元管理を行い、防災監視も行っています。

さらに、兵庫県ハザードマップにおける浸水想定区域（0.0m～0.5m）であるため、電気室、発電機室を9階に設けることで、電力供給の信頼性を高めています。

また、構内交換機は電話回線の全線不通を防ぐため、1階中央管理室、5階EPS、7階EPSに分散設置し、水没、地震による損害の被害軽減を考慮しています。



4. 主な電気設備の概要

(1) 受変電設備

安全性や信頼性、保守管理性に配慮して、屋内型キュービクルを採用しました。このキュービクルから建物全体に電力を送電しています。



9階 電気室

(2) 幹線設備

各階E P Sと盤置き場に電灯分電盤を設置し、施工や保守点検が容易となるよう配慮しています。

また、電灯分電盤、動力制御盤内に子メーターを設け、電力量を細かく計量し、入居団体ごとに電力使用量を把握できるようにしています。

情報処理関係の部屋には、将来を見込んだ幹線容量を確保するとともに、室内にも分電盤を設置することで情報機器の電源接続にも対応しています。

(3) 電灯設備

照明器具はすべてL E D器具を採用しています。共用スペースの照明制御はプログラムタイマーで一元管理を行い、トイレの照明制御は人感センサー方式としています。



1階 玄関ホール・エレベーターホール

(4) 映像・音響設備

総合衛生学院の一部教室には、プロジェクター・A Vワゴン・スピーカーを設置しています。大講堂兼体育館にも音響設備を設置しています。

A Vワゴンはワゴン接続盤に接続して利用し、ワゴン接続盤は非常放送時にはカットアウト信号を受信し音響設備を停止する仕様になっています。

(5) 拡声設備

中央管理室に非常業務兼用アンプを設置し、各入居団体の事務室にリモートマイクを設置しています。

中央管理室から一斉放送、事務室から各団体の占有フロアに放送できるようになっています。



1階 中央管理室

(6) 誘導支援設備

1 階、9 階の多目的トイレにトイレ等呼出装置を設置し、1 階中央管理室に呼出装置の表示盤を設置しています。

建物入口には音声誘導設備を設置しており、小型送受信機を持つ視覚障害者は音声案内を受けることができます。



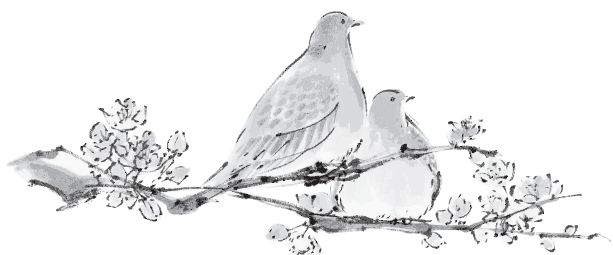
建物入口

(7) 火災報知設備

中央管理室に P 型 1 級受信機、各団体事務室に副盤を設置し、火災を監視できるようにしています。

(8) 監視カメラ設備

監視カメラを出入口付近、各階エレベーターホール、非常用エレベーター附室に設置し、ネットワーク伝送方式により、中央管理室、各団体事務室に設置しているモニターで監視を行っています。



(9) 入退室管理設備

建物最終出入口、事務室、階段室、非常用エレベーター附室ほかにカードリーダーを設置し、学生や教職員の入退室を管理しています。

(10) 昇降機設備

機械室レスロープ式乗用(車いす兼用)エレベーター15人乗り4基と、機械室レスロープ式非常用乗用(車いす兼用)エレベーター26人乗りを1基設置しています。



8階 エレベーターホール

5. おわりに

本工事は、予期せぬ様々な社会情勢の影響により大変長期間の工期となったにもかかわらず、受注者の皆様のご尽力のおかげで、無事竣工することができました。

ご協力いただきました工事関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

【設備概要】

受電方式	6.6 kV 1 回線受電方式 変圧器容量 (1,950 kVA)
工事種別	電灯設備、動力設備、受変電設備、発電設備、雷保護設備、構内情報通信網設備、構内交換設備、テレビ共同受信設備、情報表示設備、映像・音響設備、誘導支援設備、防犯・入退室監視設備、拡声設備、監視カメラ設備、火災報知設備、中央監視制御設備、昇降機設備

【設計・施工体制】

設計	兵庫県 まちづくり部 営繕課・設備課 株式会社 内藤建築事務所	
監理	兵庫県 まちづくり部 営繕課・設備課	
工期	2022年3月～2024年10月	
施工	建築工事	大豊・神鋼興産・益田特別共同企業体
	電気設備工事	住友・平尾特別共同企業体
	空気調和設備工事	精研・三神特別共同企業体
	衛生設備工事	トータル・有元特別共同企業体
	ガス設備工事	大阪ガスネットワーク株式会社
	昇降機設備工事	フジテック株式会社 神戸支店

採用専用 WEBサイト 制作のご案内

オリジナルデザイン

+

プロのカメラマンによる写真撮影

+

ライターによるインタビュー

¥450,000 (税抜)

納期：約1か月半

写真撮影データ一式プレゼント！

(通常¥70,000の品)

もちろん
スマホ対応！

採用にお困りの貴社へ

事業への想い、身につけられる技術や知識、入社後の生活や会社からのサポートなど、貴社の魅力を余すことなく求職者に届けるためには、採用専用特設ホームページが有効です！

■ コンテンツ

- ・代表者メッセージ
- ・新人インタビュー
- ・先輩インタビュー
- ・新入社員の日
- ・会社概要
- ・募集要項
- ・採用情報
- ・アクセス
- ・キャリアプラン
- ・問い合わせ

■ オプションサービス

- ・動画撮影・編集
- ・撮影データの提供
- ・求人用パンフレットの作成
- ・イベントツールへの展開
- ・企業ロゴマーク作成
- ・翻訳・多言語化 ...etc



トライスはお客様とユーザーのコミュニケーションを繋ぐ情報加工コンサルティング会社です。

株式会社 トライス

〒650-0016 神戸市中央区橘通1丁目1-9

TEL.078-341-2241 FAX.078-371-3876
https://trais.co.jp mail info@trais.co.jp

トライス 神戸 検索

「神戸市役所 連絡棟」の設備概要について

■ はじめに

神戸市役所 連絡棟は、神戸市役所 1 号館へ安定的に電気、熱エネルギーを供給する「エネルギー供給機能」と市民等が円滑に移動できるよう市役所 1 号館、新 2 号館、中央区役所・中央区文化センター、地下通路を廊下やエスカレーター、エレベーターでつなぐ「連絡ロビー機能」を有する施設です。



建物外観（南西面）

■ 建物概要

工事場所：神戸市中央区加納町 6 丁目 5 番 1 号

敷地面積：9,512.87㎡

（1 号館、新 2 号館と同一敷地）

建築面積：963.90㎡

（連絡棟のみ）

延床面積：4,687.55㎡

（連絡棟のみ）

構造・階数：鉄筋コンクリート造、
プレキャスト鉄筋コンクリート造
一部鉄骨造

中間層免震・地上 7 階、地下 2 階

工事期間：令和 3 年 12 月～令和 6 年 8 月



建物外観（東面）



1 階連絡ロビー



付近見取り図

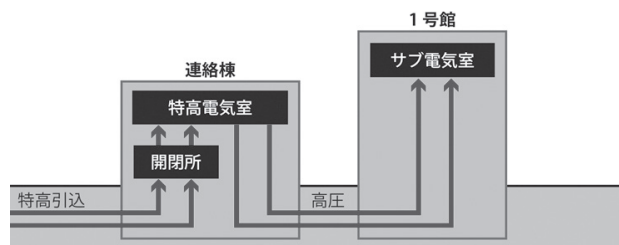
	7F	冷却塔・熱源機器置場	
	6F	熱源機械室	
	5F	熱源機械室	
	4F	非常用発電機室	
	3F	特高電気室	
中央区役所 中央区文化センター		免震層	1号館
連絡通路	2F	連絡ロビー / 守衛室	連絡通路
	1F	連絡ロビー / 防災センター	フラワーロード
東町線	B1F	連絡ロビー / 事務室	
	B2F	連絡ロビー / 機械室	地下通路

フロア構成

■ 電気設備計画

本施設の電源は、敷地西側道路より、33kV 2 回線を地中引込しています。浸水対策にも配慮し、連絡棟 1 階特高開閉所で受電し、3 階特高電気室で 6.6kV に変圧し、1 号館 9 階サブ電気室へ高圧 2 系統で電源供給をしています。

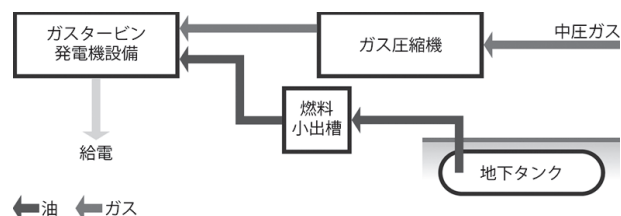
非常用発電機は、神戸市内初となるデュアル
フューエルガスタービン非常用発電機1000kVA×
2台を設置しています（神戸市調べ）。対応燃料の
多元化（油・都市ガス）をすることで、バックアッ
プ電源の長期間可動が可能となり、BCP性能向上
に寄与しています。70000L×2基の地下タンクに



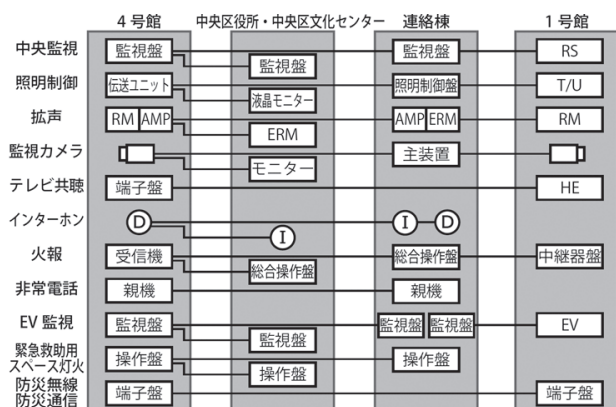
電源供給イメージ図

油燃料を備蓄しており、油燃料のみで7日間連続運転が可能となっています。また、危険物施設である非常用発電機室は、安全性向上のため、保護レベルⅠの受雷システム（ファラデーケージ）を構築しています。

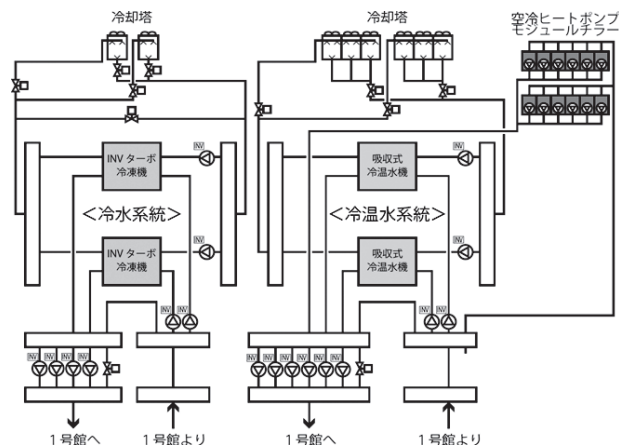
1階防災センターは、1号館を監視・制御することを主機能としている他、中央区役所・中央区文化センター、4号館とも多数の信号授受を行っています。また、4号館は危機管理センターという性格上、1号館との情報連携も多く存在しています。各棟間の渡り配線は、全て連絡棟を通過しており、各棟間の連携機能を確保しています。



デュアルフューエル発電システム図



棟間渡り配線ブロック図



熱源システム概略系統図

■ 機械設備計画

本施設の空調用熱源システムのエネルギー源は都市ガスと電気を併用して多元化し、環境性能・経済性を考慮したベストミックス方式としています。

また、冷却方式は水冷式と空冷式を併用し、災害時等に冷却塔補給水の水源が途絶した場合でも、空冷式を運転することで1号館の空調能力の約50%を確保できるシステムとなっています。冷却塔補給水は断水時にも稼働できるように3日間分備蓄しています。

一年を通して省エネルギーに配慮した熱源構成とし、モジュール式熱源機器の採用や、空調ポンプの

台数制御、インバータの採用を徹底しています。また、連絡棟の熱源システムおよび1号館の空調機器は、低負荷時にも効率良い運転ができるよう、連絡棟の防災センターの空調中央監視装置で一元管理・遠隔操作が可能です。

給水システムは上水と雑用水で計画しています。雑用水は、井水をろ過し、便所洗浄水や灌水に使用しています。災害時などの断水時でも井水の利用や受水槽に確保している水を供給可能な設備としており、4日間分を備蓄しています。また、下水道本管途絶時にも排水を緊急排水槽に7日間分貯留できるようにしています。



特高電気室



高圧電気室

■ 電気設備

1. 受変方式

- ・ 33kV 2 回線受電（本線・予備線）

2. 特高受変電設備

- ・ 特高開閉所
- ・ 特高変圧器：3500kVA×2 台

3. 高圧受変電設備

- ・ 変圧器：トップランナー変圧器（モールド）
スコット TR150kVA×1、
灯動 TR50KVA×1、
三相 TR210V500kVA×1、
三相 TR420V1000kVA×2
- ・ 1 号館へ高圧 2 系統で電源供給

4. 非常用発電機

- ・ デュアルフューエルガスタービン非常用発電設備：1000kVA×2
- ・ 地下タンク 70,000L×2 基
- ・ 運転時間 168 時間以上

5. 直流電源設備

- ・ 受変電制御用（制御弁式長寿命型蓄電池）

6. 照明設備

- ・ LED 照明

7. コンセント設備

- ・ 執務室：OA タップ

8. 電力中央監視設備

- ・ 受変電・発電・蓄電設備の監視・制御

9. 防災設備

- ・ 総合操作盤、自動火災報知設備、防火防排煙連動制御、非常照明、誘導灯、非常コンセント、非常電話、非常放送

10. 弱電設備

- ・ 構内情報通信網、TV 共同受信、インターホン、誘導チャイム、タイムサーバー、監視カメラ

11. 外部雷保護設備

- ・ JIS A 4201：2003 保護レベルⅢ（危険物施設部分は保護レベルⅠ）

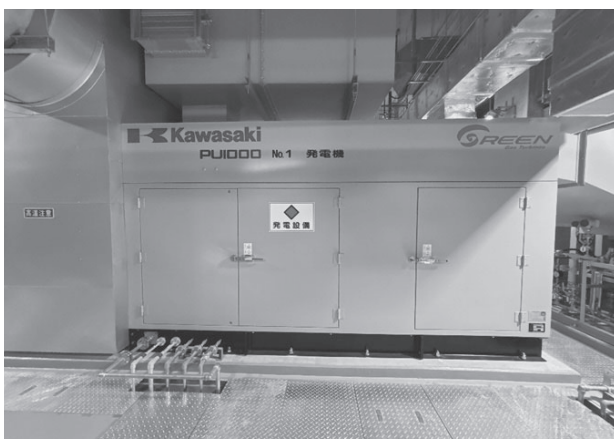
■ 給排水衛生設備

1. 給水設備

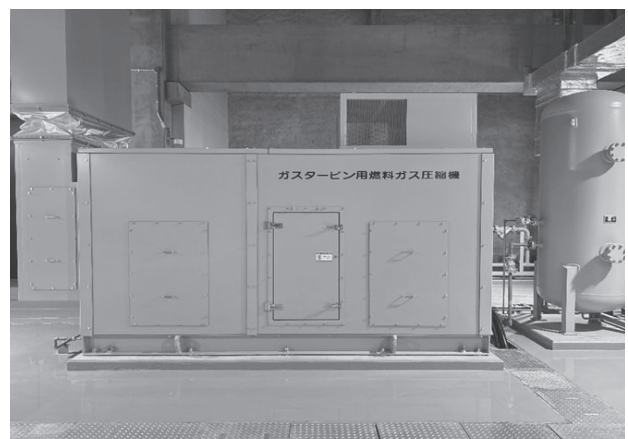
- ・ 上水・雑用水の 2 系統
- ・ 受水槽＋加圧給水ポンプユニット方式
- ・ 井水ろ過設備（除鉄除マンガン）

2. 排水設備

- ・ 建物内汚水雑排水合流方式



発電機室発電機



発電機室ガス圧縮機

3. 給湯設備

- ・ 個別電気貯湯式温水器（給湯室）
- ・ 潜熱回収型ガス給湯器（シャワー室）

4. 衛生器具設備

- ・ 大便器：フラッシュタンク方式、温水洗浄便座
- ・ 小便器：壁掛低リップ型小便器

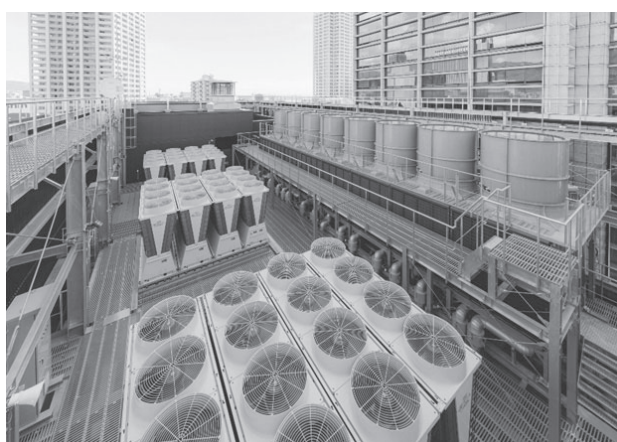
5. 消火設備

- ・ スプリンクラー設備＋補助散水栓設備
- ・ 窒素ガス消火設備
- ・ 連結送水管設備
- ・ 消防水利
- ・ 消火器、大型消火器

■ 空気調和設備

1. 熱源設備（1号館用）

- ・ 冷温水系統：空冷ヒートポンプモジュールチラー180kW×12台
ガス焚き吸収式冷温水機360RT×2台
- ・ 冷水系統：インバーターボ冷凍機150RT×2台



冷却塔・空冷ヒートポンプモジュールチラー

2. 空気調和設備

- ・ 居室系統：空冷ヒートポンプパッケージ型空気調和機
- ・ 連絡ロビー系統および電気室系統：直膨型エアハンドリングユニット

3. 換気設備

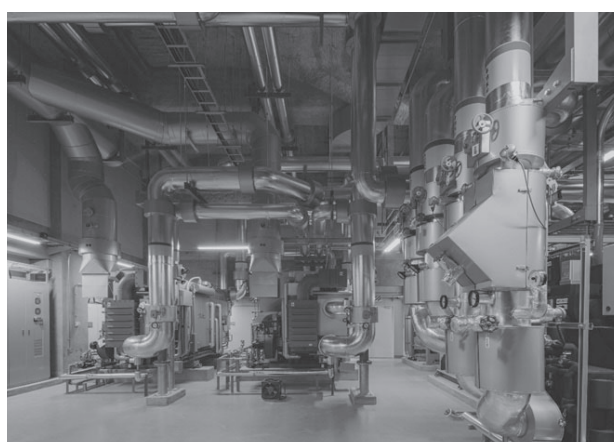
- ・ 居室系統：全熱交換器ユニット
- ・ 便所等：第三種換気
- ・ それ以外：第一種換気

4. 排煙設備

- ・ 自然排煙：非常用E Vロビー、連絡通路、守衛室廊下等
- ・ 機械排煙：一部の廊下

5. 自動制御設備

- ・ 中央監視装置を防災センターに設置（熱源・空調・衛生設備の管理、監視、制御）
- ・ BACnet で他監視盤と接続



吸収式冷温水機

■ 昇降機設備

<エレベーター>

・ No. 1 (乗用)

15人乗り 積載1,000kg

VVVF 制御方式 90m/min

・ No. 2 (乗用兼非常用)

26人乗り 積載1,700kg

VVVF 制御方式 105m/min

<エスカレーター>

・ No. 1 ~ 6

踏段公称幅600mm

VVVF 制御方式 30m/min

■ ガス設備

低圧ガス：ガス給湯器に供給

中圧ガス：ガス焚き吸収式冷温水機、デュアル
フューエルガスタービン非常用発電設
備に供給

■ 施工体制

発 注 者：神戸市都市局都心再整備本部
都心再整備部都心三宮再整備課

設 計：日本設計・山本設計設計共同体
工事監理：(株) 日本設計

施 工 会 社：

◇ 建築工事

明和・関建特定建設工事共同企業体
3,442,835,000 (円)

◇ 電気設備工事

きんでん・ミナト電気工事特定建設工事
共同企業体
1,846,141,000 (円)

◇ 空調設備工事

菱和・三神特定建設工事共同企業体
1,240,767,000 (円)

◇ 衛生設備工事

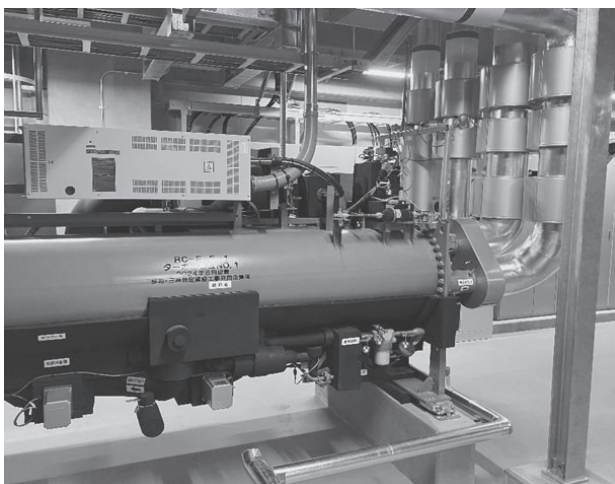
(株) 明和工務店
303,160,000 (円)

◇ 昇降機設備工事

三菱電機ビルソリューションズ (株)
164,471,670 (円)

◇ ガス設備工事

美樹工業 (株)
23,984,400 (円)



INVターボ冷凍機



変圧器は省エネの新時代へ！ トップランナー変圧器第三次判断基準2026年度スタート

株式会社日立産機システム

日本は、2050年までに温室効果ガスの排出をゼロにする、カーボンニュートラルをめざすことを2020年10月に宣言しました。

実現には並大抵の努力では難しく、エネルギー・産業部門の構造転換、大胆な投資によるイノベーションの創出といった取り組みを、大きく加速することが必要となります。

配電用変圧器としても例外ではなくカーボンニュートラル実現に向け、エネルギー消費効率の改善が重要性を増しており、2026年度を目標とした「トップランナー変圧器の第三次判断基準」が決定しました。

※1 詳細以下参照

日立 Super アモルファス変圧器は第三次判断基準値をいち早く達成しております。なかでも「環境調和型変圧器 Super アモルファス奏（かなで）」は、絶縁油に大豆油を採用した、次世代の変圧器です。これからも日立産機システムはお客様のカーボンニュートラルへの取り組みに貢献いたします。

※1 ●第三次判断基準のスタート

目標年度となる2026年度より、新たなエネルギー消費効率基準値となり現行（第二次判断基準：目標年度2014年度）と比べ平均約14.2%改善が想定され、配電用変圧器の省エネが実現します。

※参考文献：一般社団法人 日本電機工業会



2026 トップランナー変圧器
ロゴマーク

適用範囲		除外範囲
機 種	油入変圧器、モールド変圧器	ガス絶縁変圧器 H 種乾式変圧器 スコット結線変圧器 モールド灯動変圧器 水冷または風冷変圧器 3 巻線以上の多巻線変圧器
容 量	単相 10～500kVA 三相 20～2000kVA	
電 圧	高圧 6kV、3kV 低圧 100～600V	

●アモルファス変圧器は省エネに直結。

鉄心にランダムな原子配列の構造を持ち、厚さ0.025mmと非常に薄い素材のアモルファス合金を使用し、無負荷損（ヒステリシス損※1）と渦電流損※2を大きく減少し待機電力を抑えることができます。

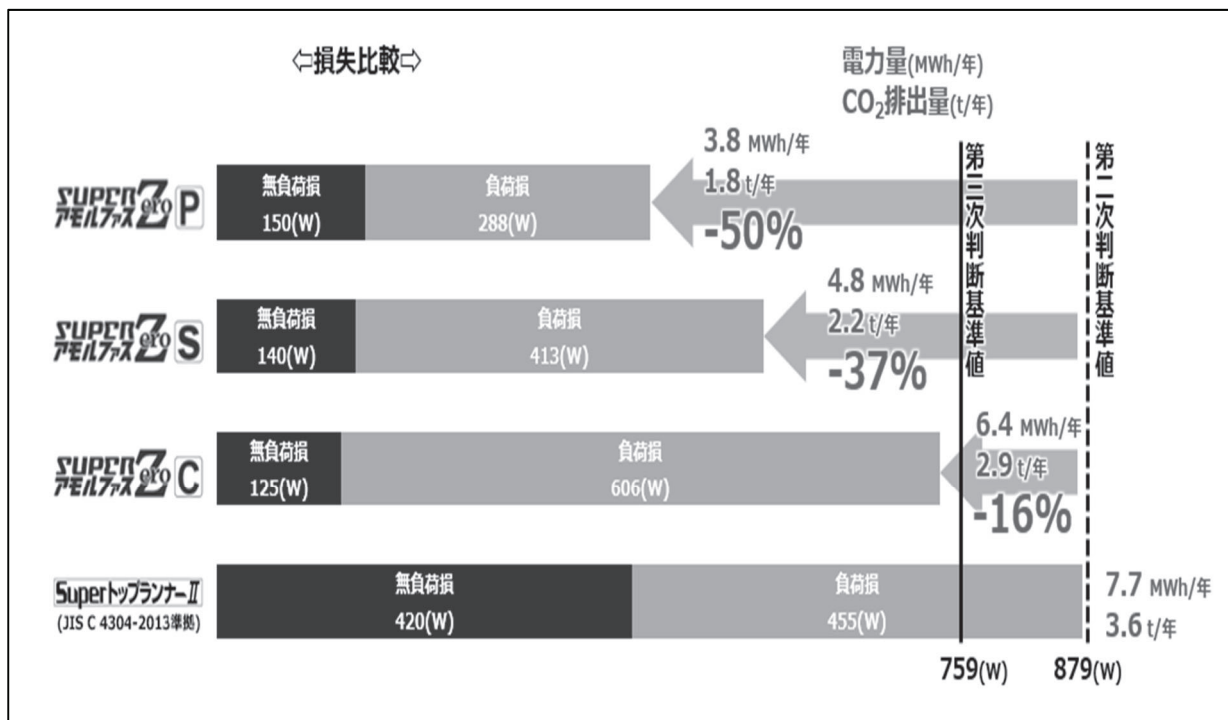
項目	電磁鋼板		アモルファス薄帯	
結晶性	結晶質 原子配列:規則的		非晶質 原子配列:不規則	
材料組成	鉄、珪素		鉄、珪素、ボロン	
抵抗率	0.5 $\mu\Omega\cdot\text{m}$		1.2 $\mu\Omega\cdot\text{m}$	
素材の厚さ(例)	0.23 mm		0.025 mm	
巻鉄心焼鈍温度	800 $^{\circ}\text{C}$		400 $^{\circ}\text{C}$ 以下	
ヒステリシス損 ^{※1} 渦電流損 ^{※2}	小さい		極めて小さい	
損失(50Hz1.3T)	0.44 W/kg		0.07 W/kg	

※1) 鉄心内の磁束が変化することで分子相互間に発生する摩擦損

※2) 磁束の変化で鉄心内に発生する電流の抵抗損失

●標準機種（電磁鋼板）Super トップランナー II と Super アモルファスシリーズ特性比較

三相300kVA50Hz6.6kV/210VY-△等価負荷率40%の例（当社比）



【計算例】

電気料金(千円/年) = (無負荷損(W)) + 負荷損(W) × (等価負荷率)² / 1,000

× 365(日) × 24(h) × 単位電力料金(17.3円/kWh) / 1,000

※単位電力料金は、資源エネルギー庁発行の2018年産業向け単位電力料金を使用。

年間 CO₂の排出量(kg/年) = (無負荷損(W) + 負荷損(W) × (等価負荷率)² / 1,000 × 365(日) × 24(h) × 係数0.463

※ CO₂の排出係数は、電気事業連合会の2018年度 CO₂排出係数を使用。

● Superアモルファスシリーズは全機種、第三次判断基準のエネルギー消費効率基準値を満足しております。
また、お客様の等価負荷率に合わせた変圧器を選定する事で、より効果的な省エネを発揮いたします。

	油入変圧器	環境調和型変圧器	モールド変圧器	
シリーズ	 	●オーダー対応 ●ZeroS、ZeroP の大豆油入替 ●対応機種は Zero シリーズと同一		〔高い〕 等価負荷率 〔低い〕
		環境調和型変圧器 		

●カーボンフットプリントの宣言認定を取得！
配電用変圧器としては初めて※3のカーボンフットプリント(SuMPO※4 環境ラベル)の認定を取得しました。

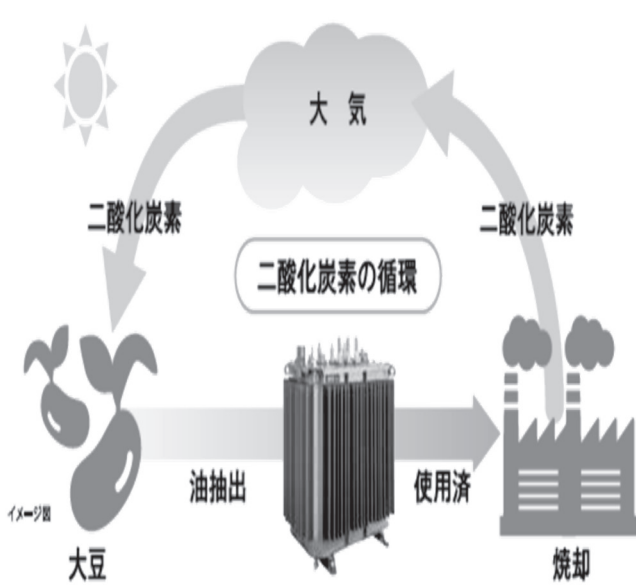
※3 2023年3月時点 日立産機システム調べ
※4 カーボンフットプリント(CFP: Carbon Footprint Products)・商品やサービスの原料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通して排出される温室効果ガスの排出量をCO₂に換算し、商品やサービスに表示するプログラム

・認定取得機種 Super アモルファス ZeroS 三相 500kVA50Hz6.6kV/210V 登録番号:JR-BT-23001C CO ₂ の「見える化」 カーボンフットプリント 製造単位(1台)あたり https://www.ecoleaf-label.jp 登録番号:JR-BT-23001C	カーボンフットプリント(CFP)算定結果 算定単位:製造単位 1 台(想定使用期間 30 年)		
	項目	数 値	単 位
内 訳	CFP 算定結果	150	t-CO ₂ eq
	① 原材料調達	10	t-CO ₂ eq
	② 生産	0.16	t-CO ₂ eq
	③ 流通	0.34	t-CO ₂ eq
	④ 使用・維持管理	130	t-CO ₂ eq
	⑤ 廃棄・リサイクル	1.5	t-CO ₂ eq
※端数処理により、CFP 算定結果と内訳の合計値は若干異なる場合があります。			

より良い社会と、未来のために。
省エネに貢献、環境調和をかなでる！

●カーボンニュートラル対応！ Superアモルファス奏

Superアモルファス変圧器の絶縁油に生分解性を持ち環境に優しい大豆油を採用した次世代の変圧器です。
優れた防災性を持ち、カーボンニュートラルを実現。

 カーボンニュートラル 大豆油は焼却処分する際にCO₂を排出するが原料の大豆が成長過程で光合成しCO₂を吸収するため相殺されカーボンニュートラルを実現	 優れた防災性 大豆油は鉱油と比べ引火点が高く消防法の分類では指定可燃物
 大豆 → イメージ → 油抽出 → 使用済 → 焼却 → 大気 → 二酸化炭素の循環	消防法の分類 指定可燃物 250℃以上 危険物 第四類第三石油類 70℃以上～ 200℃未満 UL 認証取得 絶縁油の引火点 大豆油 ... 鉱油 *代表値  UL 認証取得 FM 認証取得 (FM Global 社)

 生分解性 生分解とは微生物により28日間で分解される割合安全性に関する各認証取得 <table border="1" data-bbox="175 1478 630 1657"> <thead> <tr> <th>←</th> <th>生分解性←</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉱油←</td> <td>23%←</td> </tr> <tr> <td>大豆油←</td> <td>99%←</td> </tr> </tbody> </table>	←	生分解性←	鉱油←	23%←	大豆油←	99%←	 エコマーク エコマーク認定基準に適合（公財）日本環境協会の認定取得(取得番号 18 110 002) 類型名: 生分解性潤滑油 Version2.6 類型番号 110 認定番号 18110002 
←	生分解性←						
鉱油←	23%←						
大豆油←	99%←						



出会いの一步から、信頼の百歩へ
情報・環境・生産システムの技術商社
大阪・神戸・姫路・広島・京都・滋賀・関東・福岡



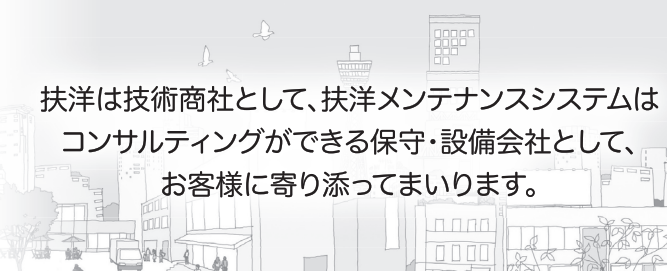


確かな技術で安心と信頼を築く
扶洋メンテナンスシステム株式会社
本社: 大阪市浪速区福町2丁目2番16号 TEL (06) 6568-9455
URL: <https://www.fms-me.co.jp/>
営業所: エンジニアリング・神戸・姫路・京滋 物流センター: 八尾
事業内容: メンテナンス事業・エンジニアリング事業・物流事業・パージ事業





扶洋は技術商社として、扶洋メンテナンスシステムはコンサルティングができる保守・設備会社として、お客様に寄り添ってまいります。



第72回通常総会・新年賀詞交歓会

令和6年5月28日、第72回通常総会が開催されました。また、通常総会に続いて、多数の来賓をお招きして総会懇親会が開催されました。



第72回通常総会



小坂会長挨拶

〔第72回通常総会〕

- 1 開催日時 令和6年5月28日（火）
15時00分～17時00分
- 2 場 所 湊川神社 楠公会館 2階 菊水の間
- 3 出席会員 138社（委任状提出78社を含む。）
- 4 概 要

開会宣言の後、出席者全員で建設業関係殉職者および当協会関係物故者に対して黙祷を捧げた後、小坂会長が開会の挨拶を行い、議長選出、総会成立宣言、議事録署名人選出に続いて議事に入りました。

- (1) 第1号報告「令和5年度事業報告に関する件」
4月12日に監事監査が行われ、監事から適正と認めるとの監査報告を受けました。
その後、4月22日の理事会で承認され、総会で報告されました。
- (2) 第1号議案
「令和5年度収支決算（案）に関する件」
第1号報告と同様に4月12日に監事監査が行われ、監事から適正と認めるとの監査報告を受けました。その後、4月22日の理事会で承認され、総

会に提出して可決承認を受けようとする旨の説明がありました。

令和5年度正味財産増減計算書およびその内訳表、令和6年3月31日現在の貸借対照表、財産目録、収支計算書等、令和5年度収支決算の状況、また、公益目的支出計画の実施状況についての説明がありました。

採決を行い、満場一致をもって議案は可決承認されました。

- (3) 第2号報告「令和6年度事業計画に関する件」および第3号報告「令和6年度収支予算に関する件」
第2号報告は3月19日の理事会で承認されたこと、そして令和6年度の事業運営方針とともに、各事業項目ごとの事業計画の概要について報告がありました。
続いて、第3号報告は第2号報告と同様に3月19日の理事会で承認されたこと、また令和6年度の一般正味財産増減等について報告がありました。
- (4) 第2号議案「正会員会費改定に関する件」
小坂会長より、協会会費の見直し改定に至る経

緯と検討結果、また負担軽減を図るための算定基準の一部見直し、令和6年4月1日の遡及適用等についての説明がありました。

採決を行い、満場一致をもって議案は可決承認されました。

(5) 第3号議案

「任期満了に伴う役員改選に関する件」

理事および監事全員の任期が、定款第25条第1項の規定により本総会の終結の時までであり、新役員の選任が必要である旨の説明がありました。

理事候補者19名と監事候補者3名の計22名のうち、欠席者を除く19名が議長席前に整列し、各候補者一人ひとりについて順次、選任の採決が行われました。

採決の結果、欠席の理事候補者2名と監事候補者1名を含む候補者全員について、満場一致で可決承認されました。



新役員選任

以上で、第72回通常総会が終了しました。

引き続き、当楠公会館の別室で新たに選出された理事による理事会が招集され、会長・副会長・専務理事の選定、各委員会委員の委嘱、地区担当理事の選任、正会員会費改定を受けた令和6年度収支予算案の承認などが決議されました。

その後、通常総会の会場において総会出席者が再



会長・副会長の選定報告

度着座し、会長等の選出結果の報告、小坂会長の就任挨拶、令和6年度収支予算報告、永年勤続優良従業員表彰、新入会員紹介、青年部会報告などが行われ、全ての議事が終了しました。

【総会懇親会】

17時30分から同会館「青雲の間」において、服部洋平副知事をはじめ兵庫県および神戸市等の幹部、関係団体代表等のご来賓をお迎えし、正会員・賛助会員あわせて140名の参加のもと、総会懇親会が開催されました。

小坂会長の開会挨拶の後、来賓を代表して服部兵庫県副知事、那須大輔近畿地方整備局設備技術対策官、そして加田裕之顧問（参議院議員）の奥様の加田美奈子様よりご挨拶をいただきました。



小坂会長挨拶

その後、来賓紹介、祝電披露、谷政智理事の受賞披露と続き、松本隆弘顧問の乾杯のご発声により歓談となりました。

和やかな歓談と交流が続く中、合田副会長の閉会の挨拶で懇親会はお開きとなりました。

今回の「第73回通常総会・総会懇親会」は、令和7年5月30日（金）に同会場で開催予定です。



服部副知事挨拶



那須設備技術対策官挨拶

【令和6年新年賀詞交歓会】

- 1 開催日時 令和6年1月16日（火）
17時30分～19時00分
- 2 開催場所 湊川神社 楠公会館 2階 青雲の間
- 3 出席者数 162人

服部洋平副知事をはじめ、兵庫県・神戸市等関係行政機関の幹部、関係団体代表等の来賓をお招きし、「令和6年新年賀詞交歓会」が盛大に開催されました。

小坂会長挨拶、服部副知事および加田裕之顧問の祝辞、来賓紹介、新入会員紹介、賛助会員紹介と次第を進め、松本隆弘顧問の乾杯の発声により和やかな懇親パーティーに入り、出席者の交流を図りました。



新年賀詞交歓会



松本顧問による乾杯

理 事 会

令和6年の理事会は原則として第3火曜日の開催で、WEB会議システムを併用して計11回開催し、協会会費の見直し改定に関する臨時理事会も開催するなど、協会業務の執行についての審議と方針等の決定を行いました。

令和5年度第8回（臨時）理事会

1 開催日 令和6年1月31日

2 協議事項

- (1) 会員あて「協会会費の見直し改定（案）のお知らせ」について
- (2) 「令和6年度 通常総会・懇親会」の開催日程について
- (3) 「令和6年能登半島地震災害義援金」への支出について

令和5年度第9回理事会

1 開催日 令和6年2月20日

2 協議事項

- (1) 「令和5年度 地区懇談会」の開催計画について
- (2) 役員選任に関する内規の改正について
- (3) 「令和6年度 1級電気工事施工管理技術検定 受検対策講習会」の実施について

令和5年度第10回理事会

1 開催日 令和6年3月19日

2 協議事項

- (1) 「令和5年度 永年勤続優良従業員表彰受賞者」の決定について
- (2) 令和6年度 事業計画（案）および収支予算（案）について
- (3) 令和6年度 理事会の開催日程等について
- (4) 会員の入会について

令和6年度第1回理事会

1 開催日 令和6年4月22日

2 協議事項

- (1) 令和5年度事業報告および決算について
- (2) 監査報告について

(3) 第72回通常総会議案書について

(4) 「第72回通常総会」の開催概要について

(5) 特別表彰について

(6) 「令和6年度 安全衛生推進大会」の開催について

(7) 「令和6年度 安全衛生優良工事表彰」の申請について

(8) 県管理道路河川等公共施設愛護活動の実施について

(9) 「第72回電設工業展（JECA FAIR 2024）」について

(10) 「令和6年台湾東部沖地震 災害義援金」の拠出について

令和6年度第2回（臨時）理事会

1 開催日 令和6年5月28日

第72回通常総会終了後

2 協議事項

- (1) 会長、副会長、専務理事の選定について
- (2) 副会長の担当区分等について
- (3) 各委員会の正副委員長、委員の委嘱について
- (4) 地区担当理事の選任について
- (5) 令和6年度収支予算について

令和6年度第3回理事会

1 開催日 令和6年6月18日

2 協議事項

- (1) 公明党との政策要望懇談会について
- (2) 令和7年度、政府・兵庫県・神戸市予算編成に対する最重点要望事項について
- (3) 全国建産連会長会議における提案議題について
- (4) 県民局・県民センターおよび関係市町への訪問計画について

- (5) 「令和6年度 安全衛生推進大会」の開催について
- (6) 「令和6年度 安全衛生優良工事表彰」について
- (7) 「高校生インターンシップ事業」について
- (8) 「分離発注状況調査調べ」について

令和6年度第4回理事会

- 1 開催日 令和6年7月16日
- 2 協議事項
 - (1) 「兵庫県との行政懇談会」への提出議題について
 - (2) 「令和6年度 安全衛生推進大会」について
 - (3) 「1級電気工事施工管理技術検定（第二次検定）受検対策講習会」の開催について
 - (4) 「第1回 災害対策緊急連絡網情報伝達訓練」の実施について
 - (5) 「令和6年度 暴力団追放対策講習会」の開催について
 - (6) 「高校生インターンシップ事業」の受入れ状況等について

令和6年度第5回理事会

- 1 開催日 令和6年9月17日
- 2 協議事項
 - (1) 「令和6年度 暴力団追放対策講習会」の開催について
 - (2) 「令和6年度 経営講演会」の開催について
 - (3) 「令和7年 新年賀詞交歓会」、「令和7年度 総会・懇親会」の開催日程について
 - (4) 第50回衆議院議員総選挙等に係る各政党からの推薦依頼について

令和6年度第6回理事会

- 1 開催日 令和6年10月15日
- 2 協議事項
 - (1) 「会報 No.44号」の発行方針について
 - (2) 「令和6年度官庁懇談会」での質問事項について
 - (3) 「県建産連と兵庫県との意見交換会」での要望事項について
 - (4) 「令和6年度 暴力団追放対策講習会」について

- (5) 「リスク発生時の対応（労働災害編）研修会」および「経営講演会」の開催について
- (6) 令和6年度事業計画の進捗状況について

令和6年度第7回理事会

- 1 開催日 令和6年11月19日
- 2 協議事項
 - (1) 「会報 No.44号」の発行準備について
 - (2) 「令和7年新年賀詞交歓会」の開催について
 - (3) 「リスク発生時の対応（労働災害編）研修会」および「経営講演会」の開催について
 - (4) 事務局職員の給与、退職手当について

令和6年度第8回理事会

- 1 開催日 令和6年12月17日
- 2 協議事項
 - (1) 令和7年度事業計画（案）について
 - (2) 「令和6年度 永年勤続優良従業員表彰」の推薦について
 - (3) 「令和6年度 地区懇談会」の開催について
 - (4) 「第2回 災害対策緊急連絡網情報伝達訓練」の実施について
 - (5) インターンシップの受入れ実態調査の実施について
 - (6) 「第73回電設工業展 JECA FAIR 2025」への高校生招待事業について



理事会の様子

委 員 会

1 総務委員会

総務委員会は委員長以下8名の委員で組織され、令和6年には計9回開催し、総会・理事会の開催、会員の入・退会、令和6年度事業計画・予算、県との行政懇談会等要望活動、地区懇談会の開催、永年勤続優良従業員表彰、会報の作成、会員増強対策などについて事業実施案の検討・策定を行うとともに、特に、姫路市内や神戸市内の他会場でも創意工夫して開催するなど、理事会の決定に基づきこれらの事業を執行しました。

[開催日 2/15、3/11、4/16、6/12、7/9、9/9、10/9、11/14、12/16]

2 技術・安全委員会

技術・安全委員会は委員長以下8名の委員で組織され、令和6年には計8回開催し、1級電気工事施工管理技術検定受験対策講習会、安全衛生推進大会、安全衛生優良工事表彰、暴力団追放対策講習会、災害対策緊急連絡体制の整備などについて事業実施案の検討・策定を行うとともに、特に「施設見学会」をコロナ禍を経て4年ぶりに再開するなど、理事会の決定に基づきこれらの事業を執行しました。

[開催日 2/16、3/13、4/8、6/6、7/8、9/10、10/10、12/6]

3 経営委員会

経営委員会は、委員長以下8名の委員で組織され、令和6年には計7回開催し、インターンシップの受け入れ、県管理道路河川等公共施設愛護活動、経営講演会、分離発注の陳情活動などの事業実施案について検討・策定を行うとともに、特に「リスク発生時の対応研修会」を（一社）大阪電業協会と共同開催するなど、理事会の決定に基づきこれらの事業を執行しました。

[開催日 2/19、4/18、6/5、7/5、9/9、11/11、12/11]



WEBを併用した委員会の様子

委員会名簿

役 職	総務委員会	技術・安全委員会	経営委員会
担当副会長	合田 吉伸（東洋電気工事㈱）	栗原 直樹（㈱籠谷）	塚本 栄（㈱塚本電気設備）
委 員 長	池田 佳隆（サン電設工業㈱）	谷 政智（㈱谷電気）	藤井 洋平（藤井電機㈱）
副 委 員 長	河本 健（日本電設工業㈱神戸）	松尾新二郎（松尾電設工業㈱）	是津 宏樹（㈱小川電設）
委 員	石田 直大（㈱協栄電興）	岡田 亮一（岡田電工㈱）	尾崎 雅史（西部電気建設㈱）
〃	岡田 敏男（太昭電設㈱）	長畑 順二（㈱ほうらい電気）	庄野 隆二（庄野電気工事㈱）
〃	片岡 卓朗（白菱電気設備㈱）	野崎 浩伸（㈱野崎電気工業）	田中 真吾（田中電機㈱）
〃	末岡 靖彦（日光電気工事㈱）	平尾 秀樹（平尾電工㈱）	中安 良介（和工電気設備工事㈱）
〃	中谷 実（中央電工㈱）	堀口 繁（四国電設工業㈱）	福岡 秀樹（ダイトウ電気工事㈱）
〃	難波祐一郎（難波電話電気工業㈱）	松永 浩（大日電機㈱）	宮井 正昭（尼崎電機㈱）

令和6年度 電業協会・空調衛生工業協会と 兵庫県との行政懇談会

1 日 時 令和6年9月11日（水）
10時30分～12時00分

2 場 所 ひょうご女性交流館 501号会議室

3 出席者

〔兵庫県〕

まちづくり部次長 近都 学
土木部契約管理課長 黒田 季彦
土木部契約管理課入札制度班主幹 半澤 和也
まちづくり部総務課経理契約班主幹 松原 寿人
まちづくり部設備課長 小池 敏之
まちづくり部設備課副課長 横山 進
まちづくり部営繕課副課長兼設備課副課長 阪上 栄二
まちづくり部設備課設備技術・企画班長 公文 浩之
まちづくり部設備課設備技術・企画班主査 大谷真衣子

〔一般社団法人兵庫県電業協会〕

会 長 小坂 哲二
副会長 合田 吉伸
副会長 栗原 直樹
理事（総務委員会委員長） 池田 佳隆
理事（経営委員会委員長） 藤井 洋平
理事（総務委員会副委員長） 河本 健
専務理事兼事務局長 北本 淳

〔一般社団法人兵庫県空調衛生工業協会〕

会 長 原田 高幸
副会長 高谷 俊則
副会長 林 藤雄
理事（総務委員会委員長） 山本 正幸
理事（技術環境委員会委員長） 平岡 秀文
理事（経営開発安全委員会委員長） 橋本 白民

理事（広報委員会委員長） 高井 豊司

理事（未来ビジョン委員会委員長）

松本 雅稔

理事（労務・資材委員会委員長） 井戸 裕之

専務理事

菅原 誠

○ 近都まちづくり部次長 開会挨拶

本日はご多忙の中、また厳しい残暑の中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。

一般社団法人兵庫県電業協会の皆様、それから一般社団法人兵庫県空調衛生工業協会の皆様におかれましては、日頃から本県まちづくり行政、とりわけ県発注の建築設備工事に関しまして、多大なるご理解、ご協力を賜っておりますこと、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

県では躍動する兵庫の実現に向けまして、若者Z世代が輝く兵庫づくり、活躍の場が広がる兵庫づくり、安全安心に包まれる兵庫づくり、県政改革の推進、この四つの視点に基づきまして、各種事業が展開されているところでございます。特に皆様と関係が深い事業としましては、特別支援学校の整備や学校体育館の空調整備などについて大変日頃からお世話になっているところでございます。

それから、一旦凍結されておりました兵庫県庁舎等の再整備に関しましては、新たに今後のあり方について検討がスタートしたところでございます。今後またご協力いただくことがあろうかと思っております。その際はよろしくお願いいたします。

まちづくり部におきましては今年度から週休2日の確保を前提とした建設工事の発注を行うことを原則としておりまして、適正な工期、或いは労務費の設定について取り組んでいるところでございますので、引き続きよろしくお願いいたします。県発注工事に関しては、本当に困ったときは、無理なお願いを各担当課からしていることがあろうかと思

いますけれども引き続きよろしくお願ひしたいと思っています。

最後となりますが、本日の懇談会で忌憚のないご意見を賜りながら私たちが精一杯回答させていただきまして、実りのある有意義なものとしていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

○ 事業説明

- (1) 兵庫県電業協会の令和6年度事業計画について、小坂会長から説明（内容省略）
- (2) 兵庫県空調衛生工業協会の令和6年度事業計画について、原田会長から説明（内容省略）
- (3) 設備工事の発注見通しについて、横山設備課副課長から説明（内容省略）

○ 意見交換

1 入札制度の見直しについて

原田会長：

県内の市町ではデザインビルド方式や企画提案型のプロポーザル方式等の新たな入札制度の導入が増えています。PFIも含めてということでご理解願ひたいと思います。

そしていずれも、県内の中小事業者が参画しようにも県外大手事業者しか参画できない状況になっています。今後ますます受注機会が減少することが危惧されています。

これまで継続して、設備工事の分離発注を要求している我々協会の立場からは憂慮すべき事態となっていますが、改めて県の考え方を伺ひたいと思います。

そして毎年願ひしていることですが、入札参加資格基準において、単独受注できる設備工事の金額が、県では2.5億円未満となっていますが、県内においては上限が3億円から5億円未満、また5億円以上のところも2市ほどあります。

県におかれましても、この金額を少なくとも現在の2倍にあたる、5億円未満にまで引き上げるなどの見直しをお願ひしたいと思います。

回 答 小池設備課長：

県内の市町が実施する施設整備におきまして、デ

ザインビルド方式、PFI方式、さらにはプロポーザル方式などの新たな発注方式の導入が増えていることは承知しています。

市町では、設備技術職員がいないなどの専門職不在のマンパワーの関係で、このような発注方式を増やさざるをえないのではないかと考えています。

県におけるPFIの考え方についてですが、県政改革方針に示されているとおり、公共施設等の整備の際は、従来型の事業発注方式に先立ちましてPFI導入を優先して検討する方針としています。

具体的対応としましては、令和4年12月に策定した「PFI導入に関するガイドライン」というのがあり、ここには、大規模修繕を除く10億円以上の新設・建替工事について、時期としては、営繕課や設備課に分任として業務依頼が来る前の段階ですが、各事業課にてPFIの導入を検討すること、とされています。そこで民間活力を活かすことが効果的と判断された場合には、PFI方式が採用されることになります。

このような状況ですが、営繕課・設備課としましては、地域建設業の担い手の確保・育成や、公共工事等の施工の円滑化を図るため、従来型の発注方式も必要との立場から、PFI対象外となる工事につきましてはこれまでどおり、建築設備の分離発注方式を基本としつつ、民間の施工能力を評価・活用する、総合評価落札方式などの契約手法によるなど、柔軟に対応をしていきたいと考えています。

黒田契約管理課長：

県では発注基準によって、単体、またはJVの区分を定めています。



意見交換

具体的には、電気・管工事においては、2.5億円未満の工事について制限付き一般競争入札で発注していきまして、単体で入札に参加できるものとしています。

また2.5億円以上の工事については公募型一般競争入札で行っており、大規模であって、技術的に難度の高い工事になることから、確実かつ円滑な施工を図るため、区分ではJ Vで参加いただき、複数業者の技術力、信用力を結集させていただきまして、施工いただくということにしています。

今後とも適宜、社会情勢の検証を行いつつ、適切な入札・契約制度になるよう努めて参ります。

原田会長：

今のP F Iのガイドライン、10億円以上の新築等ということをお聞きしたのですけれども、10億円以上というのは何かで表示されているのでしょうか。我々が見られるようなガイドラインのようなものはあるのでしょうか。

小池課長：

ホームページでも公開しており、具体的にはそのガイドラインの中で記載があります。

一度、ホームページを検索してください。

原田会長：

ありがとうございます。県で10億円というのは、これも金額が結構低い。西宮市の場合は一応20億円以上という規定があり、審議会でP F Iをするかどうかを決定しています。

今後、この金額設定の見直しは考えられるのでしょうか。

小池課長：

この辺は所管外ですので明確にお答えできませんけれども、見直しは難しく、現状の既定の流れで進むものと想像します。

小坂会長：

2.5億円未満は今J Vで発注されていますが、なかなか工事参加される企業がすべてノーという答え

が多くあります。

いろいろ話をしますが、多分、2億ぎりぎりで取った場合、予定価格の最低が2億2千万円とか3千万円になってきた場合、J Vであれば、4対6でもう断然金額が少なく、工期が当然長くなってきますので、手を挙げる人が非常に少ないという形にもなります。

これはできたら見直しをお願いしたいなと思っています。

合田副会長：

P F Iだけではないですが、先ほど原田会長も言われた10億円以上というガイドラインがすべての費用を指しているのではないかと、そうなってくると我々の電気であり、空調衛生、この中で10億円がすべての予算ということになれば、それぞれの工事は1億を切ってくるんじゃないでしょうか。

言い方を変えれば、今P F Iではないけれども、ほとんどの案件がP F Iとなってもおかしくないかと危惧しています。

そこはやはり10億円が20億円とかなると少し緩和されるのかもしれないけれど、具体的にはやはり分離発注を尊重していただいた形での発注、入札制度というものを柔軟な対応でお願いするしかない。そこはご理解していただきたいなと。そういうまた、ご返事がいただきたいという気持ちです。

それと後段について、この2億5千万円という金額を設定されたのはいったい何年前の話だったのでしょうか。ここ数年特にですけど、物価上昇、いろんなエネルギーや物資の高騰、もう5年前と今とでは、本当にたった5年前と今でも倍ぐらの資材労務単価になっているわけです。

そうすると、この2億5千万円の金額を設定された時と今とを考えたときに、当時の2億5千万円ってもう今となったら、もう1億円ぐらいのこと、先ほど大規模な工事であるがゆえにより良い一層の品質確保であるとのことですが、大規模と言えなくなっているんじゃないでしょうか。そのところを見直していただきたいということ。

それと、今の予算を上げて欲しいと言っているわけではなく、我々が活躍できる場を広げていただき

たい。先ほどのPFIデザインビルドも、例えば県内業者を優先的にすること、これは加点というか評価点数になっていくかと思います。

PFIにしてもプロポーザルにしても、県内業者を何とか何とか守っていただけるような制度を付加していただけることも多いのかなというような思いで申し述べさせていただきます。以上です。

小池課長：

PFIの10億円の話ですけれども、ガイドラインの中では、施設整備費が10億円以上の事業ということで、維持管理とか運営にかかる経費を除く、と明記されていますので、原則、ハード整備費が10億円以上に当たると思います。

あとPFIですから、例えば、施設運営で料金収入があったりとか、敷地を削いて商業施設を建てるなどの採算性を確保するようなスキームで進むものだと思いますが、そうなりますとおそらく事業費の方も、スケールメリットを発揮させるため自ずと事業費も高くならざるを得ないので、結果的には10億円を超える高額案件になるのでは、と設備課としては想定しています。

またPFIの導入がされた場合、発言する機会等がありましたら、県内企業が優先的に参加できる方式が盛り込めるよう努力し取り組んで参りたいと思いますので、よろしくお願いします。

黒田課長：

最近の物価高騰、そのような社会情勢の変化っていうのを私どもも検証をしっかりとしまして、皆さんの声も今回拝聴させていただきましたので、より良い入札・契約制度になるように進めて参りたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

2 公共工事設計労務単価について

小坂会長：

今年度より、週休2日制工事などの労務費での加算補正とか、また執務並行工事に対しても補助という補正をいただいているところで、感謝しています。

労務単価は前年度が2万1500円であった、が今年

度やっと2万3000円と、我々は1500円上がって喜んでいます。また配管工については2万2500円となっています。

ただ近畿全体を見ると、兵庫県は最低であったというのが何か一瞬喜んで突き落とされたような気持ちがあって、実際には兵庫県は地域別の最低賃金では大阪府、京都府に次いで3番目に高い1,001円というところで、今はもっと上がっていると思います。

それだけではなく、物価を考えていただければ、近畿の中でやはり兵庫県は広いので一概には言えませんが、やはり大阪、京都と変わらない物価指数であろうと思っています。

そこを考えていただくと、建設業の主要12職種というのが、何年前か何十年前かわからないですけどもこれまでずっとこのままであり、電工とか配管工とか入っていない。

我々の業界は色々な資格を取得する必要があったり、安心・安全に注力をする重要な仕事だと思っています。

そんな中で、建設業の主要12職種にも選ばれていないというのが非常に残念です。

なぜこの12職種ということに拘るかといいますと、交渉が毎年この12職種を対象に何%を賃金上げたというようなことを言われるんですけど、残念ながら我々のところには届いていません。実際に上がっていないことはないけれども、大々的に何%上げましたっていうところには入っていない。

実際には全般的に全業種をとってみても安い。また全国から兵庫県をまた比べても、かなり低いところにある。近畿の中でも最低であると。兵庫で暮らすものとしては、このような残念な状況の中で、県だけはそのあたりを理解していただき、また同じ兵庫県民としても、愛する兵庫を何とかしていただけないかという思いです。よろしくお願いします。

【回答】 小池課長：

建築設備業界の発展のためには、担い手の確保・人材育成が急務であり、そのためには、適正な賃金確保などの労働環境の改善が求められるところでありますが、兵庫県の設計労務単価が近畿圏内で低水準に推移していることは県としても十分認識してい

ます。これまで、両協会から長年にわたり強い要望があることを考慮し、設備課としても設計労務単価が低い理由を調査継続しているところです。

つい先日ですが、近畿地方整備局へヒアリングに行ったのですが、会議では、「国としては兵庫県の設計労務単価が近畿他府県と比較してなぜ低いのか明確な理由はわからない」とのことでしたが、「兵庫県は標本数を多く出している印象がある」との話もありましたので、国としては課題認識を十分持って調査・検討してくださっているとの印象を持ちました。

近年は毎年、兵庫県も含めて設計労務単価が着実に上昇していますが、業界で実践し上昇に効果的な取組として二点程度ご教示いただきました。

一つ目は、設計労務単価の上昇率分として特例措置を受けた場合は、上昇率分を下請契約に適切に反映させてほしい。二つ目、公共事業労務費調査で調査対象工事選ばれた場合は、手当など適正に漏れなく回答してほしい、とのことでした。

兵庫県の調査票の単価は低いという印象も持たれている様ですので、この二点の取組に気をつけてしっかり取り組めば、単価の上昇に寄与するのではないかと期待しています。

業界に取り組んでいただきたいこととして、一つ目に、公共事業労務費調査では3割から4割が無効標本になっているとのことなので、もし調査対象となった場合は無効標本とならないように適切な書類作成と必要書類の提出をお願いします。

二つ目は、技能労働者の賃上げに繋がるように、労務単価の上昇分を賃金に的確に賃金に反映させるとともに、特例措置やインフレスライドの上昇分は下請け業者へも適切に還流してもらいたい。

県独自の労務単価の加算補正を、との申し入れがありましたが、設備課としては国の取り組みを超えた対応は非常に難しいというのが実情です。この度、近畿地方整備局から「令和5年度公共事業労務費調査対象工事一覧」を提供してもらったので、他府県との相違や傾向などを分析したい。

最後になりますが、引き続き、国交省と協議を行いながら、必要に応じて要望・働きかけを行うことを検討したいので、ご理解の程よろしく願いいた

します。

小坂会長：

整備局とそのような交渉されていたのですか。ありがとうございます。

我々も今年度から加算補正を実施いただいている。それはまだ実績というか、その結果どうなのかっていうのは、まだ我々はまだわかってはいないので、今年度、会員の方からの情報も収集しながら考えていきたいと思っています。

先週、自民党の県議との意見交換会の場で同じ話をさせていただきましたが、業界団体として県独自で労務単価の調査とか、そういうものを要望はされないのかって言われました。

実際、県の予算積算はよく言われるリビックで積算されていると思いますが、国交省が定める設計労務単価に準じなくてもいいと思います。もし、そんなことができるのであればありがたいなと思っています。以上です。

小池課長：

県における建設事業費ですが、予算の段階から、国が示している新営単価を用い算出している都合上、国を逸脱した労務単価を用いれば建物規模等に狂いが生じかねないため、積算指針等を含め全般的に、国の指針に則る必要があります。その上で、労務単価の上昇が図れる取組が無いか、工夫し努力していきたいと思っています。

3 働き方改革について

高谷副会長：

この4月から我々建設業においても労働時間の上限罰則規定ということで、月45時間、年360時間という上限に、特別条項を入れても年720時間という規定が適用されました。

建設設備業界は、労働者の高齢化や技能者、技術者とも不足が顕著な状況で、週休2日制等をはじめとする労働条件の改善が不可欠となっています。

この中でそのような罰則規定が始まりましたが、設備工事、電気工事業というのは建築工程の影響を受けることが課題であり、建築が始まる前までにや

るべきこととか、終わってからしかできないこととか、多々ありまして、もしそこに遅れが生じますと多大な影響を受けます。それでも竣工の工期は決まっています。どこでしわ寄せがくるかというところ結局設備、電気工事業にしわ寄せがきていまして、休日深夜の作業、突貫工事になります。

こういうことになると、せっかく入った若手者技術者、技能者も嫌になってしまって、やめる可能性が高くなります。また発注は一時期に集中するとどうしても人手を確保するのに、人手不足もありますので、困難になることも多々あるという状況です。

このような状況を考慮いただきまして、働き方改革への積極的な取組が可能となるように、まず計画、設計段階で適正な工期、発注時期の平準化、また建築工程が大きく遅れたことがはっきりした場合は何らかの処置、契約変更等ができれば一番いいんですが、それらを考慮いただきまして、後工程を担う我々建設設備、電気工事業が苦しむことのないように配慮いただければと思っております。

回 答 小池課長：

建設業は休日が少なく、工期圧縮に伴う突貫工事による時間外労働を強いられるなど、悪いイメージが定着しておりまして、それが若年入職者の減少の一因になっていることは重々理解しています。

このイメージを払拭するため、県発注工事においては、建設現場での適切な労働環境を確保するために、工期設定時には、休日に施工を行わないことを前提とした適正工期プログラムを用いています。また後工程にしわ寄せが行かないためにもスムーズな工事管理が必要ですので、県工事担当者は進捗管理をしっかりと把握し、工事間の施工手順や質疑応答等への速やかな回答・意思決定に努めていきたいと思っています。

また、工事着手時から後工程にしわ寄せが行かないように、従来から取り組んでおります概成工期の設定に引続きしっかりと取り組んでいきますので、よろしくお願いします。

また営繕課・設備課では、建設業における年間の時間外労働時間の上限規制に対する取組として、今年度から原則、週休2日制度を導入し、週休2日を

前提とした労務費単価の加算補正も同時にして発注しているところです。

また国際的な地域紛争や大規模災害など、先行きが見通せない状況が生じた時などの特殊事情による資材高騰だとか納期遅延などの様々なリスクに対しては必要に応じて事業予算の追加確保、設計変更や工期延期の延長など実績もありますので今後も柔軟に対応していきます。

高谷副会長：

建築工事の遅れは多分はっきり見えると思うので、その際に何か適切な指導をいただけたら大変助かります。

また週休2日制度の条件の工事も増えてきていますが、技能者は現場が閉所されれば出勤できない。でも技術者は書類を作成できるのでどうしても出勤してしまうというようなこともあります。技能者は働けないと日給や月給が減るという問題もありまして、その単価は先ほどの話と繋がるともあると思うのですが、単価の見直しと土日をもう完全に閉鎖するということを確実に行ってもらうような取組を是非お願いしたいと思います。

4 物価情勢を考慮した公共工事予算の確保について **栗原副会長：**

世界情勢が厳しい中での原油の高騰や資材の高騰を含めまして、全てにおいて物価が上昇、価格が上昇しているという中で、公共工事の事業量、或いは予算の確保ということをお願いしたい内容です。

議事録からは外してもらって結構ですが、ウクライナ情勢に関して、弊社は電気設備工事とあわせて、食品関係、鶏卵の方もやっていますが、鶏のえさにも対応しており、取引先でもあるパン業界、小麦粉メインになるので非常に品不足で高騰しています。

その値上げの交渉に対しても、取引先のバイヤーとも非常に苦しい状況の交渉が続いており、バイヤー側もこの世界情勢を含めて物価の高騰というのはご理解いただいていますので、少しではあるが価格の上昇は見えていただいているという状況です。

卵の価格に関しては、年内に向けて本来は上がりますが、今の段階でもう300円近くに取引相場が上

がっています。皆さんスーパーで買っていただいたらわかると思いますが、さらに高騰が続くと予想していますし、この物価上昇は非常に痛手ということになっています。

本題に戻りますが、懸念しているのが、先ほどの働き方改革もありましたように、落札はしたものの予算がないということになってくると、ここの担当者の評価に影響してきます。

予算があれば、極端に言うとも利益が出れば評価が上がる。ただ、厳しい予算の場合、当たった担当が頑張っても努力しても利益が出ないという例も当然あります。そういった場合の評価が非常に難しいというところもあり、最終的にやはり予算があれば担当者も仕事もしやすいという部分もあることから、やはり予算というのは非常に大きな課題かなと思います。

回 答 小池課長：

コロナ禍後の社会経済活動の再開に伴う建設需要の増加や、日米金利差による円安の進行、ウクライナ情勢や中東情勢など、社会情勢の不安定化により、燃料や原材料価格が上昇していることは理解しています。

工事期間中における価格高騰については、契約請負契約書第25条いわゆるスライド条項があります。受注者様からの申し入れによる基準日の設定、その時点の出来高金額を算出、変動前後の差額の算出を行い、一定の範囲を超える場合には請負代金を変更することとしています。特例措置やインフレスライド等の設備課での実績を申し上げると、インフレスライドは、現在建設中の総合衛生学院を始め15件ほど実施しています。また、特例措置につきましては西宮総合医療センターなど24件の実績があります。

営繕工事は、土木工事と異なり追加予算の確保が困難なことや、設計変更のタイミングが県会承認の影響を受けるなどの課題もありますが、予算増額が必要な場合は当課から主管課へ適切な時期に予算確保をお願いするなど、文書を発出しているところで

す。またサプライチェーンの混乱や国際物流の停滞に伴う材料製品の納期遅延については、必要に応じて、

こちらは請負契約書第21条による工期延期をすることとしており、こちらの実績も数件あります。

価格高騰や納期遅延等の問題が発生したら、まずは工事担当者へ相談いただきまして、そのうえで、課として適切に対応していきますのでご理解よろしくお願いいたします。

5 各種手続きおよび提出書類の簡素化について

池田理事：

年々、我々の業界というか建築業界全体が、いろんな関連法規とか、規制、それから提出書類なんかかなり多くなっていったという印象がある中で、そういう書類に対してちょっと簡素化をしていただけたらと思います。

特に先ほどのインフレスライドとか単品スライドといろいろ書類がある中でまずどれを選んでいくのかとか、また、一応竣工2ヶ月前ぐらいを目途にということで提出するようになっていますが、その時期は一番現場的には忙しい状況です。

その中で、膨大な資料をどう記入して、ニュアンス的にはもうない資料を求められるというのは、一番忙しい繁忙の時期に手間がかかります。

とりあえず検査を受けなさいとか、その辺の相見積もりとか他社見積もりを提出するとか、そのあたりの手間というか労力が、現場の者にとっては今一番忙しい時にやってられないということで、みすみす金額にもよりますが、何とか会社の方で勘弁してくれないかというような話も実際弊社の方もあります。

その辺をもうちょっとわかりやすく、もうこの単品スライドでいきましょうとか、全体スライドいしましょうとかも含めて、わかりやすく簡素化していただけないか。

あと、ここには記載はないけど、契約も電子契約とかの導入とかをしていただけないか。以上です。

回 答 小池課長：

スライド条項適用の手続きにあたっては、竣工際に求めるといった事実はありません。また負担となるような資料作成は要求していないものと認識しています。スライド特例措置等の手続きについては、

後工程の繁忙な時期を避けるためにも、遠慮なく早めに担当者に相談していただきたい。

提出書類の簡素化は現場代理人の負担軽減に大きく寄与すると思います。テレワークやデジタル化といった新しい働き方改革への転換は、我々も同じ課題認識を持っており、そこはしっかりとデジタル化・電子化を図っていきたいと思っています。

施工者にとって負担の大きい完成図書は、一部紙で提出することが求められる保証書等は除き、原則、電子納品とすることを検討中でして、令和6年度中の運用を目指しているところです。

また電子契約の話ですけれども、県の方も電子契約へ順次移行しており、着実に整備が進められており、今後、その方向で進んで行くものと認識しています。

黒田課長：

電子契約について少し補足いたします。県のデジタル関係を推進しています県のデジタル改革課の方で、8月から、電子契約について県としてシステムを導入したということを記者発表しています。ただ、建築とか、農業、そういう分野に関して今試行中という形で、まだ全面的に導入できる状況ではありません。試行で精査をしつつ、事務処理をしっかり確立した上で、正式にまたご案内したいと考えています。

また電子契約とは別に、電子保証、西日本建設業保証等がしています電子保証については、紙契約においても電子保証はできることになっています。それは県でできることになっていますので、また契約の時にご相談をしていただければと思います。

契約書を電子保証版にするなどの事務がありますので契約の時にご相談いただければ対応できると考えています。

池田理事：

ありがとうございます。実際、兵庫県ではないですが、私どもが公共工事を施工しているときに、物価スライドやらせてくださいってという話をすると、余裕がまだあるんで、最後の方になった方が価格も全体がわかるでしょうみたいな感じで言われた経緯

がありました。

その時には現場がこんな状況であるのにこれだけのものをそろえなさいという書類の一覧を示されるのですが、そういう他社見積もりがいるとかそういうのも担当者がもうちょっと勘弁してくれみたいな状況がありましたので、そういうところもご勘案いただきながら、職員の方に対しても指導をいただけたら助かります。

小池課長：

わかりました。単品スライドは煩雑な書類作成が必要だと聞いています。施工者の負担を避けるためにも、県職員から過度な書類作成を要求しないよう徹底します。

また、令和3年から請求書や見積書は押印不要となっており、皆さんご承知だとは存じますが、未だ押印書類が提出されている様なので、身近なところから電子化の取組を率先していただければと思います。

6 新卒者の入職促進と若年労働者の人材確保について

合田副会長：

新卒者の入職促進と若年労働者の人材確保ということで、我々の協会では各会員から意見を募りますが、但馬地区の会員から提案があったものをそのまま載せています。

当業界においては多くの会員企業で技術者の年齢構成が高くなっており、中高年層を年齢層の中心に業務を遂行しています。今後10年で工事に携わる人員の高齢化がますます進むことが見込まれ、若年労働者の確保が喫緊の課題となっています。

具体的には下記のような課題が山積みとなっており、新卒生徒の流出、建設業以外への就職、それと給与等待遇の格差、兵庫県の労務単価の低水準、休暇の取得、時間外労働、休日出勤の要請、現場の週休2日制の導入と適正な工期設定の実施、工事完了期の期間不足、将来性、やりがい魅力、誇りを持てる仕事ということで5つほど挙げています。

県におかれてもこのような状況を十分に認識いただき、新卒者の入職促進と、若年労働者の人材確保

について、効果的な各種施策の創設や、検討を引き続きお願いいたします。

この一つずつは項目として挙げていますが、これらをトータルして何が起きているかという、但馬とか兵庫県の阪神・神戸とかの中心部から少し離れたところに行くと、生徒が地元就職するの嫌やと。建設業に進むのであれば大阪行くとか、地元に戻らない、もう残らないっていうことが、どんどん起きています。

今はまだ働いてくれる40代、50代の職員がいるからいいものの、あと10年、20年たったときに本当に、電気は地方でも必ず必要ですから、担ってくれる人が残ってくれるのかどうかものがものすごく不安ですとおっしゃっています。

それは電業協会、空衛協会だけで対応できる話ではなくて、もう他の業界も含めて、悲痛な叫びかなと思いますので、まずは今日は県の皆さんに認識していただく、こういうことが本当に起きているのだと。

いや、若い子がいなくて済む話じゃなくて、本当にこの人口流出、最近よくどここの町が減ったとかどうやこうやっていう、兵庫県もちょっと引っ張られているところですが本当に現実にあるんだなということを認識しましたので、共通認識ということで提案させていただきました。以上です。

回 答 黒田課長：

県では建設業団体、行政および県工業高等学校校長会等で構成しております兵庫県建設業育成魅力アップ協議会を設置しています。両業界におきましてもご協力いただいております。そういう場で、人材確保について、危機感というのは十分共有をしているところです。

先ほどお話がありましたように、高校の先生方も、地元で自分たちの生徒就職に何とか結びつかないかというところを、いろいろ一緒に考えていただいているところです。

そのような中で建設業団体における工業高校の高校生のインターンシップの受け入れであるとか、或いは現場見学会など、そのような建設業の魅力を伝える、高校生への出前説明会などに取り組んでいた

だいているところです。

加えて、若年者の入職促進や人材育成に取り組む建設企業等の支援として、定時制高校生や卒業後の未就業者等を期間雇用して、働きながら訓練を実施した際の人件費補助、小型建設機械等を使用したイベント等を開催した際の経費の補助を県としてさせていただいています。

今後とも、建設業団体、また行政機関、教育機関と連携をより一層深めるとともに、これらの取り組みを通じて、建設業の人材確保・育成に努めて参りたいと考えていますので、今後とも引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

小池課長：

これまでの答弁の繰り返しになりますが、労働者の処遇改善に努めていきたいと思っています。

まず一つ目としまして労務単価の水準については、他府県との相違や傾向などを分析して進めたいと思っています。公共事業労務費調査で、無効標本にならないように、適切な書類作成、提出を協力願うとともに、設計労務単価の上昇分や特例措置インフレスライドによる金額上昇分を技能労働者、下請業者へ適切に環流していただきたいと思っています。

休暇の確保については今年度から取り組んでいます。週休2日制度を導入し工事発注を行っています。適正工期の設定に引き続き努めるとともに、工程管理においては、工事の着手に先立ち、施工上密接に関連する総合試運転調整とか、官公署の検査などの期間を適切に見込んだ、概成工期を実施工程表に明記させるなど、工期終盤に作業が集中しないよう一層取り組んでいきます。

最後になりますが、ものづくりの楽しさや建設業の魅力を情報発信する協会の積極的な活動に対し、工事中の建設現場見学の機会を提供する取組等を通じて、今後も県としても、担い手確保の取り組みに努力し協力していきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

7 その他

小坂会長：

いろいろな若年者の入職を危惧されている話です

が、兵庫県は広いですから但馬だけではなくて、こういった状況は他の地域にもあって、それがどういう形で今後変化していくか想像するに、ひょっとしたらその地域からも、電気屋さんがいなくなってしまうかもしれない。

人手不足になってこれがずっと続くと、もう10年、20年後にはその地域のもう電気屋さんやら設備屋さんがいなくなるってということも考えておかないといけないのかなかという思いです。

昨日でしたか大阪府、大阪市の中で、学校の統廃合のガイドラインみたいなものが出ていたと聞きました。小学校、中学校の場合は3学年で5クラス未満であれば、もう統廃合という仕組みであるということで、そういうことも兵庫県に当てはめていくとどんどん加速していくんじゃないのかなというところが恐ろしい話であると思っています。

小池課長：

先ほども但馬地方の建設労働者不足という話もありましたし、人口流出という話もありました。兵庫県全体から大阪府へ若年層が流出している状況もあります。全国が人口減少時代に入りますので、全産業で担い手不足が顕在化してくるのではと思います。

以前、外国人技能実習生で初の電工採用があったと新聞に掲載されていました。関電工が14名ほどフィリピン国籍の方を採用したということで、介護職でも多数の外国人労働者の方がいらっしゃいますが、建築設備業界でも受入れしなければならない時期が来るのではと、私見ですが感じております。

ただ建設業は、災害復興でのインフラ再構築という重責を担っていますので、建設業界の繁栄は大事だと感じています。私ども発注者側も危機意識を持って取り組んでいきたいので、ご協力をよろしくお願いいたします。

○ 閉会の挨拶 小池設備課長

本日は、活発な意見交換がなされ、滞りなく議事が進行できましたこと、電業、空衛協会の役員の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

業界の発展のためにやはりお話にもございましたように、担い手の確保、育成が大事であることは言うまでもございません。この課題を解決するために、労働条件とか、労働時間、さらに給与体系などの労働環境の向上が欠かせないことは言うまでもございませんし、設備課におきましてはこれらの課題解決のために、年初からその他率の引き上げや、執務並行改修での割増単価、労務費の適正な反映、更に資材や燃料費高騰に配慮した共通費の改定などを進めた結果、工事費はおよそ10%位上昇する結果となっております。

これらと週休2日制度の本格実施を併せて実施し、建築設備業界を取り巻く諸課題解決に向けて、着実に前進していきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

本日いただきました意見を参考にいたしまして、引き続き協会と連携しつつ、建築設備工事の発注を通じまして、業界の発展に協力して参ります。まだまだ暑い日が続きますけれども、体調崩されませんようにご自愛くださいませ。

本日は誠にありがとうございました。



意見交換

地 区 懇 談 会

会長、副会長など協会役員が出席して、協会を取り巻く環境や運営方針を説明し、会員から直接に協会運営に対する意見・要望をいただくとともに、会員間の交流を図るため、令和6年においても2月から3月にかけて県内各地区で懇談会を開催しました。

また、今回は特に小坂会長から「協会会費の見直し改定（案）」について、検討経緯を踏まえた説明がありました。

事務局からは、①協会再生計画および協会事業の推進状況、②行政懇談会等の県への要望活動、③令和6年度の事業計画、④会員増強対策、⑤若年者の入職促進対策について説明を行い、協会運営に対する意見、要望等について意見交換を行いました。

また、インターンシップの受入れや県管理河川道路等公共施設愛護活動の現状についても情報交換を行いました。

地区名	日 時	会 場	会員数	出席数	出席役員	備 考
神 戸	令和6年3月11日(月) 15時00分～	三宮センタープラザ 西館6階 3号会議室	50	17	合田副会長 松尾理事 河本理事	県外本店を含む
阪神南	令和6年3月8日(金) 16時00分～	ホテルヴィスキオ尼崎 サイプレスの間	20	7	宮井理事 庄野理事	大阪地区会員を含む
阪神北			12	3		
東播磨	令和6年3月14日(木) 15時00分～	姫路・西播磨地場産業 センター 502会議室	17	7	栗原副会長 塚本副会長 田中理事 中安理事	
中播磨			13	6		
西播磨			4	2		
北播磨	令和6年3月5日(火) 10時00分～	加東市滝野公民館 研修室	13	7	栗原副会長 福田理事	
但 馬	令和6年2月27日(火) 14時00分～	和田山ホテル	10	4	塚本副会長 田辺理事	
丹 波	令和6年3月12日(火) 13時30分～	丹波技能訓練センター	4	3	栗原副会長 足立理事	
淡 路	令和6年3月4日(月) 10時00分～	(株)谷電気 会議室	3	3	栗原副会長 谷理事	
合 計			146	59		

※小坂会長、北本専務理事は常時出席



神戸地区



淡路地区

県民局等への訪問活動

協会活動を行政機関に周知するため、協会幹部や地区会員が県民局・県民センター、市町等を訪問し、情報交換を行いながらPR活動を行っています。

令和6年は7月に阪神南県民センターを訪問し、協会の概要や事業内容について説明するとともに、県行政と関連の深い次の項目について県民センター長や土木事務所長等の理解を求めました。

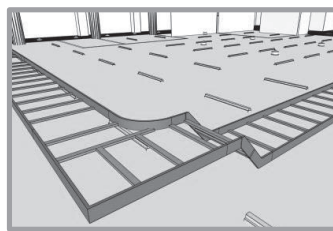
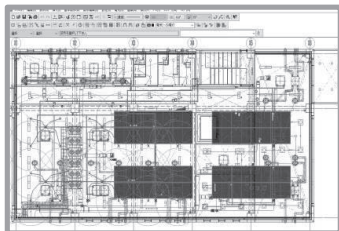
[懇談内容]

- (1) 兵庫県電業協会の概要と事業内容について
- (2) 災害時における県との機能復旧対策業務応援協定について
- (3) 社会貢献活動の実施状況について
- (4) 分離発注のお願いについて
- (5) 若者、女性の入職促進について 等

訪問日時	県民センター対応者	協会側訪問者
令和6年7月17日(水) 14:00～	[阪神南県民センター] 小林センター長 奥野所副センター長 岸本西宮土木事務所長	小坂会長、合田副会長 宮井理事、北本専務理事

CADWe'll Tfas

電気設備CAD



CADWe'll Tfas

ミライを描く...

お問い合わせ・ご用命は



株式会社 **ダイテック**

〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋4-1-1

TEL : 06-6201-0231 FAX: 06-6201-0236

URL : <https://www.daitec.jp/>

12
13
14E

永年勤続優良従業員表彰

「永年勤続優良従業員表彰」は、会員企業に永年にわたり勤務され、勤務成績良好で他の模範となる方を対象に表彰する制度です。

表彰の対象者は、当協会の会員企業に勤務する方（事業主および家族を除く。）で、次の3つの条件を満たす方です。

- ① 勤務成績良好で、他の模範と認められる者
- ② 令和6年1月1日現在において、満45歳以上で、かつ、会員企業に25年以上継続して勤務する者
- ③ 正社員又は週30時間以上勤務の非常勤の従業員

各会員から推薦のあった候補者について、選考委員会および理事会で厳正に審査した結果、次の3名の方を令和5年度受賞者として決定し、令和6年5月28日開催の第72回通常総会の会場において小坂会長から表彰状と記念品が授与されました。

[受賞者]（敬称略）

長谷川 勇（阪急電気テック株式会社）

鈴木 浩之（藤井電機株式会社）

小林 一成（ミナト電気工事株式会社）



永年勤続優良従業員表彰

令和6年度 1級電気工事施工管理技術検定受験対策講習会

合格が難しい1級電気工事施工管理技術検定の受験者を支援するため、平成19年から協会主催で受験対策講習会を実施しています。

今年度もより多くの方の参加を可能とするため、下表のとおり土曜日に開催して受験対策を支援しました。

[第一次検定 受験対策講習会]

講習日		内 容	場 所	受講者
第1回	5月18日(土)	開講、オリエンテーション、施工計画、工程管理、品質管理、安全管理 ほか	あすてっぷ K O B E セミナー室	16名
第2回	5月25日(土)	設計・契約、建設業法、電気事業法、消防法、労働基準法 ほか		
第3回	6月1日(土)	電機理論、電気機器（電気機械・電力系統・電気応用）		
第4回	6月15日(土)	構内電気設備、構内電力設備、発電・変電設備、送配電設備 ほか		
第5回	6月22日(土)	その他の設備、関連分野 閉講		

[第二次検定 受験対策講習会]

講習日		内 容	場 所	受講者
第1回	9月7日(土)	開講、試験傾向、記述問題対策（工程・品質管理） ほか	あすてっぷ K O B E セミナー室	3名
第2回	9月14日(土)	用語解説、法令解説 ほか 閉講		

いずれも、講義は午前9時から午後5時まで

講師はいずれの講習も「パナソニック エレクトリックワークス創研㈱」の湯川 正氏と大浦 徳貢氏のお二人にお願いしました。



講習会の様子

令和6年度 安全衛生推進大会

「安全衛生推進大会」は、会員および従業員の安全意識の高揚と安全活動の定着を図るため、毎年実施している協会にとって重要な行事です。

令和6年度は7月24日（水）午後2時から兵庫県農業共済会館7階大会議室において、107名の参加者を得て開催しました。

第1部では、はじめに協会関係物故者並びに建設業殉職者の冥福を祈り黙祷を捧げた後、小坂会長が開会の挨拶を行い、来賓としてお招きした兵庫労働局労働基準部安全課長の平野逸郎様および兵庫県まちづくり部設備課長の小池敏之様からご祝辞と業界をとりまく情勢報告をいただきました。



兵庫労働局平野課長 挨拶



兵庫県小池課長 挨拶

続いて、谷 技術・安全委員長から「安全衛生優良工事表彰」の選考経過について報告があり表彰式に移りました。

表彰は、国・県・市等から直接受注し、令和5年度中に完成した県内の工事で、安全管理体制が確立して有効に運営され、工事期間中無事故・無災害で、かつ、施工技術が優秀なものを表彰するもので、今回は10名の現場代理人の皆様に小坂会長から表彰状および記念品が授与されました。



安全衛生優良工事表彰

続いて、出席者を代表してサン電設工業株式会社の武居 敦雄氏が安全宣言を行いました。



安全宣言

その後、第2部の「安全講話」に移り、建設業労働災害防止協会 兵庫県支部の指導員 西角 友宏様から「みんなで築く職場の安全 現場で熱中症にならないためには」と題して講演をいただきました。

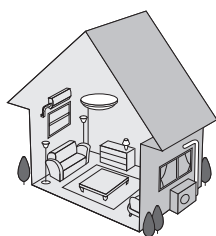


安全講話

[令和6年度全国安全週間 スローガン]

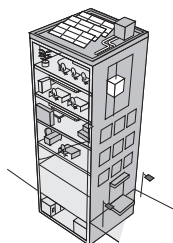
危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽
みんなで築く職場の安全

豊かな快適環境を創造する INABA



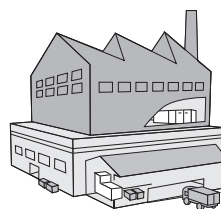
HOUSING
住宅・店舗

感性の時代にマッチした
生活シーンの実現を支援



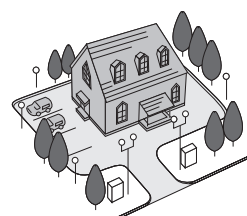
BUILDING
建物

インテリジェント化が進む
都市機能の円滑化



FACTORY
工場

生産の場に求められる
合理化対策に対応



PUBLIC
公共施設

快適な社会生活を形成する
都市づくりへの貢献

因幡電機産業株式会社

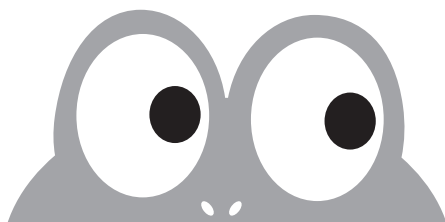
〒550-0012 大阪市西区立売堀 4-11-14 tel (06) 4391-1781 fax (06) 4391-1856
URL <http://www.inaba.co.jp/>

令和6年度 安全衛生優良工事表彰 受賞者名簿

(敬称略)

No.	会員名	受賞者 (現場代理人)	工 事 名	発注者
1	サン電設工業(株)	武 居 敦 雄	兵庫県立阪神北地域新設特別支援学校(仮称) 本館棟外電気設備工事	兵庫県
2	庄野電気工事(株)	井 月 大 輔	園田競馬場高圧受変電設備改修工事(第2期)	兵庫県 競馬組合
3	杉本電気工事(株)	上野山 弘 人	県営新多聞住宅電気設備工事	兵庫県
4	東洋電気工事(株)	古 賀 設 元	新港第5突堤陸電設備工事	神戸市
5	ミナト電気工事(株)	松 島 祥 太	県立長田高等学校グラウンド照明外改修工事	兵庫県
6	(株) 谷 電 気	芝 信 行	淡路佐野運動公園第2野球場スコアボード更 新工事	兵庫県
7	白菱電気設備(株)	山 本 誠 司	笠波峠高圧受変電・発動発電設備設置工事	国土交通省 近畿地方整備局
8	コガセ工業(株)	坂 本 瞬	防犯カメラ設置工事(その3)	神戸市
9	西部電工(株)	南 都 裕 一	警察本部姫路庁舎長寿命化改修電気設備工事	兵庫県
10	藤井電機(株)	立 花 喜 則	南但スポーツセンター野球場大規模改修工事	南但広域行政 事務組合

蛙屋は電線も楽々注文



明日までに見積書をお願いします。内容は今から
口頭でお伝えいたします。品は在庫いくつ
ありますが。すぐ欲しいんですけ
ど商品は5つある。> < に調べてすぐに

こども110番の車パトロール事業・事業所防犯責任者設置事業

兵庫県においては、地域の住民が安全で安心して暮らすことができる社会づくりを目指して、地域社会を構成する様々な主体が連携して犯罪の防止活動への取り組みなどの活動を進めることを定めた「地域安全まちづくり条例」が平成18年4月1日に施行されました。

当協会は積極的にこの活動に取り組んでいくこととし、平成20年3月に、こどもに対する凶悪、卑劣な犯罪が多発している現状を考慮して、「こども110番の車パトロール事業」を発足させました。

協会独自でデザインしたステッカーを作成し、会員企業の事業用車輌に貼付してパトロールしていただくもので、昨年度に登録会員の更新とステッカー

の刷新を行いました。

令和6年12月1日現在で111社に登録いただき、265台の車輌が「こども110番の車パトロール車」として県内各地で活躍しています。

また、会員企業が「企業市民」として地域安全まちづくりに貢献するため、平成24年4月から「事業所防犯責任者設置事業」を進めてきており、同じく昨年度に登録会員の更新を行いました。

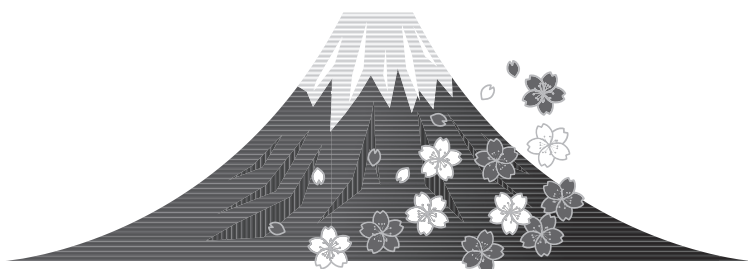
令和6年12月1日現在で100会員の事業所に防犯責任者を設置するとともに、「ひょうご地域安全まちづくり推進協議会」に参画し、犯罪のない安全で安心な兵庫県の実現に取り組んでいます。



こども110番の車ステッカー



防犯責任者設置事業所ステッカー



災害対策緊急連絡網情報伝達訓練

甚大な被害をもたらす自然災害が多発する昨今、社会インフラである電気の安全・安心な供給を使命とする当協会では、災害発生時において最優先の対応が求められる電気設備の復旧に貢献していくために、災害対策緊急体制を確立し、全会員を網羅した災害対策緊急連絡網を整備しています。

その緊急連絡網の実効性の維持・向上のため、毎年2回、「阪神・淡路大震災」発生日の1月17日と9月上旬に「災害対策緊急連絡網情報伝達訓練」を実施しています。

令和6年度は9月3日と、初めて日時を予告せずに1月20日に実施しました。

これにより、大規模災害発生時の協会会員の持つ力を結集した迅速かつ有効な初動対応や、兵庫県や近畿6電業協会と締結した災害応援協定の実効性の確保に繋げていくこととしています。

【兵庫県との協定】

「災害時における機能復旧対策業務応援に関する協定」

災害発生時に対策本部等が設置される県庁舎および県立病院を対象に、災害により施設の電気設備等に作動不良等の異常が発生した場合に、復旧のための人材の派遣、該当箇所の点検および応急的な復旧作業などを定めており、平成18年12月1日に知事と協会会長の間で締結されました。

【近畿6電業協会との協定】

「災害時等における相互応援に関する協定」

災害で被災した府県域独自では充分な対応措置が困難で広域の応援を必要とする場合に、近畿の6電業協会（福井県電業協会、滋賀県電業協会、京都電業協会、兵庫県電業協会、奈良電業協会および和歌山電業協会）が応急対策に必要な人員の派遣や資機材・物資の提供等を相互に応援することなどを定めており、平成21年10月26日に近畿6電業協会の会長間で締結されました。

一般社団法人兵庫県電業協会 災害対策緊急連絡網

一般社団法人兵庫県電業協会 災害対策本部																			
電話 079-222-0060 FAX 079-222-0069					本部長 会長 小坂 智二		副本部長 副会長 合田 吉伸		副本部長 副会長 藤原 直樹		副本部長 副会長 塚本 栄		本部長補佐 専務理事 北本 洋						
神戸第1地区		神戸第2地区		神戸第3地区		神戸第4地区		神戸第5地区		神戸第6地区		神戸第7地区		神戸第8地区		神戸第9地区		神戸第10地区	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576	
神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8101 079-581-5561 079-581-5576		神戸電灯工業 事務所 〒650-8451 07					

令和6年度 暴力団追放対策講習会

近年、暴力団排除機運の高まりと暴力団対策法、暴力団排除条例に基づく強力な施策展開によって暴力団は社会から孤立しつつありますが、合法的な社会経済システムに介入するなど、その資金源活動は社会経済情勢の変化に対応して一層多様化、巧妙化しつつあります。

また、けん銃を使用した凶悪な犯罪や薬物事犯を多数引き起こすなど、暴力団の存在は市民社会、建設業界においては依然として大きな脅威となっている現状です。

こうした暴力団の現状をよく認識した上で、電設業界として不当要求等に屈しない暴力団への対応を継続していくため、会員の出席のための交通利便性を考慮して、隔年毎に、また神戸地区と姫路地区で交互に開催しています。

今年度は4年ぶりに神戸地区において「令和6年度 暴力団追放対策講習会」を、令和6年10月30日（水）午後2時から兵庫県農業共済会館で開催しました。

はじめに「不当要求 ～敵を知り、己を知れば、百戦危うからず～」と題するDVDで、暴力団の不当要求の手口とそれに対する企業としての対応方法に関する模範例を学び、続いて公益財団法人 暴力団追放兵庫県民センター専任講師の丸橋 常弘氏から「暴力団情勢と不当要求対応要領について」と題して講演いただきました。

この講習会には、会員企業から75名が出席し、暴力団の現状、暴力団排除条例の意義、不当要求の実態とその対応要領などについて学ぶよい機会となりました。



DVDの上映



丸橋講師による講演

広い倉庫に多種の在庫とクイックレスポンス!

電線ケーブル・電路資材・電機機器・通信機器

KDC 株式会社 **協 電**

関西支店 〒660-0083 兵庫県尼崎市道意町 6-1-3 TEL 06-7166-1118 FAX 06-4980-0279
URL <https://www.kyouden.co.jp/>

工業高校生のインターンシップの受入れ

協会では平成12年度から、県内の工業高等学校等で電気を学んでいる生徒の進路選択の支援を行うとともに、電気設備業界の次代を担う人材の育成を目指してインターンシップの受入れを行っています。

令和6年度においては、従来からの「兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会」から依頼を受けるとともに、例年以上に学校サイドから会員への個別・直接の受入れ依頼も多く行われました。

当協会全体としての受入れ実績の全体像を把握するためには、今後改めて照会を行う必要があるため、まずは前述の教育研究会電気系部会からの依頼分のみ掲載します。

なお、個別・直接の受入れ依頼分を含む実績の全容については、次回号に掲載する予定です。

今後も兵庫県高等学校教育委員会等と実施方法に

ついて協議、調整を行い、より効果的なインターンシップの受入れを目指していきますので、会員各位のご協力をお願いします。



インターンシップの様子

令和6年度 インターンシップの受入れ状況

学 校 名	学 科	学年	人数	受入会員	実施期間	説明会
神戸市立科学技術高校	電気情報工学科	2学年	3名	(株)三宅電気工事 早水電機工業(株) 山口電気工事(株)	8月19日～22日 のうち3日間	—
県立神崎工業高校	電 気 科	2学年	1名	栄興電機工業(株)	8月20日～23日 の4日間	—
県立兵庫工業高校	電 気 工 学 科	2学年	14名	サン電設工業(株) 新電機工業(株) 甲南電設工業(株) 東洋電気工事(株) 阪急電気テック(株) (株)カデックス (株)甲友電気設備 山口電気工事(株)	11月11日～15日 の原則5日間	安全講習会 11月7日
県立東播工業高校	電 気 科	2学年	5名	(株)サンデン 岡田電工(株) (株)関西電機工業所 (株)協和電気商会	11月18日～22日 の原則5日間	—

県立尼崎工業高校	電 気 科	2 学年	14名	(株)小川電設 大日通信工業(株) 共栄電器工業(株) (株)ニューテック 内田電工(株) 尼崎電機(株) ワタナベ忠電(株) 山口電気工事(株) 庄野電気工事(株)	11月11日～15日 の原則 5 日間	10月18日
5 校			37名	25社		

平成12年度から令和 6 年度までの受入れ総数（延べ数）

学校数 141校 生徒数 1,268名 受入会員数 683社

※教育研究会電気系部会からの依頼分に限る



インターンシップの様子

TOSHIBA

小規模向け無線照明制御システム

LinkLED Air

LinkLED Airの情報は
随時ホームページにて公開していきます。

詳細はこちら▶



https://www.tlt.co.jp/tlt/products/system/linkled_air/linkled_air.htm



エリアコントローラーなどの親機の設置が不要、照明器具と制御機器の導入だけで自動調光制御が可能となるシステム構成です。
センサー※やスケジューラーなど用途に応じてお選びいただけますので、手軽に省エネが可能です。

※あかり・人感センサー 2025年春発売予定

東芝ライテック株式会社 <https://www.tlt.co.jp/>

【参考】 インターンシップ（就業体験学習）について

一般社団法人 兵庫県電業協会

- 1 就業体験の内容は、安全対策を徹底していただき、受入企業で自由に設定してください。また、極力、現場での実際の仕事が体験できるように計画してください。
- 2 出社・退社時間は、受入企業で決めてください。
- 3 現場体験は技術的なものに限ることなく、可能であれば、次のような各種の業務も体験できるように配慮してください。（営業・総務・設計・積算・現場管理・現場作業 等）

【モデルスケジュール（3～5日間）】

日時	体験内容	担当者 1名以上
1日目	午前 朝礼・生徒紹介 概要説明 ・会社・組織の説明 ・安全教育注意事項説明 ・電気設備工事の仕事の流れ説明 ・社内でC A D、電気図面、積算説明実習 午後 現場見学（車両移動） 現場概要の説明 巡回（危険箇所等安全指導） 帰社 報告書作成・質疑応答 退社	
2～3、4日目	朝礼 現場体験（車両移動） 帰社 報告書作成・質疑応答 退社	
最終日	朝礼 現場体験（車両移動） 帰社 座談会（3日間の感想、質問） 報告書作成 退社	



株式会社三和電気商会

本社

〒673-1424
 兵庫県加東市古瀬35-1
 TEL.0795-42-2059 FAX.0795-42-2057
 E-mail: nds@sanwa-de.com

加古川営業所

〒675-0038
 兵庫県加古川市加古川町木村705-1
 TEL.079-426-2059 FAX.079-426-2322
 E-mail: kako-sanwa@fuga.ocn.ne.jp

姫路営業所

〒671-2222
 兵庫県姫路市青山5丁目7-7
 TEL.079-268-2059 FAX.079-268-2057
 E-mail: sakanishi@sanwa-de.com

「インターンシップ事前安全講習会」の開催（詳細は青年部会のページ（P 59）に記載）

令和6年11月7日（木）の9時40分から、県立兵庫工業高等学校において、インターンシップの受入れ・参加のための「事前安全講習会」を開催しました。

電気工学科2年生の生徒27名に対して、当協会の青年部会から小山修平部会長をはじめ7名の会員が講師やスタッフとなり、前半の部では電気工事業に

についての概要説明や現場作業に係る安全講習を、後半の部では小グループに分かれて座談会形式で意見交換を行いました。

多くの生徒から、進路の相談や実社会での新規採用者のマナーなどについての意見や質問が活発に飛び交い、有意義な講習会となりました。



【全編】



【ダイジェスト】

輝く人と街 ここから明日へ 未来へ
一般社団法人 兵庫県電業協会
<http://www.hyogodengyo.jp/>

高校生ものづくりコンテスト(電気工事部門) 特別審査員の派遣

全国工業高等学校長協会では、全国各地の工業系高等学校で取り組まれている「ものづくり」の学習効果の発表の場として、全国の高校生が一堂に会して技術・技能を競い合う「高校生ものづくりコンテスト全国大会」を開催されています。

全国大会には近畿をはじめとする全国9ブロックで行われる大会の優勝者が出場することができ、兵庫県では、毎年7月に近畿大会への出場を目指した「高校生ものづくりコンテスト兵庫県大会」が行われています。

当協会では、兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会から依頼を受け、毎年の県大会に会員企業から2名の特別審査員を派遣するほか、会長や経営委員長が出席して出場する選手を激励するなど、大会運営を支援しています。

令和6年度は、県内8校から選手が参加してハイレベルな競技が展開されました。

審査の結果、県立西脇工業高等学校の選手が優勝しました。

[兵庫県大会]

開催日時	令和6年7月13日(土) 9時から15時30分まで
開催場所	兵庫県立龍野北高等学校
特別審査員	山口 賢二 氏 (西部電気建設株式会社) 小山 修平 氏 (西部電工株式会社)
立会者	藤井 洋平理事 (経営委員会委員長)



兵庫県大会・競技の様子

リスク発生時の対応研修会・令和6年度経営講演会

令和6年11月28日（木）13時30分より、兵庫県中央労働センター小ホールにおいて、（一社）大阪電業協会と共同開催の「リスク発生時の対応」（労働災害編）研修会と、「令和6年度 経営講演会」を同時開催しました。

[[リスク発生時の対応]（労働災害編）研修会]

労働災害の発生防止に向けた取り組みの一つとして、万一の発生後の実務対応を学ぶため、（一社）大阪電業協会経営委員会中小部会編集の「リスク発生時の対応教本」を教材として開催し、55名の会員（うち、大阪電業協会8名）が参加しました。

塚本副会長の開会挨拶のあと、藤井洋平経営委員



藤井経営委員長



土井講師

長から、県内の死亡労働災害の発生状況等について報告が行われました。

続いて、教本を中心になって執筆された大坂電業協会専務理事の土井 俊明様より、「労働災害編」について、「体験者が語る労災事故発生時の対応 ～あなたの職場で業務上災害が起きたら、あなたはどうか対処しますか～」と題して、本人のこれまでの対応経験を踏まえた、実務的な日頃得難い貴重なお話をいただきました。

【令和6年度経営講演会】

引き続き、「令和6年度経営講演会」が開催されました。

NHK大阪放送局の「おはよう関西」や「ニュース気象情報」などで活躍されている気象予報士で健康気象アドバイザーの塩見泰子さんを講師にお招きし、「身の安全を守る気象情報 ～記憶に残る情報発信とは～」と題して講演いただきました。

気象庁をはじめとする気象関係各社の情報発表方法の違い、日頃から留意すべき身近な気象情報などのほか、アナウンサーとして、人に分かりやすく伝える発声方法についても実技を交えながら分かりやすく教えていただきました。



塩見講師

県管理道路河川等公共施設愛護活動

道路や河川などは、それぞれの管理者が決められており、その管理者が維持管理を行うことになっていますが、管理者のみでそれらの施設を十分に管理することは事実上不可能です。

兵庫県では、道路や河川は地域で生活する者の共有財産であるという認識を地域の住民や団体・企業が共有し、県下各地で道路や河川などの公共施設愛護運動が展開されており、それらの施設が清潔に保たれ、安全、快適に利用できることに貢献しています。

当協会では、平成20年度から、神戸地区は協会自らの活動として、また、その他の地区は各地区の兵庫県建設業協会支部などとの協働でこの活動に取り組んでおり、今年度で17年目となります。

神戸地区では、会員の皆様にこれまでどおり積極にご協力いただき、以下のとおり実施しました。

また、阪神南地区（尼崎・西宮）、阪神北地区（伊

丹）、東播磨地区（加古川・明石）、北播磨地区（西脇・加東・加西・三木）、中播磨地区（姫路）、丹波地区（丹波）などにおいて、多くの会員に活動に参加いただきました。

ご参加いただきました皆様方ありがとうございました。

なお、この活動は兵庫県の入札制度の社会貢献評価における加点対象にもなりますので、より多くの会員の積極的なご参加をお願いいたします。

〔神戸地区の活動状況〕

日 時 令和6年7月10日（水）

午前8時から10時10分頃まで

場 所 神戸市西区押部谷町細田

押部谷住吉神社前の明石川河川敷

参加者 39社 54名

※今回から、西播磨地区からも参加いただきました。



公共施設愛護活動の様子

〔但馬まると感動市への参加〕

但馬地区では、今年度も県管理道路河川等公共施設愛護活動に替えて、11月9日（土）、10日（日）に開催された「但馬まると感動市」に、10社10名

がボランティアスタッフとして参加して清掃活動などを行いました。

8 3委員会の令和7年度の主な取り組み予定事業

1 総務委員会

項 目	内 容	実施予定時期
1 総会・総会懇親会 新年賀詞交歓会	第73回通常総会 新年賀詞交歓会	5月30日 8年1月
2 理事会	年10回開催（8月、1月を除く）	原則、 第3火曜日
3 地区懇談会	協会運営の現状と課題等意見交換	8年2～3月
4 県との行政懇談会	兵庫県空調衛生工業協会と合同で開催	9月
5 県土木部、まちづくり部との意見交換会	兵庫県空調衛生工業協会と合同で開催	8年3月
6 県民局等訪問	電業協会の事業内容等の説明・周知	7月～8月
7 永年勤続優良従業員表彰	表彰者の決定（表彰は令和8年5月の通常総会時）	8年3月
8 会報作成配布	会報No.45を発行	8年1月
9 会員増強対策	協会活動に理解、協調性を有する会員の入会を勧誘	通年

2 技術・安全委員会

項 目	内 容	実施予定時期
1 講習会	電設協関西支部主催の「実技講習会」への参加	11月～ 8年1月
2 施設見学会	先進技術等を有する施設の見学	2月～3月
3 1級電気工事施工管理技術検定受験 対策講習会	1級電気工事施工管理技士の資格取得のための 講習会	第一次検定 5～6月 第二次検定 9～10月
4 安全衛生推進大会	安全衛生意識の高揚と安全講話の実施 安全衛生優良工事表彰	7月
5 災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	年2回実施	9月上旬 8年1月
6 こども110番の車パトロール事業	継続して実施・活動	通年
7 事業所における防犯責任者の設置	継続して実施・活動	通年
8 暴力団追放対策講習会	各年度開催 令和8年度（開催地：姫路市内）	—

3 経営委員会

項 目	内 容	実施予定時期
1 工業系高校生のインターンシップの受け入れ	電気系高校生のインターンシップを会員企業で受け入れ	夏季又は 秋冬季
2 高校生ものづくりコンテスト特別審査員の派遣と開催支援	兵庫県大会に会員企業から審査員を派遣 役員も出席して、協会PRや開催運営を支援	7月
3 JECA FAIR 2025への高校生招待	大阪市内で隔年開催される「電設工業展」に県内の工業系高校生を招待	5月
4 経営講演会	タイムリーな経営課題をテーマに実施	11月
5 リスク発生時の対応研修会	(一社)大阪電業協会編集の教本を題材に、会員向けに開催（経営講演会と同時開催）	11月
6 分離発注の陳情活動	県民局、市町等への要望	随時
7 社会貢献活動への積極的参加	但馬まると感動市へのボランティア参加など	随時
8 県管理道路河川等公共施設愛護活動	建設業協会の各支部等と連携して地区ごとに実施	随時
9 若年者の入職促進の推進 (青年部会と連携して実施)	兵庫県建設業育成魅力アップ協議会のフォローアップ 高校生を対象とした意見交換会の実施 PR動画の活用促進	随時

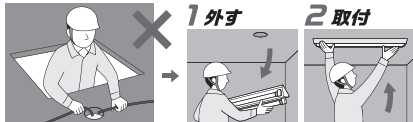


**明るさ調整の信号線工事が不要で
LEDの取り替えが
短工期・省施工に**

©タツノコプロ

パナソニックの
ハヤワザリニューアル

信号線の工事が不要!



信号線の配線工事の
手間が不要

1 外す 2 取付

既設の蛍光灯器具を取り外して、
新しいLED器具を取り付けるだけ

設置後すぐに明るさ調整が可能!

かんたんに調整したい照明器具だけを狙って調光。

約70%
調光

詳細はこちら



一体型LEDベースライト
iDシリーズ **ウイズリモ**

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 マーケティング本部 近畿電材営業部 神戸電材営業部 〒650-0031 兵庫県神戸市中央区東町126番地 神戸シルクセンタービル4階 TEL.078-333-1006

9 部会、同好会活動

青年部会のページ

1. 第26回総会

本年度総会は、令和6年4月26日（金）16：00～17：00、オリエンタルホテル6階 The Oriental Room East にて開催され、議事についても満場異議無く、青年部会会則第10条第3項により可決されました。

詳細は以下のとおりです。

会 員 総 数：48名

出席会員数：46名（うち書面委任10名）

来賓出席者：＜協 会＞ 小坂会長

＜新聞社＞ 5名

議 事：第1号議案 令和5年度事業報告の件

第2号議案 令和5年度収支決算の件

第3号議案 令和6年度役員改選の件

第4号議案 令和6年度事業計画の件

第5号議案 令和6年度収支予算の件



第26回総会

2. 令和6年度組織構成および委員会配属

部会長	副会長	運 営 委 員			委 員	
		委員会	委員長	副委員長		
小山 修平 〈西部電工〉	平井 健一 〈ミナト電気工事〉	事 業 委員会	野崎 浩伸 〈野崎電気工業〉	岡田 敏男 〈太昭電設〉 甘中 正樹 〈東報サービス〉	塩出 啓介 〔甲南電設工業〕 難波 梯次郎 〔難波電話電気工業〕 谷 政智 〔谷電気〕 橋本 大樹 〔白菱電気設備〕 前田 賢則 〔阪急電気テック〕 塚本 恭央 〔塚本電工〕 松本 一宏 〔松本電工〕 川崎 太朗 〔東灘電気工事〕	植村 英志 〔サンデン〕 渋谷 大介 〔兵庫蓄電池〕 藤田 教夫 〔しなのや電機〕 福居 天志 〔コガセ工業〕 石田 直大 〔協栄電興〕 井月 大輔 〔庄野電気工事〕
		総 務 委員会	北口 貴朗 〔扇港電気工業〕	山田 翔平 〔東洋電気工事〕 小坂 亮介 〔栄興電機工業〕	山下 健太 〔ミナト電気工事〕 福岡 秀樹 〔タイトウ電気工事〕 山崎 信彦 〔栄興電機工業〕 河野 新也 〔カデックス〕 秋山 幸三 〔秋山電工〕 山中 宏太 〔伊丹産業電設〕	荒巻 裕輔 〔山口電気工事〕 原 大路 〔東報サービス〕
	山中 俊介 〈ニューテック〉	渉外交 流委員会	日野 宏重 〔日の丸電気〕	福居 洋美 〔コガセ工業〕 合田 和弘 〔東洋電気工事〕	前川 弘吉 〔銭屋電機〕 清水 展弘 〔尼崎電機〕 平尾 秀樹 〔平尾電工〕 藤井 大祐 〔藤井電機〕 長畑 順二 〔ほうらい電気〕 是津 宏樹 〔小川電設〕 上林 将経 〔上林電気商会〕 中谷 実 〔中央電工〕	高田 賢一 〔松尾電設工業〕 米分 幹雄 〔関西電機工業所〕 森 光生 〔サン電設工業〕 平尾 鍊磨 〔平尾電工〕 仁志 武弘 〔太昭電設〕 九鬼 介杜 〔西部電気建設〕
		監 査 役		岡田 亮一 〔岡田電工〕		

3. 令和6年度 兵庫県まちづくり部設備課との懇親座談会

令和6年9月13日（金）13時30分よりラッセホールにおいて、兵庫県まちづくり部設備課と青年部会との懇親座談会を開催しました。

県設備課からは小池課長、横山副課長をはじめ7名の方にお越しいただきました。また青年部会員29名の参加があり、あわせて総勢36名での開催となりました。

今回は、県設備課より、能登半島地震の復旧支援活動について、

1. 家屋被害認定調査について

講師：設備技術・企画班 班長 公文 浩之様

2. 応急仮設住宅建設について

講師：電気設備班 主幹 宮本 邦彦様

の2部構成で講演をしていただきました。

報道やインターネットだけでは伝わらない、支援

活動をする方自身の現地生活の大変さ、現地の被害状況、そして全国各地から集まった方々の支援の熱意を感じました。

非常に大変な状況の中、講演をいただいた講師の方を含め、支援活動に従事された全ての方に改めて敬意を表します。

我々、阪神・淡路大震災を経験した地域としても、改めて支援活動の尊さ、貴重さを感じることができました。

講演後に座談会として6班に分かれ、各班での意見交換会および各班代表者による意見交換会の発表を行い、小池課長の総評、日野渉外委員長の閉会の挨拶で会は無事終了となりました。

午後の忙しい時間からの開始にも関わらず、県設備課の皆様、青年部会の皆様には、沢山の方にお集まりいただき本当にありがとうございました。

今年度も、本会の趣旨である県設備課の皆様と青年部会員の交流をより図ることができました。

今後も青年部会の恒例事業として継続していくためにも、年度を重ねる度に、良い事業となるよう進歩、発展させていきたいと思ひます。



座談会の様子



小池設備課長の総評

4. インターンシップ事前安全講習会報告 ～兵庫県立兵庫工業高等学校～

令和6年11月7日（木）に兵庫県立兵庫工業高等学校にてインターンシップ事前安全講習会を青年部会7名、北本専務理事の総勢8名で開催しました。

事前安全講習会は、各企業での就業体験で建築現場などを訪問することもあり、そのための注意事項や安全講習を電気科の生徒を対象として毎年行っております。また、電気工事業に少しでも理解を深めてもらうための説明も行っています。

当日の講習会では、校長先生より挨拶、講師の紹介、また生徒代表による挨拶がありました。電業協会からは山中副会長の挨拶の後、東洋電気工事（株）の合田和弘氏より講習を行いました。

現場作業にかかわる安全事項等について、本年は合田氏作成の資料にもとづき、現場での事故を防ぐためにはどのような心構えをしなければならないかの講習が行われました。実際の事故の状況からの安全対策、また危険性の説明や、作業前の打合せの大切さを伝え、安全に作業を行うための環境作りをすることの重要性の説明をしました。

また、電気工事業について業界紹介の動画上映と説明を行い、リアルな電気工事業界について、生徒に認識していただく良い機会になりました。

講習後は、座談会方式での質疑応答の時間を設け、電業協会員2名と生徒8名程度の4グループに分かれて行いました。

生徒からの率直な質問も受け付け、電気工事業界に興味を持つ契機にすることができたかと思います。電気工事業のみならず生徒の皆さんがどのような業界に興味があるのか、また電気工事業界にどんな印象を持っているのか、生の声が聴ける機会是我々にとっても非常に貴重な機会となりました。

また、生徒側からは、社会人になる前に考えるべきこと、準備することについての質問など、前向きな意見が多かった印象を受けました。我々が平素持っている若手へのイメージと、実際の生徒の皆さんが考えていることが少し違うということも知ることができました。若年者雇用促進のヒントになることと思います。各班とも、座談会は「あっという間に終わった」という印象を持つほど、良質な時間が過ごせたと実感しております。

閉会の挨拶では、小山青年部会長より挨拶をし、生徒代表からインターンシップ事前安全講習会のお礼を述べていただきました。生徒の皆さん、先生方と有意義な時間を共有できた事は私達にとって大きな成果でした。これからも青年部会の事業の一つとして、さらに内容を充実させていきたいと思います。



講師の合田和弘氏



生徒との座談会の様子

5. ボランティア活動報告

令和6年1月17日（火）に「1.17ひょうごメモリアルウォーク2024」開催におけるボランティア活動に参加しました。

阪神・淡路大震災から29年を迎える令和6年1月17日に復興した街並みを巡り、風化しがちな防災意識を新たにするとともに、震災の経験と教訓を発信し、1.17を忘れずに語り継ぐため、ひょうご安全の日のつどいとして「1.17ひょうごメモリアルウォーク2024」が開催され、兵庫県電業協会青年部員19名がボランティア参加をしました。

王子公園を出発し、HAT神戸なぎさ公園までの約4キロをウォーキングされる参加者へ、ウォーキ

ングスタート会場でのボランティア活動を実施しました。（参加者は477人）

スタート会場では会場内の案内や、参加者へ記念品の配布、受付などのお手伝いをさせていただきました。

ボランティア参加の青年部員は19名。青年部会員のほとんどは震災を経験していますが、今回参加された中には震災時にはまだ生まれていない青年部員もいました。こういった活動を通して、少しでも震災の経験と教訓を語り続けられと思います。

最後に今回の事業を開催するにあたり、ご協力していただいた会員各位の皆様、ありがとうございました。



ボランティア活動の様子



集合写真

 「さあ、みんなで サステナブル ハジメよう」 PROJECT SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS	 Chugoku Dentsu 本社 〒670-0996 姫路市土山六丁目4番5号 TEL079-295-3010 FAX079-295-3011	中国電通株式会社	西播営業所 〒679-4167 たつの市龍野町富永508 TEL0791-63-9292 FAX0791-63-9291	豊岡営業部 〒669-0013 豊岡市中陰343-6 TEL0796-29-2700 FAX0796-29-2701
---	---	-------------------	---	---

6. 日帰り親睦旅行報告

11月27日（水）に今年度の体験事業を開催しました。今年度は「ダイキンHVACソリューション近畿株式会社」様にご協力いただき、ダイキン工業界製作所臨海工場見学および大阪市内観光を企画しました。

当日は天候にも恵まれ、総勢21名の青年部会員の方が参加しました。

ダイキン工業界製作所臨海工場では、ダイキン工業の会社案内のプレゼンテーションから始まり、ショールームの見学、工場内生産ラインなどの見学をさせていただきました。

工場内ではIOTを活用された、最新のモノづくりの現場を体験することができ、さらに、ダイキン

工場内でのマイスター制度のご紹介等をしていただき、非常に勉強になったかと思います。

その後、大阪市内を大阪水上バスにて観光し普段見えない景色からの大阪市内を見ることができました。

神戸（三宮）に帰着後は青年部会の忘年会を実施し、一層の懇親を深めることができたのではないかと感じました。

最後に今回の事業を開催するにあたり、お忙しいなかご参加いただきました会員各位の皆様ありがとうございました。



工場見学



集合写真

ただけでんは、「電気・環境・エネルギー」の事業を通じて、快適環境創造の百年企業を目指します。



ただけでん

人の為に。人から始まる。人が原点。人が中心。

本社 〒535-0011 大阪市旭区今市 1-18-5 TEL: 06-6954-6821(代)
神戸営業所 〒651-0087 神戸市中央区御幸通 4-2-20 TEL: 078-291-4077(代)

7. 募金活動報告

年間を通して青年部会活動の一環として様々な募金活動を行いました。

各事業の際に募金箱を置いたり、チャリティイベントを開催したりして、令和6年1月19日時点で目標金額の100,000円を大きく上回る175,176円の募金が集まりました。

令和5年2月6日には、トルコ共和国で大規模な地震が発生し、同国に甚大な被害をもたらしました。阪神・淡路大震災で、私たちは国内外の方々からご支援いただきお互いに助け合うことの大切さを知りました。そこで、この教訓を生かし、大規模災害を経験した被災地として、募金活動で集まった募金を、災害義援金として支援させていただきました。

令和6年1月1日に発生した能登半島を震源とする地震により、各地に甚大な被害をもたらしました。令和6年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々へのご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の皆様

様に謹んでお悔やみ申し上げます。また被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。

阪神・淡路大震災で、私たちは多くの方々からご支援をいただき、その善意に励まされ、お互いを助け合うことの大切さを学びました。そこで、この教訓を生かし、大規模災害を経験した被災地として、兵庫県を通じて全額を災害義援金として支援させていただきました。

年間を通してチャリティー活動および募金活動を実施し、青年部で賛同を得られた会員様より多額の寄付をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

8. 青年部会会員募集！

1998年の発足以来、青年部会では、さまざまな勉強会、講演会の実施や行政との意見交換等、直接仕事に関係する事業のほか、ボランティア活動や懇親会等、さまざまな活動を行っています。

現在、協会加盟社の中から49名が青年部会に参加いただいています。未加入の会社の皆様におかれましては、ぜひ、若い世代の青年部会への参加をご検討いただけますよう、宜しく願いいたします。

入会に関するお問い合わせは、協会事務局までお願いいたします。

9. 委員会活動報告

青年部会での事業を実施するにあたって、それぞれ担当の各委員会で企画から具体的な実施計画まで検討しています。令和6年度（1月迄）に開催された委員会は以下の通りです。

運 営 委 員 会	7 回	青年部会全体の活動方針、および各事業の検討
総 務 委 員 会	1 回	総会、懇親会の企画・実施
事 業 委 員 会	2 回	研修事業の企画・実施、ボランティア活動の検討
渉外交流委員会	2 回	懇親座談会の実施、インターンシップ事前安全講習会の実施

一般社団法人兵庫県電業協会 青年部会 様

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたびは「令和6年能登半島地震兵庫義援金」に多額のご寄附をいただき、誠にありがとうございました。

令和6年1月1日に石川県能登半島地方を震源とする地震が発生し、各地で甚大な被害が生じました。お亡くなりになられた方々に心から哀悼の誠を捧げるとともに、被災された方々が一日も早く平穏を取り戻されることを強く願っています。

兵庫県では、救援物資の搬送や人的支援、義援金の募集、「ふるさとひょうご寄附金」を活用した災害ボランティアの活動支援など、現地ニーズに応じた支援に取り組んでいます。

阪神・淡路大震災において、国内外から多くの温かいご支援をいただいた兵庫県だからこそ、これまでの感謝の気持ちを伝えるとともに、震災復興の経験と教訓を活かし、被災地への息の長い支援に尽力してまいります。

このたび、お寄せいただいたご寄附は、被災された方々に最も役に立つかたちで、お届けさせていただきます。

貴方のご健勝とますますのご活躍を心からお祈りし、略儀ながら、書中をもちましてお礼とさせていただきます。

敬具

令和6年2月9日

令和6年能登半島地震兵庫義援金募集委員会

会長 齋藤元彦

お礼状

兵庫県電業協会 青年部会名簿

令和6年12月

	会 員 氏 名	会 社 名	電 話	F A X
1	秋 山 幸 三	秋山電工	078-731-4790	078-731-4790
2	清 水 展 弘	尼崎電機(株)	06-6411-5550	06-6411-5553
3	中 西 宏 太	伊丹産業電設(株)	072-777-0001	072-775-1185
4	上 林 将 経	(株)上林電気商会	078-946-0888	078-947-6001
5	小 坂 亮 介	栄興電機工業(株)	06-6491-5301	06-6493-1051
6	山 崎 信 彦	栄興電機工業(株)	06-6491-5301	06-6493-1051
7	岡 田 亮 一	岡田電工(株)	079-431-0055	079-431-0069
8	是 津 宏 樹	(株)小川電設	06-6419-7877	06-6419-8601
9	河 野 新 也	(株)カデックス	078-511-3667	078-511-1333
10	米 分 幹 雄	(株)関西電機工業所	079-440-9058	079-440-9059
11	石 田 直 大	(株)協栄電興	079-552-5048	079-552-0662
12	塩 出 啓 介	甲南電設工業(株)	078-651-4040	078-651-4045
13	福 居 天 志	コガセ工業(株)	078-802-2011	078-802-7001
14	福 居 洋 美	コガセ工業(株)	078-802-2011	078-802-7001
15	植 村 英 志	(株)サンデン	078-764-6661	078-764-6662
16	森 光 生	サン電設工業(株)	078-575-3757	078-577-4682
17	藤 田 教 夫	しなのや電機(株)	078-936-2567	078-934-2655
18	井 月 大 輔	庄野電気工事(株)	072-782-1375	072-770-4409
19	橋 本 大 樹	白菱電気設備(株)	0796-23-0195	0796-24-0905
20	九 鬼 介 杜	西部電気建設(株)	078-882-4051	078-882-4061
21	小 山 修 平	西部電工(株)	079-239-3456	079-239-1168
22	前 川 弘 吉	銭屋電機(株)	0795-22-2131	0795-22-2133
23	北 口 貴 朗	扇港電気工業(株)	078-691-4141	078-611-6525
24	岡 田 敏 男	太昭電設(株)	078-575-8885	078-575-8925
25	仁 志 武 弘	太昭電設(株)	078-575-8885	078-575-8925
26	福 岡 秀 樹	ダイトウ電気工事(株)	078-671-1072	078-671-6237
27	谷 政 智	(株)谷電気	0799-22-4697	0799-24-4615
28	中 谷 実	中央電工(株)	079-253-1991	079-252-6575
29	塚 本 恭 央	(株)塚本電気設備	079-253-3133	079-253-0676
30	甘 中 正 樹	東報サービス(株)	078-643-1810	078-646-2407
31	原 大 路	東報サービス(株)	078-643-1810	078-646-2407
32	合 田 和 弘	東洋電気工事(株)	078-575-2000	078-577-2600
33	山 田 翔 平	東洋電気工事(株)	078-575-2000	078-577-2600
34	難 波 悌次郎	難波電話電気工業(株)	078-341-2431	078-382-0007
35	山 中 俊 介	(株)ニューテック	06-6418-2415	06-6418-3487
36	野 崎 浩 伸	(株)野崎電気工業	078-321-4457	078-321-4458
37	前 田 賢 則	阪急電気テック(株)	078-792-1111	078-792-4444
38	川 崎 太 朗	東灘電気工事(株)	078-451-7311	078-452-6235
39	日 野 宏 重	(株)日の丸電気	078-241-0024	078-221-5833
40	渋谷 大 介	(株)兵庫蓄電池	078-731-1934	078-731-1967
41	平 尾 秀 樹	平尾電工(株)	06-6419-5678	06-6419-8877
42	平 尾 鍊 磨	平尾電工(株)	06-6419-5678	06-6419-8877
43	藤 井 大 祐	藤井電機(株)	079-676-2068	079-676-3948
44	長 畑 順 二	(株)ほうらい電気	079-435-0112	079-435-5971
45	高 田 賢 一	松尾電設工業(株)	078-671-0241	078-671-1300
46	松 本 一 宏	松本電工(株)	078-641-7011	078-641-7015
47	平 井 健 一	ミナト電気工事(株)	078-371-5583	078-371-5307
48	山 下 健 太	ミナト電気工事(株)	078-371-5583	078-371-5307
49	荒 巻 裕 輔	山口電気工事(株)	06-6481-7445	06-6481-7444

新生のじぎく会だより

「WITH コロナ・インフルエンザ」のもと、感染症対策を行いながら、会員相互の親睦等を目的としたゴルフコンペ（第30回記念大会、第31回）を名門コースにて開催しました。

第30回大会は、令和6年4月9日（火）『美奈木ゴルフ倶楽部』にて、曇り空でしたが42名の参加で盛大に開催しました。“新生のじぎく会”として新たに発足してから開催30回目という記念大会でもあり、豪華賞品を獲得すべく意気込んでいた会員が、プレー終了後意気消沈している姿が印象的でした。

第31回大会は、令和6年10月22日（火）日本で6番目に古い『垂水ゴルフ倶楽部』に於いて39名の参

加で、晴天に恵まれ開催致しました。住宅地の中のゴルフ場ともあって、短く狭いコースでもありましたが、好スコア、それなりのスコア（？）で思う存分楽しめた雰囲気もありました。

第30回・31回ともゴルフ場内のコンペルームをお借りし、成績発表・懇親会等行いました。

特に30回記念大会時には、賛助会員からの豪華賞品の協賛もいただいたこともあり、賞品を受取る際の表情が微笑ましく、満足げな光景が見受けられました。

両日の開催を通じて、会員間の親睦が更に深まったと思います。

【主な成績は次の通り】

第30回記念大会『美奈木ゴルフ倶楽部』

優勝 野崎 浩伸（野崎電気工業）
2位 栗原 直樹（籠谷）
3位 堀口 繁（四国電設工業）



第30回記念大会の集合写真

第31回大会『垂水ゴルフ倶楽部』

優勝 野崎 浩伸（野崎電気工業）
2位 大畑 康洋（オオハタ電機）
3位 池田 佳隆（サン電設工業）



第31回大会の集合写真



見事2連覇を達成した野崎さん

※今後の予定

【第32回大会】

開催日：令和7年4月8日（火）

場 所：未定

【第33回大会】

開催日：令和7年10月7日（火）

場 所：未定

詳細は、おって案内させていただきますので、奮ってご参加ください。

10 一般社団法人 日本電設工業協会の動き ―

令和6年度の「一般社団法人 日本電設工業協会 会員大会」は、北海道支部の担当で9月12日（木）に札幌市内の「札幌パークホテル」にて開催されました。

大会開催前に行われた臨時総会・理事会において山口博会長をはじめとした退任理事の補欠選、そして新たな役員を選定が行われ、新会長に就任された文挾誠一（ふばさみせいいち）会長の挨拶をもってスタートし、約500人の会員が参加して華やかに開催されました。また、当協会からは小坂会長と合田副会長の2名が出席しました。

「会員大会」では、本部人材委員会や（一社）北海道電業協会からの基調報告の後、大会決議が採択されました。

その後、北海道増毛町生まれの三國 清三（みくに きよみ）シェフによる「記念講演会」、そして「会員懇親会」と続き、会員懇親会では、民俗芸能の「アイヌ古式舞踊」や北海道日本ハム球団のファイターズガールによる「チア・パフォーマンス」が披露され、会場を盛り上げました。

次回、令和7年度の会員大会は中国支部の担当で開催される予定です。

大会決議 2024年度

第四次 アクションプラン(2024-2027) 初年度の提言

新たな電設業界の構築に向けて
第四次 アクションプランを始動させよう！

第四次 アクションプラン(2024-2027)

I. 三つの心構え



- 主張すべきことは、主張しよう
- 疑問に思っていることは確認し
解決しないなら提言しよう
- 課題解決のためには
他の組織とも連携しよう

II. スローガン



多様な人材が“いきいき”と活躍する
魅力と活力あふれる電設業界を目指す！



文挾新会長



民俗芸能アイヌ古式舞踊

11 兵庫県の入札・契約制度

兵庫県では、企業の技術力や社会貢献状況を適正に評価し、健全な育成を図るため、技術・社会貢献評価数値が入札参加要件となっています。当協会では、社会貢献活動を協会活動の柱の1つとして取り組んでおり、会員に対してこれらの活動への積極的な参加を呼びかけています。

技術・社会貢献評価数値に係る入札・契約制度は次のとおりです。詳細は兵庫県のホームページ（兵庫県発注の建設工事に係る入札・契約制度）をご覧ください。

入札参加要件とする技術・社会貢献評価数値

(1) 入札参加資格要件（令和6年4月1日現在）

公募型一般競争入札および制限付き一般競争入札については、格付等級や施工実績のほか技術・社会貢献評価数値が次のとおり必要です。

区 分	契約予定金額	必要評価点数
公募型一般競争入札	2億5千万円以上	80点以上
制限付き一般競争入札	1億円以上2億5千万円未満	70点以上
	5千万円以上1億円未満	30点以上
	1千3百万円以上5千万円未満	20点以上

(2) 技術・社会貢献評価数値（令和6年10月から）

ア 技術評価数値

項 目	要 件	評価点数
1 ISO認証取得	ISO9001認証取得	16点
2 CPDS、CPD単位取得者在籍		各6点
3 建設キャリアアップシステム（CCUS）への事業者登録		6点
4 各種賞受賞	さわやかな県土づくり賞受賞	16点
	人間サイズのまちづくり賞受賞	8点
	県優秀施工者賞受賞	4点
	県若手優秀施工者賞受賞	2点
5 VE提案（技術提案）		上限48点
6 建設労働災害防止活動	講習会等に参加	6点
	安全指導者の在籍	6点
	新規安全指導者の在籍	4点
7 工事成績	平均工事成績点	120点～ －40点

イ 社会貢献評価数値

項 目	要 件		評価点数
1 障害者雇用	法定雇用率達成		4 0 点
	報告義務はないが雇用		2 0 点
	法定雇用率 未達成	達成率2/3以上	2 4 点
		達成率1/3以上2/3未満	1 6 点
		達成率1/3未満	8 点
2 ユニバーサル社会づくりへの参画	ひょうご障害者ハート購入企業認定		8 点
	重度肢体不自由者等雇用企業 (上記障害者ハート購入との重複加算なし)		8 点
3 I S O 認証取得	I S O 1 4 0 0 1 シリーズ		1 6 点
4 エコアクション21 認証取得（上記14001との重複加算なし）			1 6 点
5 各種賞受賞	建設雇用改善優良事業所知事表彰		8 点
6 県内新規中小企業者			4 点
7 県との協定締結	男女共同参画社会づくり協定締結		8 点
	子育て応援協定締結		8 点
8 社会貢献活動	災害応急対策業務協定締結		1 2 点
	上記協定に基づく要請による出動		1 6 点
	地域づくりのために資する重要な活動		8 点
	県管理道路河川等公共施設の愛護活動		6 点
	県の関係事業に対する支援（寄附）		6 点
	就業体験事業等への協力		8 点
	若年技術者（29歳以下）の新規採用		上限3 0 点
	地域安全まちづくり活動		6 点
	刑務所出所者等を雇用		1 6 点
	建設業暴力追放活動		6 点

ウ 資格制限・指名停止数値

項 目	要 件	評価点数
1 資格制限	入札参加者資格制限を受けた場合	-16点
2 指名停止	6か月以上の指名停止を受けた場合	-16点

12 協会の動き

新入会員の紹介

令和6年度は次の2社に入会いただきました。
ご入会ありがとうございます。今後ともよろしく
お願いいたします。

なお、令和6年10月1日現在で、正会員は142社、
賛助会員は26社となっています。
(会員名簿は75ページ以下に掲載しています。)

【正会員】

[令和6年4月1日入会]

会員名	代表者名	電話 F A X	〒	所在地
株式会社 神成興業	田中 基成	078-792-7983 078-792-7983	655-0851	神戸市垂水区神和台 1-21-4

【賛助会員】

[令和6年10月1日入会]

会員名	代表者名	電話 F A X	〒	所在地
不二電機 株式会社 神戸西営業所	中田 潤一	078-978-0062 078-978-6101	651-2113	神戸市西区伊川谷町有瀬 1208-1

Sure, Speedy, Sincerely

より確かに より速く より誠実に

お客さまファーストの実現に励みます！

F 不二電機株式会社
電設資材総合商社



本社
神戸西
尼崎

〒547-0034 大阪府大阪市平野区背戸口2丁目9番32号
〒651-2113 兵庫県神戸市西区伊川谷町有瀬1208番地1
〒661-0021 兵庫県尼崎市名神町3丁目3番1号

ホームページは



こちらへ

不二電機株式会社

検索



☎ 06-6702-2353
☎ 078-978-0062
☎ 06-6420-7500

受賞おめでとうございます

令和6年秋の叙勲

令和6年秋の叙勲において、永年にわたって電気工事業に精励し、業界の発展に大きく寄与されたご功績により、小山恵生相談役が「旭日双光章」を受章されました。

11月14日（木）に、国土交通省（東京プリンスホテル）における伝達式と皇居での天皇陛下への拝謁が行われました。



小山 恵生 氏
(協会相談役・西部電工株式会社 代表取締役会長)



令和6年兵庫県功労者表彰

永年にわたって電気工事業に精励し、当協会の理事としても電気設備業の発展と安全・安心な地域まちづくりに貢献されたご功績により、谷政智理事が「令和6年兵庫県功労者表彰（まちづくり功労）」を受賞され、5月31日（金）に兵庫県公館で表彰式が執り行われました。



谷 政智 氏
(協会理事・株式会社谷電気 代表取締役)

令和6年度兵庫県自治賞

永年にわたり当協会理事として明るく住みよい地域社会づくりに貢献されたご功績により、田辺秀夫前理事が「兵庫県自治賞（土木建設功労）」を受賞され、12月24日（火）に兵庫県中央労働センターで表彰式が執り行われました。



田辺 秀夫 氏
（協会前理事・田辺電気株式会社 取締役会長）



令和6年度兵庫県若手優秀施工者賞

建築現場において工事施工に直接従事する優秀な若手建設技術者を表彰する「兵庫県若手優秀施工者賞」を、上野山正人氏と古賀設元氏の両氏が受賞さ

れ、令和7年1月21日（火）に神戸市内のラッセホールで表彰式が執り行われました。



上野山 正人 氏（杉本電気工事株式会社）



古賀 設元 氏（東洋電気工事株式会社）



令和6年度さわやかな県土づくり賞

兵庫県の土木部やまちづくり部などが発注した建設工事のうち、施工状況が特に優秀な工事を賞し、建設業者の施工技術の向上や優れた公共施設の整備を進めることを目的とする「さわやかな県土づくり

賞」を会員企業2社が受賞され、令和7年1月21日（火）に神戸市内のラッセホールで表彰式が執り行われました。

「兵庫県立阪神北地域新設特別支援学校（仮称）本館棟外電気設備工事」

サン電設・松尾電設特別共同企業体
（サン電設工業株式会社（神戸市）、松尾電設工業株式会社（神戸市））

会 務 日 誌

令和 6 年

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
1 / 9 (火)10(水)	令和 5 年度第 3 回実技講習会	き ん で ん 学 園	会員
1 / 11 (木)	兵庫県建築会令和6年新春会員交流会	神戸三宮東急REIホテル	北本専務理事
1 / 16 (火)	※ 令和 6 年新年賀詞交歓会	楠 公 会 館	会員、来賓
1 / 17 (水)	1.17ひょうごメモリアルウォーク2024 ボランティア活動	王子公園スタート地点	青年部会員
1 / 17 (水)	※ 令和 5 年度第 2 回災害対策緊急連絡網情報 伝達訓練	全 地 域	会員
1 / 18 (木)	令和 5 年度「子どもを守る110番の家・店・ 車ネットワーク会議」	兵 庫 県 警 察 本 部	谷技術・安全委員長
1 / 18 (木)	兵庫県空調衛生工業協会令和6年新年交礼会	ホテルクラウンパレス神戸	小坂会長、合田副会長、塚本副会長、 北本専務理事
1 / 29 (月)	公明党新春国政報告会2024	ANAクラウンプラザホテル神戸	小坂会長
2 / 9 (金)	兵庫県電気工事工業組合 創立60周年記念祝賀会	ANAクラウンプラザホテル神戸	小坂会長
2 / 10 (土)	井戸敏三氏の旭日大綬章受章を祝う会	ホテルオークラ神戸	小坂会長
2 / 13 (火)	日本電設工業協会山口会長との意見交換会	ホテルエルセラーン大阪	小坂会長
2 / 27 (火)	※ 但馬地区懇談会	和 田 山 ホ テ ル	地区会員、小坂会長、塚本副会長、 北本専務理事
3 / 4 (月)	※ 淡路地区懇談会	(株) 谷 電 気 社 屋 内	地区会員、小坂会長、栗原副会長、 北本専務理事
3 / 5 (火)	※ 北播磨地区懇談会	加 東 市 滝 野 公 民 館	地区会員、小坂会長、栗原副会長、 北本専務理事
3 / 8 (金)	※ 阪神南・北地区懇談会	ホテルヴィスキオ尼崎	地区会員、小坂会長、北本専務理事
3 / 11 (月)	※ 神戸地区懇談会	三宮センタープラザ西館	地区会員、小坂会長、合田副会長、 北本専務理事
3 / 12 (火)	※ 丹波地区懇談会	丹波技能訓練センター	地区会員、小坂会長、栗原副会長、 北本専務理事
3 / 13 (水)	※ 施設見学会	ネグロス電工大阪ショールーム・ 関西光量子科学研究所	会員
3 / 14 (木)	※ 東・中・西播磨地区懇談会	姫路・西はりま地場産業センター	地区会員、小坂会長、栗原副会長、 塚本副会長、北本専務理事
3 / 15 (金)	合田吉伸氏黄綬褒章受章記念祝賀会	神戸ポートピアホテル	会員、来賓
3 / 18 (月)	自民党県議会議員団との意見交換会	県 議 会 会 議 室	小坂会長、合田副会長、塚本副会長、 北本専務理事
3 / 19 (火)	※ 令和 5 年度永年勤続優良従業員 表彰選考委員会	協 会 事 務 局	3 副会長、3 委員長、北本専務理事
3 / 22 (金)	兵庫県まちづくり部との意見交換会	ひょうご女性交流館	小坂会長、合田副会長、栗原副会長、 池田総務委員長、河本理事、北本専務理事
4 / 10 (水)	※ 県幹部職員への新年度挨拶	兵 庫 県 庁	小坂会長、3 副会長、北本専務理事
4 / 12 (金)	※ 令和 5 年度監事監査	協 会 事 務 局	監事、事務局
4 / 26 (金)	青年部会第26回総会	神戸オリエンタルホテル	青年部会員、小坂会長
4 / 26 (金)	青年部会第26回総会懇親会	神戸オリエンタルホテル	青年部会員、理事
5 / 9 (木)	兵庫県建築会会員交流会	神戸三宮東急REIホテル	北本専務理事
5 / 14 (火)	日本電設工業協会地区協議員・ 諮問委員合同会議	中 央 電 気 倶 楽 部	小坂会長、塚本副会長

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
5 / 18(土)	※ 1級電気工事施工管理技術検定(第一次検定) 受検対策講習会開講式	あすてっぷK O B E	会員、谷技術・安全委員長、 北本専務理事
5 / 28(火)	※ 第72回通常総会・臨時理事会・総会懇親会	楠 公 会 館	会員、来賓
5 / 31(金)	令和6年兵庫県功労者表彰表彰式	兵 庫 県 公 館	谷 政智氏
5 / 31(金)	兵庫県空調衛生工業協会総会懇親会	ホテルクラウンパレス神戸	小坂会長、合田副会長、塚本副会長、 北本専務理事
6 / 5(水)	日本電設工業協会諮問委員会 第74回定時総会・懇親会	ホテルニューオータニ東京	小坂会長
6 / 17(月)	第3回「大阪・関西万博」 ひょうご活性化推進協議会	ホテルモントレ姫路	小坂会長(オンライン参加)
6 / 18(火)	※ 令和6年度安全衛生優良工事表彰選考委員会	協会事務局(WEB併用)	3副会長、3委員長、北本専務理事
6 / 19(水)	兵庫県建設産業団体連合会第1回理事会	ラ ッ セ ホ ー ル	小坂会長、合田副会長
6 / 19(水)	兵庫県建設産業団体連合会第10回定時総会	ラ ッ セ ホ ー ル	小坂会長、合田副会長、北本専務理事
6 / 22(土)	※ 1級電気工事施工管理技術検定(第一次検定) 受検対策講習会閉講式	あすてっぷK O B E	会員、北本専務理事
6 / 28(金)	ひょうご地域安全まちづくり推進協議会 総会・防犯講和	兵 庫 県 公 館	谷技術・安全委員長
7 / 8(月)	公明党政策要望懇談会	三宮研修センター	3委員長、北本専務理事
7 / 13(土)	令和6年度高校生ものづくりコンテスト 兵庫県大会(電気工事部門)	県立龍野北高等学校	西部電気建設㈱、西部電工㈱、 藤井経営委員長、北本専務理事
7 / 17(水)	※ 阪神南県民センター訪問	阪神南県民センター	小坂会長、合田副会長、宮井理事、 北本専務理事
7 / 24(水)	第1回兵庫県建設業育成魅力アップ協議会	神 戸 市 教 育 会 館	小坂会長、北本専務理事
7 / 24(水)	※ 令和6年度安全衛生推進大会	兵庫県農業共済会館	会員
7 / 25(木)	兵庫県電設資材卸業協同組合からの要望会	楠 公 会 館	小坂会長、塚本副会長、 藤井経営委員長、北本専務理事
8 / 2(金)	松本隆弘顧問「サマーカーニバル2024」	ホテルキャッスルプラザ	塚本副会長
8 / 16(金)	※ 顧問との意見交換会	神 戸 市 内	小坂会長、合田副会長、塚本副会長、 3委員長、北本専務理事
8 / 22(木)	兵庫県空調衛生工業協会との打合せ会	協 会 事 務 局	小坂会長、3副会長、池田総務委員長、 北本専務理事
9 / 3(火)	※ 令和6年度第1回災害対策緊急連絡網 情報伝達訓練	全 地 域	会員
9 / 6(金)	自民党との意見交換会	県 議 会 会 議 室	小坂会長、合田副会長、塚本副会長、 北本専務理事
9 / 7(土)	※ 1級電気工事施工管理技術検定(第二次検定) 受検対策講習会開講式	あすてっぷK O B E	会員、北本専務理事
9 / 11(水)	兵庫県との行政懇談会	ひょうご女性交流館	小坂会長、3副会長、池田総務委員長、 藤井経営委員長、河本理事、北本専務理事
9 / 12(木)	日本電設工業協会臨時総会	札幌パークホテル	小坂会長
9 / 12(木)	日本電設工業協会令和6年度会員大会	札幌パークホテル	小坂会長、合田副会長
9 / 14(土)	※ 1級電気工事施工管理技術検定(第二次検定) 受検対策講習会閉講式	あすてっぷK O B E	会員、北本専務理事
9 / 17(火)	JECA FAIR 2025 第1回実行委員会	帝 国 ホ テ ル 大 阪	藤井経営委員長
10 / 2(水)	インターンシップ受入れに係る協議	県立姫路工業高等学校	塚本副会長、北本専務理事
10 / 10(木)	神戸市長久元きぞうと語る会	神戸ポートピアホテル	小坂会長、合田副会長
10 / 11(金)	大阪電業協会との協議	(一社)大阪電業協会事務局	小坂会長、藤井経営委員長、 北本専務理事
10 / 22(火)	令和6年度暴力団追放兵庫県民大会	神 戸 文 化 ホ ー ル	北本専務理事
10 / 30(水)	※ 令和6年度暴力団追放対策講習会	兵庫県農業共済会館	会員

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
11/7(木)	※ インターンシップ事前安全講習会・座談会	県立兵庫工業高等学校	青年部会、北本専務理事
11/9(土)10(日)	但馬まるごと感動市 ボランティア活動	イオン和田山店	但馬地区会員、片岡理事
11/12(火)	(一社)福井県電業協会設立25周年 記念講演会・式典・祝賀会	福 井 市 内	小坂会長
11/14(木)	令和6年秋の叙勲伝達式・拝謁式	東京プリンスホテル・皇居	小山恵生氏
11/18(月)	兵庫県建設産業団体連合会第2回理事会	神戸市教育会館	小坂会長
11/18(月)	兵庫県建設産業団体連合会と兵庫県との 意見交換会	神戸市教育会館	小坂会長、北本専務理事
11/18(月)	近畿地方整備局との官庁懇談会	マイドームおおさか	塚本副会長、池田総務委員長
11/21(木)	日本電設工業協会地区協議員・ 諮問委員合同会議	ホテル阪急インターナショナル	小坂会長、塚本副会長
11/28(木)	※ 「リスク発生時の対応」(労働災害編) 研修会および「経営講演会」	兵庫県中央労働センター	会員、大阪電業協会会員
12/3(火)4(水)	令和6年度第1回実技講習会	きんでん学園	会員
12/19(木)20(金)	令和6年度第2回実技講習会	きんでん学園	—
12/24(火)	令和6年度兵庫県自治賞表彰式	兵庫県中央労働センター	田辺秀夫氏

1. ※は当協会主催
2. 「理事会」「各委員会」は各々の該当ページに記載

【建設機械の総合レンタル＆販売・修理】

建設機械・工場産業機械・レンタカー・高所作業車・クレーン・測量器・ハウス
重仮設鋼材・建築資材軽仮設材・金物



私たちがカンキは、まちづくりのお手伝い企業として、
人々の幸せな暮らしを作り、社会の豊かな未来を創ります。



建設機械のレンタル・販売・修理

KANKI

kanamoto ALLIANCE GROUP



▽本社（管理部門・広域営業課）
〒654-0043 神戸市須磨区外浜町2丁目9-19
TEL: (078) 733-2221 FAX: (078) 733-1112

▽神戸西営業所
〒651-2121 神戸市西区水谷2丁目23-1
TEL: (078) 917-6666 FAX: (078) 917-6669

▽相生営業所
〒678-0081 相生市若狭野字堂ノ前428-3
TEL: (079) 124-8600 FAX: (079) 124-8604

▽東灘営業所
〒658-0025 神戸市東灘区魚崎南町5丁目1-18
TEL: (078) 414-0075 FAX: (078) 414-0058

▽神戸西機材センター（敷鉄板・ハウス関連）
〒651-2128 神戸市西区玉津町今津443
TEL: (078) 919-6527 FAX: (078) 914-7422

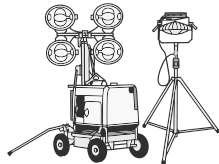
▽山崎出張所
〒671-2533 宍粟市山崎町須賀沢1385

▽須磨営業所
〒654-0043 神戸市須磨区外浜町4丁目28
TEL: (078) 733-3140 FAX: (078) 733-9201

▽加古川営業所
〒675-0021 加古川市尾上町安田宇西万蔵314-1
TEL: (079) 424-0211 FAX: (079) 424-0911

▽姫路営業所
〒672-8079 姫路市飾磨区今在家1073
TEL: (079) 231-5300 FAX: (079) 231-5305

▽須磨営業所 垂水ヤード
〒655-0861 神戸市垂水区下畑町字上口822
TEL: (078) 751-2121 FAX: (078) 753-7771

一般社団法人 兵庫県電業協会 役員名簿

令和6年12月現在

[理事・監事]

役 職 名	氏 名	会 員 名
会 長	小 坂 哲 二	栄興電機工業(株)
副 会 長	合 田 吉 伸	東洋電気工事(株)
〃	栗 原 直 樹	(株)籠谷
〃	塚 本 栄	(株)塚本電気設備
専務理事	北 本 淳	協会事務局
理 事	足 立 和 隆	中佐治電工(株)
〃	池 田 佳 隆	サン電設工業(株)
〃	片 岡 卓 朗	白菱電気設備(株)
〃	河 本 健	日本電設工業(株)大阪支店神戸営業所
〃	庄 野 隆 二	庄野電気工事(株)
〃	田 中 真 吾	田中電機(株)
〃	谷 政 智	(株)谷電気
〃	中 谷 実	中央電工(株)
〃	長 畑 順 二	(株)ほうらい電気
〃	中 安 良 介	和工電気設備工事(株)
〃	難 波 祐一郎	難波電話電気工業(株)
〃	藤 井 洋 平	藤井電機(株)
〃	松 尾 新二郎	松尾電設工業(株)
〃	宮 井 正 昭	尼崎電機(株)
監 事	高 坂 一 生	会員外
〃	高 橋 正 樹	姫高電機(株)
〃	宗 接 博 史	播州電業(株)

[相談役]

相 談 役	小 山 恵 生	西部電工(株)
-------	---------	---------

正 会 員 名 簿

神戸地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
東灘区				
神戸電機工事(株)	竹上 広幸	078-841-4603 078-854-1756	658-0044	神戸市東灘区御影塚町2-7-14
日光電気工事(株)	末岡 靖彦	078-811-2301 078-843-0069	658-0026	神戸市東灘区魚崎西町3-5-31
東灘電気工事(株)	川崎 太朗	078-451-7311 078-452-6235	658-0014	神戸市東灘区北青木2-1-36
(株)三宅電気工事	三宅 誠治	078-451-0401 078-412-0252	658-0025	神戸市東灘区魚崎南町3-21-12
灘 区				
岩本電気(株)	岩本 和裕	078-882-0123 078-861-7245	657-0015	神戸市灘区篠原伯母野山町3-3-4
コガセ工業(株)	福居 洋美	078-802-2011 078-802-7001	657-0864	神戸市灘区新在家南町2-3-15
西部電気建設(株)	坂上 彰	078-882-4051 078-882-4061	657-0844	神戸市灘区都通4-1-1
星野電工(株)	古志 博通	078-811-6939 078-811-9333	657-0037	神戸市灘区備後町2-2-4
森電気工業(株)	川田 隆	078-882-3170 078-882-3574	657-0844	神戸市灘区都通3-3-26
中央区				
大宮電気工業(株)	宮崎 和郎	078-221-0137 078-251-8345	651-0084	神戸市中央区磯辺通3-2-23
神戸電機工業(株)	村迫 孝幸	078-575-4278 078-576-4251	650-0025	神戸市中央区相生町5-16-10
(株)甲友電気設備	田中 祐一	078-351-1800 078-371-8400	650-0013	神戸市中央区花隈町33-26
難波電話電気工業(株)	難波祐一郎	078-341-2431 078-382-0007	650-0015	神戸市中央区多聞通3-2-16
日本電設工業(株) 大阪支店神戸営業所	河本 健	078-391-5981 078-332-1429	650-0021	神戸市中央区三宮町2-11-1 センタープラザ西館6階605-1号室
(株)野崎電気工業	野崎 浩伸	078-321-4457 078-321-4458	650-0034	神戸市中央区京町83 三宮センチュリービル11階
(株)日の丸電気	日野 実	078-241-0024 078-221-5833	651-0067	神戸市中央区神若通2-5-11
ミナト電気工事(株)	平井 健一	078-371-5583 078-371-5307	650-0017	神戸市中央区楠町6-1-12

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
兵庫区				
(株)エイデン	二瓶 亜己	078-651-6248 078-651-0267	652-0846	神戸市兵庫区出在家町2-6-8
(株)カデックス	河野 貴司	078-511-3667 078-511-1333	652-0042	神戸市兵庫区東山町1-11-2
甲南電設工業(株)	塩出 啓介	078-651-4040 078-651-4045	652-0882	神戸市兵庫区芦原通1-2-12
(株)サンデン	植村 英志	078-764-6661 078-764-6662	652-0832	神戸市兵庫区鍛冶屋町2-2-16
サン電設工業(株)	池田 佳隆	078-575-3757 078-577-4682	652-0804	神戸市兵庫区塚本通3-1-3-2
杉本電気工事(株)	杉本 衛	078-576-6007 078-576-5171	652-0816	神戸市兵庫区永沢町2-1-4
太昭電設(株)	岡田 敏男	078-575-8885 078-575-8925	652-0035	神戸市兵庫区西多聞通1-3-20
ダイトウ電気工事(株)	福原 祥夫	078-671-1072 078-671-6237	652-0822	神戸市兵庫区西出町2-3-20
東洋電気工事(株)	合田 吉伸	078-575-2000 078-577-2600	652-0898	神戸市兵庫区駅前通5-1-18
松尾電設工業(株)	松尾新二郎	078-671-0241 078-671-1300	652-0882	神戸市兵庫区芦原通2-2-3
菱神テクニカ(株)	河瀬 千春	078-651-9111 078-651-9112	652-0871	神戸市兵庫区浜山通6-1-1
北 区				
(株)シモデン	下岸 功二	078-594-2700 078-594-2622	651-1132	神戸市北区南五葉5-3-3
長田区				
秋山電工	秋山 幸三	078-731-4790 078-731-4790	653-0054	神戸市長田区長楽町3-8-14
柴崎電機工業(株)	柴崎 章裕	078-575-5111 078-575-5115	653-0015	神戸市長田区菅原通3-207-1
扇港電気工業(株)	北口 貴朗	078-691-4141 078-611-6525	653-0805	神戸市長田区片山町2-18-22
東報サービス(株)	甘中 正樹	078-643-1810 078-646-2407	653-0831	神戸市長田区蓮宮通2-3-7
(株)ナカケン	中野 健	078-681-7774 050-1359-7934	653-0022	神戸市長田区東尻池町2-13-4
日幸電気工業(株)	小塩 祥延	078-731-7308 078-733-3146	653-0054	神戸市長田区長楽町2-1-14
早水電機工業(株)	寺西 範昭	078-731-9301 078-733-2314	653-0052	神戸市長田区海運町2-5-11
(株)兵庫蓄電池	西岡 康裕	078-731-1934 078-731-1967	653-0052	神戸市長田区海運町8-6-14

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
松本電工(株)	松本 一宏	078-641-7011 078-641-7015	653-0867	神戸市長田区高東町3-4-13
須磨区				
旭電気工業(株)	金藤 泰祥	078-732-4855 078-732-4870	654-0036	神戸市須磨区南町1-3-24
阪急電気テック(株)	福島 正章	078-792-1111 078-792-4444	654-0103	神戸市須磨区白川台3-38-65
富士電設工業(株)	柏原 良行	078-731-3095 078-733-6027	654-0044	神戸市須磨区稲葉町2-2-11
矢野電気工事(株)	吉野 光治	078-731-5357 078-731-6330	654-0024	神戸市須磨区大田町4-2-22
垂水区				
ケイテック(株)	楠本 幸雄	078-223-2112 078-219-3120	655-0018	神戸市垂水区千代が丘2-1-19
(株)神成興業	田中 基成	078-792-7983 078-792-7983	655-0851	神戸市垂水区神和台1-21-4
西区				
甲斐電気工事(株)	甲斐 憲彦	078-917-2115 078-917-2116	651-2121	神戸市西区水谷3-12-1
黒住電気工事(株)	黒住 淳史	078-974-4458 078-974-4633	651-2117	神戸市西区北別府4-2118-5
(有)三研電気工業	森本 朋章	078-977-0290 078-977-0291	651-2108	神戸市西区伊川谷町前開1331-1
新電機工業(株)	小塩 健治	078-927-7747 078-927-7757	651-2143	神戸市西区丸塚1-25-7
(有)高原電工	原 昇	078-922-0315 078-962-5641	651-2146	神戸市西区宮下2-5-10
山口電気工業(株)	山口 忠男	078-927-7959 078-922-2831	651-2131	神戸市西区持子3-52-2

東芝電材マーケティング株式会社

西日本営業部 兵庫支店
URL <http://www.tsdm.co.jp>

東芝電材マーケティングは、総合電設資材に軸足を置いた事業展開で、お客様が期待する以上の満足と信頼をご提供いたします。常に誠意と情熱を持ち、新しいサービスをお届けしてまいります。

兵庫支店・神戸営業所 〒653-0053 兵庫県神戸市長田区本庄町7-2-9 TEL:078-739-0151 FAX:078-739-0158
 尼崎営業所 〒661-0002 兵庫県尼崎市塚口町5-8-1 TEL:06-6423-3663 FAX:06-6423-3443
 淡路営業所 〒656-0014 兵庫県洲本市桑間字椿鼻336-1 TEL:0799-24-2574 FAX:0799-23-0704
 姫路営業所 〒670-0952 兵庫県姫路市南条568 TEL:079-285-1122 FAX:079-285-1123

阪神南地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
尼崎市				
尼崎電機(株)	西村 聡文	06-6411-5550 06-6411-5553	660-0843	尼崎市東海岸町1-46
ウイングエンジニア(株)	田中 洋稔	06-6482-2921 06-6482-2929	660-0892	尼崎市東難波町5-27-19
栄興電機工業(株)	小坂 哲二	06-6491-5301 06-6493-1051	661-0971	尼崎市瓦宮1-9-15
(株)小川電設	是津 宏樹	06-6419-7877 06-6419-8601	660-0893	尼崎市西難波町2-4-27
共栄電器工業(株)	柳楽 裕紀	06-6481-8807 06-6482-1187	660-0815	尼崎市杭瀬北新町1-16-1
四国電設工業(株)	堀口 繁	06-6419-2456 06-6419-3158	660-0052	尼崎市七松町3-16-8
(株)大同電機製作所	池田 雄二	06-6471-5591 06-6476-3015	660-0824	尼崎市東本町3-1
大日通信工業(株)	吉森 直紀	06-6489-2421 06-6483-2420	660-0806	尼崎市金楽寺町1-2-65
(株)電工舎	岩倉 英保	06-6427-1921 06-6427-1930	661-0012	尼崎市南塚口町5-10-13
(株)ニューテック	山中 俊介	06-6418-2415 06-6418-3487	660-0083	尼崎市道意町4-46
平尾電工(株)	平尾 秀樹	06-6419-5678 06-6419-8877	660-0055	尼崎市稲葉元町2-4-9
山口電気工事(株)	山口 寛	06-6481-7445 06-6481-7444	660-0051	尼崎市東七松町2-2-10
西宮市				
(株)信栄電気設備工事	寺田 正	0798-71-8077 0798-71-8041	662-0838	西宮市能登町12-3
(株)しんこう	木村 大	0798-37-1333 0798-37-1334	662-0856	西宮市城ヶ堀町2-22
本多電気(株)	山本 悟史	0798-40-3005 0798-40-3007	663-8156	西宮市甲子園網引町8-19
(株)山日電気	庄治 竹吉	078-904-2104 078-903-2162	651-1421	西宮市山口町上山口1-12-19
山本電工(株)	山本甲子生	0798-22-6034 0798-22-6038	662-0928	西宮市石在町11-10
ワタナベ忠電(株)	渡辺 真一	0798-35-0660 0798-35-8925	662-0947	西宮市宮前町6-12

阪神北地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
伊丹市				
(株)有田電気工業	有田 郁雄	072-767-7905 072-767-7906	664-0873	伊丹市野間7-11-6
伊丹産業電設(株)	北嶋 太郎	072-777-0001 072-775-1185	664-0836	伊丹市北本町2-255
奥本電気(株)	奥本 耕司	072-781-2475 072-781-0165	664-0027	伊丹市池尻3-340
庄野電気工事(株)	庄野 隆二	072-782-1375 072-770-4409	664-0012	伊丹市緑ヶ丘1-324
つかさ電機	政 康夫	072-770-5840 072-782-7348	664-0028	伊丹市西野6-28-1
LiVエンジニアリング(株)	橋本 剛志	072-785-9114 072-785-9115	664-0022	伊丹市中野東3-130
宝塚市				
(株)上甲電設工業	上甲 好貢	0797-52-8993 0797-52-8997	665-0822	宝塚市安倉中6-9-8
(株)宝塚電業社	北川 努	0797-72-2286 0797-73-7708	665-0033	宝塚市伊予志3-2-28
三田市				
内田電工(株)	内田 知洋	079-563-2384 079-563-6323	669-1528	三田市駅前町19-14
(株)デューイテクニカル 兵庫営業所	長谷川 実	079-556-7081 079-556-7086	669-1526	三田市相生町13-3 2F
(株)みたか	宮寄 薫	079-567-1448 079-567-2008	669-1311	三田市加茂656-1

電設機器資材・空調機器・住宅設備機器・衛生機器・エレベーター

総 合 商 社



日製電機株式會社

本 社 〒670-0995 姫路市土山東の町14-10
TEL (079) 294-2221 FAX (079) 293-2979

○各事業所：大阪支社・神戸営業所・姫路営業所・加古川営業所・山崎営業所

<https://nissei-elec.co.jp>

東播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
明石市				
(株)上林電気商会	上林 将経	078-946-0888 078-947-6001	674-0084	明石市魚住町西岡627-1
しなのや電機(株)	藤田 義明	078-936-2567 078-934-2655	674-0051	明石市大久保町大窪247
新興電機工業(株)	二星 良秀	078-923-5858 078-923-8887	673-0028	明石市硯町1-1-20
(株)橘電機	橘 裕史	078-946-0525 078-947-4617	674-0065	明石市大久保町西島750-2
(有)中村電設興業	田中 敏勝	078-912-1355 078-912-1356	673-0882	明石市相生町2-11-20
(株)宮野電気商会	宮野 景子	078-925-3224 078-925-3227	673-0028	明石市硯町1-7-23
加古川市				
岡田電工(株)	岡田 亮一	079-431-0055 079-431-0069	675-0051	加古川市東神吉町升田844
(株)関西電機工業所	米分 幹雄	079-440-9058 079-440-9059	675-0004	加古川市神野町福留938
協永電機(株)	田中 斉信	079-424-4394 079-425-1217	675-0062	加古川市加古川町美乃利472
(株)サンデン	三好 元旦	079-425-1155 079-425-6218	675-0012	加古川市野口町野口129-94
高橋電気(株)	高橋 弘樹	079-424-6719 079-424-5943	675-0061	加古川市加古川町大野989-3
(株)ほうらい電気	長畑 順二	079-435-0112 079-435-5971	675-0113	加古川市平岡町中野684-6
(株)山口電機	山口 雅也	079-431-1322 079-431-1999	675-0053	加古川市米田町船頭523-1
(株)陵南	高橋 良之	079-424-8610 079-424-8611	675-0068	加古川市加古川町中津566-1
高砂市				
(株)籠谷	栗原 直樹	079-442-2407 079-442-2473	676-0005	高砂市荒井町御旅2-1-17
(株)協和電気商会	脇谷 政孝	079-442-1081 079-442-4532	676-0005	高砂市荒井町御旅2-2-6
東播電設工業(株)	温井 雅勝	079-443-5111 079-443-2036	676-0005	高砂市荒井町御旅1-3-14

北播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
西脇市				
オカモト電気(株)	林 一寿	0795-22-9212 0795-22-4965	677-0055	西脇市高松町467
西部電建(株)	金井 郁智	0795-22-2451 0795-22-2453	677-0015	西脇市西脇885-120
銭屋電機(株)	前川 弘吉	0795-22-2131 0795-22-2133	677-0015	西脇市西脇1033
三木市				
田中電機(株)	田中 真吾	0794-82-0589 0794-82-5431	673-0402	三木市加佐231-3
加西市				
小東電気(株)	小東 友和	0790-42-0469 0790-42-5453	675-2312	加西市北条町北条137-18
(株)西村電気工事	西村 昌也	0790-42-3611 0790-42-2254	675-2323	加西市北条町西南377
橋爪電機(株)	橋爪 重憲	0790-49-0109 0790-49-1707	675-2102	加西市中野町1635-5
加東市				
(有)オオハタ電機	大畑 康洋	0795-45-1515 0795-45-1516	673-1401	加東市上鴨川208-29
金川電業(株)	金川 次男	0795-48-4310 0795-48-4843	679-0211	加東市上滝野2038
トレスエンジニアリング(株)	六車 徹	0795-42-0560 0795-42-5869	673-1445	加東市大門294-3
ナカムラ電設(株)	中村 茂	0795-42-2283 0795-42-2187	673-1431	加東市社707-1
(株)福田電気商会	福田 歩	0795-48-3162 0795-48-3425	679-0211	加東市上滝野1346-1
多可郡				
中町電業(株)	梅田 雅広	0795-32-2245 0795-32-3192	679-1113	多可郡多可町中区中村町23

法人様・個人様問わず【損害保険】【生命保険】の個別相談随時受付中です！

皆様の知りたい「保険のこと」お気軽にご相談ください

株式会社 ベストインシュアランス

〒650-0034 兵庫県神戸市中央区京町 75 番 1 京町栄光ビル 4 階

TEL : 078-332-7171 FAX : 078-332-6887 URL : <https://best-ins.co.jp/>

中播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
姫路市				
栄藤電気(株)	榮藤 高士	079-277-2008 079-277-2034	670-0047	姫路市花影町3-1-5
(株)北山工商	山村 敏之	079-261-2245 079-261-3716	679-4201	姫路市林田町久保184-7
西部電気建設(株) 姫路支店	坂上 彰	079-224-3512 079-288-1914	670-0804	姫路市保城981-1
西部電工(株)	小山 修平	079-239-3456 079-239-1168	671-1124	姫路市広畑区鶴町2-31
大拓電気(株)	小林 勝士	079-268-2221 079-268-2227	671-2221	姫路市青山北3-250-1
大日電機(株)	松永 浩	079-237-0014 079-236-6544	671-1141	姫路市大津区西土井289-19
中央電工(株)	中谷 実	079-253-1991 079-252-6575	671-0218	姫路市飾東町庄61-3
(株)塚本電気設備	塚本 高嗣	079-253-3133 079-253-0676	671-0232	姫路市御国野町御着721-6
東京電機工業(株)	諏訪 良介	079-272-0272 079-274-0272	671-1234	姫路市網干区新在家355-2
東和電気工事(株)	三和 敬典	079-234-1020 079-234-2920	670-0974	姫路市飯田2-51-1
播州電業(株)	宗接 和人	079-266-3068 079-266-7093	671-2214	姫路市西夢前台3-26
姫高電機(株)	高橋 正樹	079-298-7000 079-293-1220	670-0974	姫路市飯田491-12
神崎郡				
福崎電業(株)	駒田 和幸	0790-22-1080 0790-22-2622	679-2205	神崎郡福崎町東田原1201-1

since 1918

“安全”は地球に暮らす人々の
“共通言語”です



ホーチキ公式
YouTube



ホーチキ公式
X (Twitter)

ホーチキ株式会社 神戸支社 ☎078(570)0080
〒650-0034 兵庫県神戸市中央区京町80 クリエイト神戸3階

西播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
相生市				
神榮電機設備工業(株)	神谷 和典	0791-22-5496 0791-22-5487	678-0031	相生市旭1-17-13
和工電気設備工事(株)	中安 良介	0791-23-0252 0791-23-3347	678-0063	相生市佐方1-175-2
赤穂市				
(有)神園電気工業所	神園 卓三	0791-48-7170 0791-48-1261	678-0175	赤穂市北野中246-1
たつの市				
(株)志水電気	藤原美穂子	0791-75-1298 0791-75-3446	679-4324	たつの市新宮町鯉崎161

但馬地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
豊岡市				
白菱電気設備(株)	片岡 卓朗	0796-23-0195 0796-24-0905	668-0013	豊岡市中陰399-12
戸田電工(株)	戸田 恒雄	0796-24-3337 0796-23-4374	668-0063	豊岡市正法寺652-3
(有)日詰電気商会	日詰 克則	0796-22-3229 0796-22-3125	668-0032	豊岡市千代田町2-21
藤井電気(株)	藤井 康人	0796-22-5123 0796-24-2650	668-0063	豊岡市正法寺614-1
(株)フジモトテクノス	藤本 修	0796-24-2129 0796-21-4743	668-0051	豊岡市九日市上町53-3
朝来市				
田辺電気(株)	河戸 克己	079-672-3355 079-672-5059	669-5203	朝来市和田山町寺谷724-6
藤井電機(株)	藤井 洋平	079-676-2068 079-676-3948	669-5198	朝来市山東町末歳705-1
美方郡				
(有)いまき	今木 逸平	0796-82-1626 0796-82-1627	669-6702	美方郡新温泉町浜坂2346-3
山陰道路(株)	株本 高志	0796-82-1118 0796-82-3338	669-6747	美方郡新温泉町三谷132
(有)松本電気商会	松本 洋二	0796-82-1800 0796-82-3877	669-6702	美方郡新温泉町浜坂229-1

丹波地区

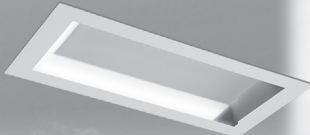
会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
丹波篠山市				
(株)協栄電興	石田 直大	079-552-5048 079-552-0662	669-2436	丹波篠山市池上266
丹波市				
(株)酒井電気建設	酒井 規和	0795-82-3191 0795-82-3511	669-3464	丹波市氷上町石生1763-8
中佐治電工(株)	足立 和隆	0795-88-0028 0795-88-0423	669-3834	丹波市青垣町中佐治646

淡路地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
洲本市				
(株)国益電業社	向山 和義	0799-22-2401 0799-24-5285	656-0012	洲本市宇山3-4-12
(株)谷電気	谷 政智	0799-22-4697 0799-24-4615	656-0031	洲本市千草乙147
南あわじ市				
第一電工(株)	森 茂	0799-52-3623 0799-52-3625	656-0511	南あわじ市賀集八幡32-2



MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better



NEW 青空照明
misola
みそら
[ラインタイプ]





思わず覗き込みたくなる…
本物の青空のような照明。

軽量・薄型のラインタイプ。
奥行き感ある青空の広がり
自然な光の差し込み感を演出。

■既設の埋込形300幅器具からのリニューアルに対応

既存照明器具 misola[ラインタイプ] 2台連結 サイドプレート連結

※サイドプレート(オプション)
(675・6125幅込対応)

※「青空照明」「misola」は、三菱電機株式会社ならびに三菱電機照明株式会社の登録商標です。

しあわせをシェアしよう。

三菱電機住環境システムズ株式会社 関西支社 商品本部 電材住設家電商品部
TEL.06-6338-8091 [三菱青空照明](#) [検索](#) **三菱電機照明株式会社**

賛 助 会 員 名 簿

(26社) 令和 6 年12月

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
アイホン(株) 神戸営業所	谷口 博之	078-577-4891 078-577-4001	652-0802	神戸市兵庫区水木通4-1-25
因幡電機産業(株) 電設カンパニー 広域統括部 阪神営業所	山口 雅裕	06-6430-1783 06-6430-1787	660-0062	尼崎市浜田町3-66
(株)SDS 姫路営業所	富田 常夫	079-235-7555 079-234-3675	672-8071	姫路市飾磨区構4-216
(株)カンキ	桐月忍一郎	078-733-2221 078-735-5074	654-0043	神戸市須磨区外浜町2-9-19
(株)協電 関西支店	魚住 洋平	06-7166-1118 06-4980-0279	660-0083	尼崎市道意町6-1-3
小林電工(株)	小林 佑輔	079-293-1230 079-292-8381	670-0056	姫路市東今宿3-10-17
(株)三和電気商会	宮崎 良平	0795-42-2059 0795-42-2057	673-1424	加東市中古瀬35-1
ダイキンHVACソリューション近畿(株) 神戸オフィス	木村 佳浩	078-334-7175 078-334-7754	650-0001	神戸市中央区加納町4-4-17 ニッセイ三宮ビル14F
(株)ダイテック関西事業所	安原 克彦	06-6201-0231 06-6201-0236	541-0042	大阪市中央区今橋4-1-1 淀屋橋三井ビルディング6F
(株)たけでん 神戸営業所	高藤 大武	078-291-4077 078-291-4001	651-0087	神戸市中央区御幸通4-2-20
田中商事(株) 神戸営業所	杉山 雅浩	078-846-3050 078-846-3052	658-0046	神戸市東灘区御影本町3-4-20
中国電通(株)	常村 英司	079-295-3010 079-295-3011	670-0996	姫路市土山6-4-5
T O A (株) 神戸営業所	草苅 毅	078-303-5625 078-303-5626	650-0046	神戸市中央区港島中町7-2-1 本社ビル3F
東芝電材マーケティング(株) 営業統括部 西日本営業部 兵庫支店	野澤 宏文	078-739-0151 078-739-0158	653-0053	神戸市長田区本庄町7-2-9
東芝ライテック(株) 営業統括部関西支店	小野 芳樹	06-6130-2305 06-6130-1156	530-0017	大阪市北区角田町8-1 大阪梅田ツインタワーズ・ノース28F
日製電機(株)	東田 康裕	079-294-2221 079-293-2979	670-0995	姫路市土山東の町14-10
日東工業(株) 大阪営業所	勝田 大介	06-6479-1171 06-6479-1176	550-0002	大阪市西区江戸堀1-9-6 肥後橋ユニオンビル5F
日本電機産業(株)	出水 悠介	06-6341-5331 06-6341-5334	530-0003	大阪市北区堂島1-3-18
日本電設資材(株) 神戸支店	丸岡 雅幸	078-882-8701 078-882-8700	657-0852	神戸市灘区大石南町3-8-15
パナソニック(株)エレクトリックワークス社 神戸電材営業所	榊田 晴光	078-333-1006 03-3572-6705	650-0031	神戸市中央区東町126 住友生命神戸シルクセンタービル4F
福西電機(株) 兵庫電材営業統括部	菊池 悟	078-681-2161 078-681-0155	652-0833	神戸市兵庫区島上町1-4-18
不二電機(株) 神戸西営業所	中田 潤一	078-978-0062 078-978-6101	651-2113	神戸市西区伊川谷町有瀬1208-1
(株)扶洋 神戸営業所	成重 政俊	078-651-2481 078-651-6053	652-0881	神戸市兵庫区松原通4-4-9
(株)ベストインシュアランス	橘 英嗣	078-332-7171 078-332-6887	650-0034	神戸市中央区京町75-1 京町栄光ビル4F
ホーチキ(株) 関西支店 神戸支社	武富 聡	078-570-0080 078-570-0078	650-0034	神戸市中央区京町80 クリエイト神戸3F
三菱電機住環境システムズ(株) 関西支社 姫路支店	長谷川隆司	079-221-8860 079-221-8861	670-0965	姫路市東延末3-50

編 集 後 記

今回も皆様方に会報をお届けすることができました。

お目通しいただき、ご感想などを事務局あてに寄せいただければありがたいと思います。

会報ではこの1年間の協会活動を取りまとめていますが、編集過程で一つひとつの事業を振り返るたびに、私ども協会の活動が兵庫県、神戸市をはじめとする官公庁の皆様、賛助会員、関係企業・団体の方々のご理解とお力添え、そして会員企業の協力と参画によって成り立っていることをあらためて実感しています。

私ども電業協会は、国民生活を支えるインフラを担うという重大な使命を自覚し、電気設備の専門家

集団である業界をより多くの方に知っていただくとともに、会員への情報提供活動の充実や数多くの社会貢献活動の展開などを通して、協会の使命、役割を十分に果たしていけるよう努めています。

関係各位におかれましては、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

会報の発行に当たり、お忙しいなか原稿をご提供いただきました官公庁の皆様、ご協力、ご協賛をいただきました賛助会員、企業の皆様をはじめ、関係各位に心からお礼を申し上げます。

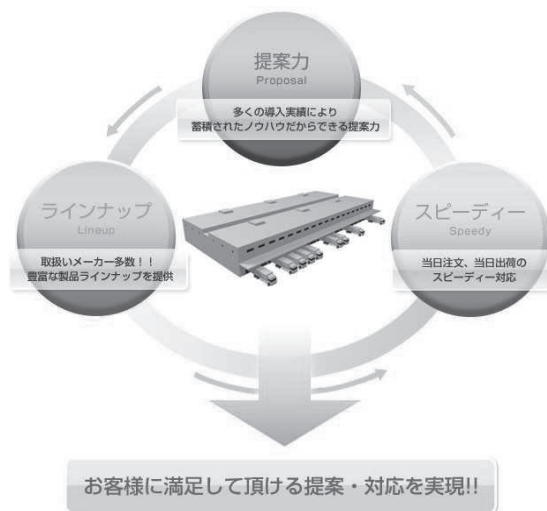
また、原稿の入稿が遅れるなかで、制作作業にご尽力いただきました株式会社トライスの皆様方に感謝いたします。

ありがとうございました。

編集委員会

池田 佳隆（総務委員会委員長）
河本 健（総務委員会副委員長）
石田 直大（総務委員会委員）
岡田 敏男（同 上）
片岡 卓朗（同 上）
末岡 靖彦（同 上）
中谷 実（同 上）
難波祐一郎（同 上）

日本電設資材は『いつでも、なんでも、どこへでも』をコンセプトに、スピーディー且つ柔軟性のある対応でお客様との信頼を築いております。



日本電設資材株式会社

<http://www.n-ds.co.jp>

兵庫グループ

神戸支店 〒657-0852 神戸市灘区大石南町3-8-15 TEL 078-882-8701 (代)

姫路支店 〒670-0940 姫路市三左衛門堀西の町2-1-9 TEL 079-224-8321 (代)

加古川営業所 〒675-0039 加古川市加古川町栗津2-6-6 TEL 079-426-9500 (代)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

小林電工株式会社 × SDGs

2030年までに持続可能でよりよい世界を目指して
小林電工株式会社は

脱炭素社会の実現に貢献します!

より良い創・省・蓄エネ電気設備の普及推進を通じて、環境負荷の少ない街づくりを目指します。また、製品のリサイクルやリユースに取り組むことで、未来につながる循環型社会の創出を目指し、持続可能な脱炭素社会の実現に貢献します。

小林電工株式会社は、SDGsを推進し、目標の達成に貢献します。



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

最新の創・省・蓄エネ商品を提案し、地球環境にやさしく、快適な生活環境を創造します。



8 働きがいも
経済成長も

職場環境を向上させ、労働意欲の向上に努めます。年々拡大向上し、経済発展に貢献します。



11 住み続けられる
まちづくりを

安全で安心な商品を提案し、持続可能でより先進な街づくりに貢献します。



12 つくも責任
つかう責任

商品返品の削減に努めます。在庫ロスなくします。効率的な商品管理を目指します。



17 パートナリプで
目標を達成しよう

仕入先様とパートナーシップを組み、得意先様の仕事づくりに貢献します。

SDGsで
未来へ
つながる。

K 小林電工株式会社 <https://www.k-denko.co.jp>

代表取締役社長 小林 佑輔(東高51回生)

本社/姫路市東今宿3丁目10番17号
TEL (079) 293-1230 (代) FAX (079) 292-8381

姫路営業所/姫路市東今宿3丁目10番17号
TEL (079) 293-1122 (代) FAX (079) 293-7483

特機営業部/姫路市東今宿3丁目10番17号
TEL (079) 293-1122 (代) FAX (079) 293-1466

西はりま営業所/たつの市龍野町大道349
TEL (0791) 62-9511 (代) FAX (0791) 62-9512

ソリューション部/たつの市龍野町大道349
TEL (0791) 62-9532 (代) FAX (0791) 62-9539

加古川営業所/加古川市野口町水足232番地の1
TEL (079) 425-8888 (代) FAX (079) 425-3444

神戸営業所/神戸市長田区菊澤島町2丁目2-30
TEL (078) 651-7700 (代) FAX (078) 651-7703

岡山支店/岡山市南区新保1186番1
TEL (086) 212-1130 (代) FAX (086) 212-1150

津山営業所/津山市戸島52-5
TEL (0868) 28-9515 (代) FAX (0868) 28-9516

広島営業所/広島市西区己斐本町2丁目18-9
TEL (082) 274-1373 (代) FAX (082) 274-1374

加西営業所/加西市北条町東南253-1
TEL (0790) 43-2550 (代) FAX (0790) 43-2577

Purpose

福西電機の志

人・技術・情報の架け橋となり、 最適解で「福」あふれる未来をつくる。

「すべての環境を明るく灯し、世の中の役に立ちたい」

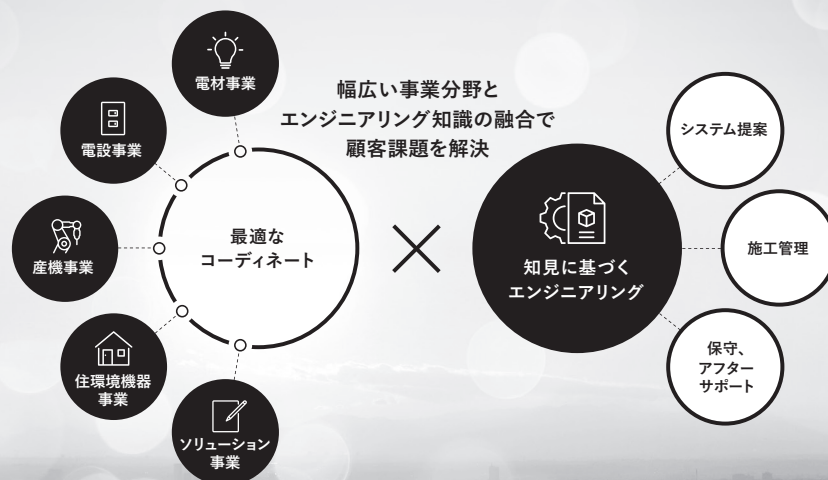
それが福西電機のはじまりでした。

時代が変わっても「世の中のために」の想いは変わりません。

誰よりも人を想う真心と、新たな可能性を見出す挑戦心で
人と技術、情報をつなぐ架け橋となって、社会課題を解決します。

そして、笑顔あふれる豊かな社会をつくります。

——世の中に「福(しあわせ)」を。



福西電機株式会社

兵庫電材営業統括部

〒652-0833 兵庫県神戸市兵庫区島上町1丁目4番18号
TEL: 078-681-2161 FAX: 078-681-0155

コーポレートサイト
<https://www.fukunishi.com/>



令和7年1月発行

第44号

発行 一般社団法人 兵庫県電業協会

神戸市中央区琴緒町5-5-13

協和ビル4階

電 話 (078) 222-0365

F A X (078) 222-0389

URL : <http://www.hyogodengyo.jp>

E-mail : office@hyogodengyo.jp

編集・印刷・製本 株式会社 トライス

